

【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年9月27日

【中間会計期間】 自 2024年1月1日 至 2024年6月30日

【会社名】 マラヤン・バンキング・ベルハッド
(Malayan Banking Berhad)

【代表者の役職氏名】 リー・イー・ホワン
(Lee Yih Hwan)
グループ企業財務担当者
(Group Corporate Treasurer)

【本店の所在の場所】 マレーシア クアラルンプール50050
ジャラン・トゥン・ペラック100
メナラ・メイバンク14階
(Level 14, Menara Maybank, 100, Jalan Tun Perak,
50050 Kuala Lumpur, Malaysia)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 吉井 一浩

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1061

【事務連絡者氏名】 弁護士 安西 明毅
弁護士 伊藤 雄太
弁護士 天野 尊仁

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1902

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

注記：

- (注1) 「ASEAN」とは、東南アジア諸国連合をいう。
- 「マレーシア中央銀行」又は「BNM」とは、マレーシアの中央銀行であるバンク・ネガラ・マレーシアを意味する。
- 「カガマス」とは、「第一部 第6 - 1 中間財務書類」において、以下の通り意味する。
- () カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関するリコース義務に関する場合にはカガマス・ベルハッドをいう。
- () カガマス債に関する場合にはカガマス・ベルハッド又はカガマス・エムピーエス・ベルハッドが発行した債券をいう。
- 「メイバンク」又は「当行」とは、マレーシアにおいて設立され、マレーシア、クアラルンプール50050、ジャラン・トゥン・ペラック100、メナラ・メイバンク14階にその登記上の事務所を置く会社であるマラヤン・バンキング・ベルハッド(会社登録番号：196001000142)をいう。
- 「メイバンク・グループ」又は「当行グループ」とは、マラヤン・バンキング・ベルハッド及びその子会社全体をいう。
- 「タカフル」とは、シャリアにおける保険概念であり、複数の加入者がタカフルにタバッル(tabarru)又は寄付の形で資金提供することにより、そのいずれかが確定した損失又は損害により債務を負うことになった場合に互いに保証することを相互間で合意するものである。これにより加入者の結束及び協調が高められる。
- (注2) 別段の記載がある場合を除き、「RM」、「マレーシア・リングギット」及び「セン」(1マレーシア・リングギット=100セン)はマレーシアの法定通貨を指し、「円」は日本の法定通貨を指す。2024年9月2日現在(日本時間)、株式会社三菱UFJ銀行が提示した現地参考為替相場の仲値は、1マレーシア・リングギット=33.77円であった。
- (注3) 本書中の表における数値が四捨五入されている場合、合計欄の数値は必ずしも関連する各数値の合計と一致しない。
- (注4) 本書には「予定である」、「企図している」、「目指す」、「目指している」、「期待できる」、「起こりうる」、「確信している」、「予測している」、「期待している」、「継続する」、「予期している」、「見積もっている」、「推定している」、「意向である」、「計画している」、「試みる」、「将来」、「目標とする」、「はずである」、「可能性がある」、「あり得る」、「場合がある」及びその他の類似の用語又はその変化形を含む用語又は表現を使用した将来の見通しに関する記述が含まれている。
- 当行又は当行グループの予想される財政状態、事業、戦略、計画、見通し及び目標に関するすべての記述は将来の見通しに関する記述である。実際の結果は、当行のその戦略を成功裏に実行する能力、近年又は将来の合併、又は事業に紐込むための取得を行うための能力、不良資産及び再構築資産の将来の水準、その成長と拡大、貸倒損失及び投資損失に対する引当金の適切性、技術的变化、投資収入、新商品を売込む能力、キャッシュ・フロー予測、当事者である又は当事者となる法的、規制上の訴訟の結果、新たな会計基準の将来における影響、配当金支払能力、短期資金源を繰越す能力並びに運用、市場、与信、金利及び通貨リスクのエクスポージャー、インターネット・バンキング・サービスの市場浸透度及び需要(ただしこれらに限られない。)に関する当行の想定に関連した特定のリスク又は不確実性により、将来の見通しに関する記述において記載されたものとは大幅に異なることがある。
- すべての将来の見通しに関する記述は、本書日付現在におけるものである。当行又は当行グループの実際の将来の業績、成績又は実績が、本書の将来の見通しに関する記述において予測、記載又は暗示されたものと大幅に異なる原因となるリスク及び不確実性があることを前提として、本社債への投資を予定する投資家は、これらの記述に過剰に依存しないようにするべきである。当行は、本書に含まれる将来の見通しに関する記述に関し、記載された当行の予測のいかなる変更又はかかる記述の基盤となった事象、状況又は環境の変化を反映した更新又は修正を公的に行う義務又は保証を有さないことを明示する。
- (注5) 当行は、いかなる場合においても、本書において税制上、法律上又は規制上の助言を行うものではない。
- (注6) 当行グループ及び当行の事業年度は暦年である。

第一部【企業情報】

第1【本国における法制等の概要】

当該半期中において、2024年6月27日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。

第2【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 下記は直近の3中間会計期間及び2事業年度における当行グループの主な経営指標等の推移を表したものである。

(別段の記載のある場合を除き、千マレーシア・リングット)

	2022年6月30日に 終了した期間 (修正再表示)(*)	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2022年12月31日に 終了した 事業年度 (修正再表示)(*)	2023年12月31日に 終了した 事業年度
営業総収益	21,362,177 (721,400,717 千円)	31,321,320 (1,057,720,976 千円)	35,519,025 (1,199,477,474 千円)	49,416,216 (1,668,785,614 千円)	64,466,824 (2,177,044,646 千円)
営業利益	5,181,968 (174,995,059 千円)	6,294,118 (212,552,365 千円)	6,746,176 (227,818,364 千円)	11,740,860 (396,488,842 千円)	12,291,276 (415,076,391 千円)
関連会社及びジョイ ント・ベンチャーの 利益持分	93,016 (3,141,150千円)	131,528 (4,441,701千円)	139,112 (4,697,812千円)	130,850 (4,418,805千円)	240,325 (8,115,775千円)
包括利益合計	1,290,475 (43,579,341 千円)	7,927,407 (267,708,534 千円)	4,499,553 (151,949,905 千円)	5,644,237 (190,605,883 千円)	16,243,697 (548,549,648 千円)
1株当たり純利益 (基本的)(単位：セ ン)	30.65 (1,035円)	38.19 (1,290円)	41.59 (1,404円)	66.5 (2,246円)	77.6 (2,621円)
1株当たり純利益 (希薄化後)(単位： セン)	30.65 (1,035円)	38.19 (1,290円)	41.59 (1,404円)	66.5 (2,246円)	77.6 (2,621円)

	2022年 6月30日現在	2023年 6月30日現在	2024年 6月30日現在	2022年 12月31日現在 (修正再表示)(*)	2023年 12月31日現在
純資産	87,385,227 (2,950,999,116 千円)	93,342,378 (3,152,172,105 千円)	98,185,558 (3,315,726,294 千円)	88,612,086 (2,992,430,144 千円)	97,648,163 (3,297,578,465 千円)
資産合計	923,379,890 (31,182,538,885 千円)	987,522,788 (33,348,644,551 千円)	1,063,681,791 (35,920,534,082 千円)	948,130,083 (32,018,352,903 千円)	1,027,674,619 (34,704,571,884 千円)
株主資本利益率(%)	9.0	10.9	11.0	9.6	10.8
1株当たり純資産 (単位：マレーシ ア・リングット)	7.08 (239円)	7.49 (253円)	7.88 (266円)	7.11 (240円)	7.85 (265円)
従業員数(名)	42,533	43,942	43,848	43,360	43,595

	2022年6月30日に 終了した期間	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2022年12月31日に 終了した 事業年度 (修正再表示)(*)	2023年12月31日に 終了した 事業年度
営業活動から生じたノ(に使用した)正味キャッシュ・フロー	8,030,868 (271,202,412 千円)	(5,609,176) ((189,421,874) 千円)	(7,086,538) ((239,312,388) 千円)	8,907,691 (300,812,725 千円)	1,794,949 (60,615,428 千円)
投資活動から生じたノ(に使用した)正味キャッシュ・フロー	(94,205) ((3,181,303) 千円)	(244,445) ((8,254,908) 千円)	(225,964) ((7,630,804) 千円)	(463,394) ((15,648,815) 千円)	(691,852) ((23,363,842) 千円)
財務活動から生じたノ(に使用した)正味キャッシュ・フロー	(7,494,096) ((253,075,622) 千円)	(6,790,833) ((229,326,430) 千円)	2,485,703 (83,942,190 千円)	(10,024,509) ((338,527,669) 千円)	(11,539,554) ((389,690,739) 千円)
期末現在の現金及び現金同等物	52,838,237 (1,784,347,263 千円)	39,011,588 (1,317,421,327 千円)	36,575,995 (1,235,171,351 千円)	50,830,482 (1,716,545,377 千円)	41,101,454 (1,387,996,102 千円)

注記：

* 2022事業年度の数値は、MFRS第17号への移行を反映して修正再表示されている。

(2) 下記は直近の3中間会計期間及び2事業年度における当行の主な経営指標等の推移を表したものである。

(別段の記載のある場合を除き、千マレーシア・リンギット)

	2022年6月30日に 終了した期間	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2022年12月31日に 終了した 事業年度	2023年12月31日に 終了した 事業年度
営業総収益	12,432,750 (419,853,968 千円)	17,178,893 (580,131,217 千円)	18,778,276 (634,142,381 千円)	26,611,664 (898,675,893 千円)	34,259,569 (1,156,945,645 千円)
営業利益	4,102,662 (138,546,896 千円)	5,476,842 (184,952,954 千円)	5,402,658 (182,447,761 千円)	8,639,365 (291,751,356 千円)	9,761,872 (329,658,417 千円)
当期利益	3,365,479 (113,652,226 千円)	4,681,244 (158,085,610 千円)	4,597,916 (155,271,623 千円)	6,970,919 (235,407,935 千円)	8,272,793 (279,372,220 千円)

	2022年 6月30日現在	2023年 6月30日現在	2024年 6月30日現在	2022年 12月31日現在	2023年 12月31日現在
株式資本	53,913,584 (1,820,661,732 千円)	54,619,344 (1,844,495,247 千円)	54,736,195 (1,848,441,305 千円)	54,619,344 (1,844,495,247 千円)	54,673,596 (1,846,327,337 千円)
発行済株式総数	11,970,013	12,054,127	12,066,952	12,054,127	12,060,237
純資産	72,096,289 (2,434,691,680 千円)	75,302,218 (2,542,955,902 千円)	79,185,022 (2,674,078,193 千円)	73,070,800 (2,467,600,916 千円)	78,429,460 (2,648,562,864 千円)
資産合計	512,574,258 (17,309,632,693 千円)	550,320,650 (18,584,328,351 千円)	590,331,369 (19,935,490,331 千円)	522,676,425 (17,650,782,872 千円)	571,867,993 (19,311,982,124 千円)
1株当たり純資産 (単位：マレーシア・リンギット)	6.02 (203円)	6.25 (211円)	6.56 (222円)	6.06 (205円)	6.50 (220円)
従業員数(名)	21,078	21,545	21,411	21,286	21,224

	2022年6月30日に 終了した期間	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2022年12月31日に 終了した 事業年度	2023年12月31日に 終了した 事業年度
--	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------------	------------------------------

1株当たり純利益 (基本的)(単位:セン)	28.2 (952円)	38.8 (1,310円)	38.1 (1,287円)	58.2 (1,965円)	68.6 (2,317円)
1株当たり純利益(希 薄化後)(単位:セン)	28.2 (952円)	38.8 (1,310円)	38.1 (1,287円)	58.2 (1,965円)	68.6 (2,317円)
1株当たり配当(単 位:セン)	28.0 (946円)	29.0 (979円)	29.0 (979円)	58.0 (1,959円)	60.0 (2,026円)
株主資本利益率(%)	9.5	12.9	11.9	10.0	11.5
営業活動から生じ た/(に使用した) キャッシュ・フロー	8,143,661 (275,011,432 千円)	(4,073,805) ((137,572,395) 千円)	(2,441,969) ((82,465,293) 千円)	16,431,718 (554,899,117 千円)	(2,914,248) ((98,414,155) 千円)
投資活動から生じ た/(に使用した) キャッシュ・フロー	1,867,469 (63,064,428 千円)	1,545,280 (52,184,106 千円)	1,699,787 (57,401,807 千円)	2,706,327 (91,392,663 千円)	2,720,129 (91,858,756 千円)
財務活動から生じ た/(に使用した) キャッシュ・フロー	(7,824,154) ((264,221,681) 千円)	(4,691,412) ((158,428,983) 千円)	(2,551,851) ((86,176,008) 千円)	(11,404,267) ((385,122,097) 千円)	(9,220,240) ((311,367,505) 千円)
期末/年末現在の現 金及び現金同等物	37,581,685 (1,269,133,502 千円)	36,557,751 (1,234,555,251 千円)	31,226,859 (1,054,531,028 千円)	43,210,287 (1,459,211,392 千円)	34,309,915 (1,158,645,830 千円)

2【事業の内容】

以下の事項を除き、当該半期中において、2024年6月27日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。有価証券報告書に記載された事項から変更された箇所には下線を付す。

当行は主に、商業銀行業務及び関連する金融サービスのあらゆる側面に携わっている。当行の子会社は、主に以下の業務に従事している。

- ・ リテール・バンキング及びコーポレート・バンキング業務
- ・ イスラム・バンキング業務
- ・ 投資銀行業務(株式仲介を含む。)
- ・ 保険及びタカフル
- ・ 受託者及びノミニー・サービス
- ・ 資産運用

シンガポール

当行グループは、その子会社であり、2018年にフルライセンスを持つ適格銀行(QFB)として設立され、国内のシステム上重要な銀行(以下「D-SIB」という。)として認められているメイバンク・シンガポール・リミテッド(MSL)を通じて拠点を置く。2023年12月31日現在、メイバンク・シンガポール・リミテッドは、シンガポールの18の支店においてリテール事業及び商業事業を展開している。

当行グループはまた、1960年よりメイバンクのシンガポール支店を通じて拠点を置いており、2023年12月31日現在、メイバンクのシンガポール支店は18の支店のうち9の支店において法人事業及び機関投資家事業を展開している。

当行グループのシンガポール事業は、2024年6月30日に終了した6カ月間において、当行グループの税金及びザカート前利益並びに貸出金総額(*)にそれぞれ25.1%及び27.2%寄与した。

注記:

- * 税金及びザカート前利益並びに貸出金総額の当行グループへの貢献は、国別に集計されており、グループ間取引の消去前である。開示されている貸出金総額は、前受利息及び前受収益の純額である。

インドネシア

当行グループは、その子会社であり、資産においてインドネシア最大の商業銀行の1つで、かつ、インドネシア証券取引所に上場しているメイバンク・インドネシアを通じて拠点を置く。2023年12月31日現在、メイバンク・インドネシアは、337の支店（20のシャリア支店及び1のムンバイの海外支店を含む。）のネットワークを通じて、リテール、非リテール及び法人事業を行っている。当行グループのインドネシア事業は、2024年6月30日に終了した6カ月間において、当行グループの貸出金総額(*)に5.4%寄与した。

注記：

* 開示されている貸出金総額は、前受利息及び前受収益の純額である。

その他の国際拠点

当行グループはマレーシア最大の金融サービスグループであり、ASEAN地域において確立した地位を有している。2023年12月31日現在、当行グループは、マレーシア、シンガポール、インドネシア及びカンボジアを本国市場としているASEAN地域諸国10カ国すべて並びに国際金融センターと、中国、サウジアラビア、インド、パキスタン、ウズベキスタン、英国、米国及びアラブ首長国連邦等のASEAN非加盟国を含む18カ国で営業している。当行グループはまた、ロンドン、ニューヨーク、香港及びドバイ等の国際金融センターにも拠点を有している。2023年12月31日現在、当行グループは、世界中に約2,597の支店（リテール、非リテール及び法人顧客向け）と33の投資銀行支店を有している。

グループ地域金融サービス（GCFS）

GCFSは、マレーシアで最大のリテール販売ネットワークを有し、他の6つのASEAN市場で地域的な地位を有している。GCFSは、リテール及び非リテール・バンキングにおいて、個人、零細及び中小企業に向けてファイナンシャル・サービスを提供している。そのサービスには、資産管理、住宅ローン、自動車ローン、クレジットカード、バンカシュアランス商品、事業融資及び短期融資並びにデジタル・バンキング・サービス及びモバイル・バンキング・サービスが含まれる。GCFSは、2024年6月30日現在、マレーシアのインターネット・バンキング（47%）及びモバイル取引（55%）の量において市場を牽引している。

GCFSは、2024年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益（以下「税引前利益」という。）の42.1%に寄与した。

グループ・グローバル・バンキング（GGB）

GGBは、トランザクション・バンキング、投資銀行、グローバル・マーケット及び資産運用等のホールセール・バンキング・サービスを提供している。政府、大企業及び金融機関等、様々な顧客にサービスを提供している。GGBは、2024年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益の46.2%に寄与した。

グループ保険及びタカフル（エティカ）

当行グループの保険及びタカフルは、ブランド名であるエティカの名の下で個人、法人及び政府団体/機関に向けてサービスを提供している。エティカは、ASEANの主要な保険会社であり、2024年6月30日現在にはマレーシア最大の損害保険会社及びタカフル事業者である。4つの免許（生命、家族、損害及びジェネラル・タカフル）すべてを保有するマレーシアで2つしかない保険会社の1つであり、保険及びタカフル商品一式を提供している。当行グループは、2024年6月30日現在、10,000を超える代理店、46の支店及び17の事務所を有している。エティカは、2024年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益の12.05%に寄与した。

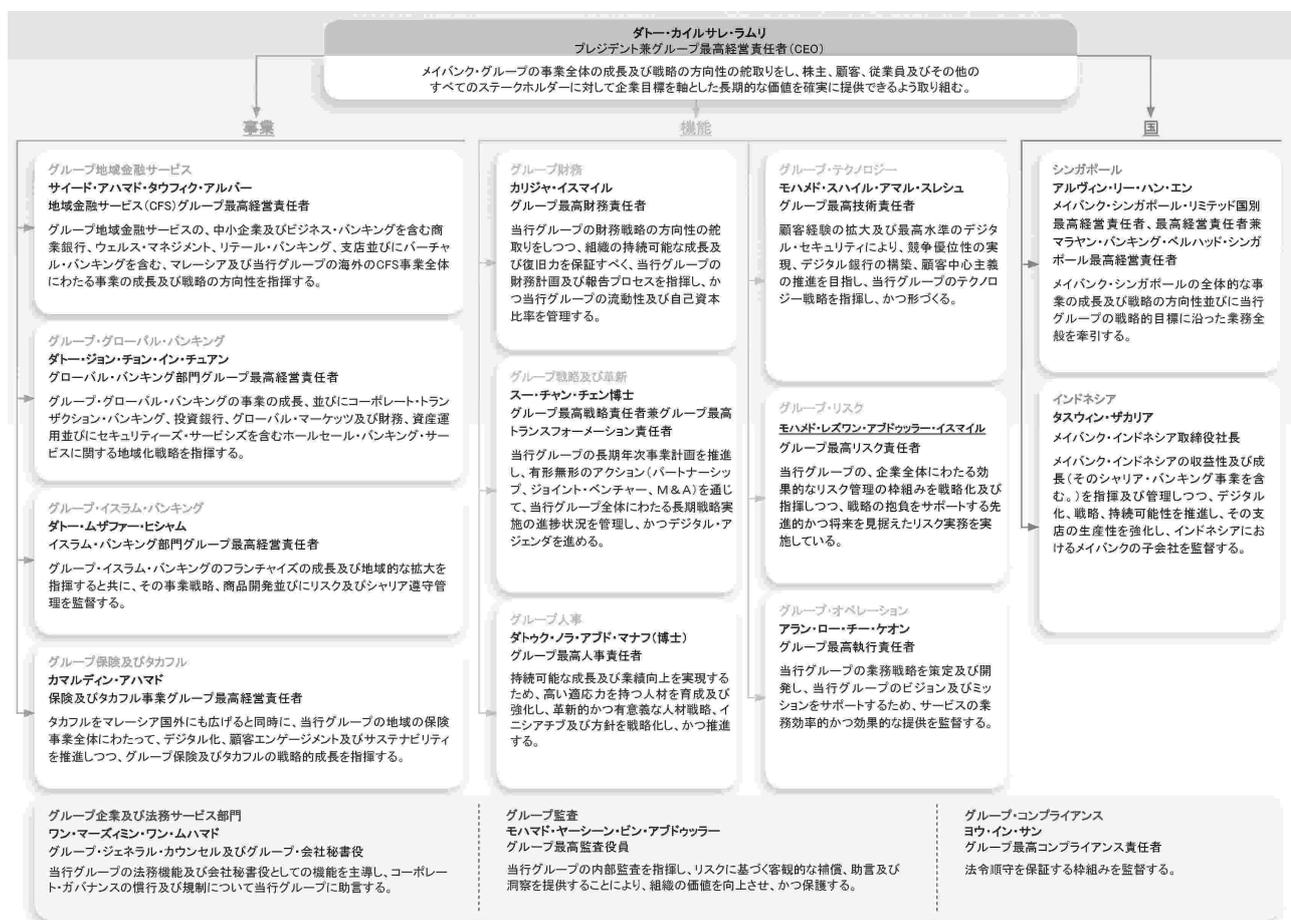
メイバンク・グループ・イスラム・バンキング (MGIB)

MGIBは、その資産においてアジア太平洋最大のイスラム・バンキング・グループであり、その総資産68.3十億米ドルにおいて世界第5位であり、イスラム金融のソート・リーダーとして世界的に認識されている。この地位を支えているのは、当行グループのイスラム第1の手法である。MGIBは、当行グループの事業の3つの柱にわたってシャリア適格かつ価値に基づく金融ソリューションを提供している。MGIBは、2024年6月30日現在、当行グループのシステム、ITインフラ及びマレーシア内のメイバンクの352の顧客との接点となる販売ネットワーク並びに8の本格的なメイバンク・イスラミックの支店を活用して業務を行っている。

イスラミック・バンキング事業は、2024年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益の27.4%に寄与した。

当行グループの組織体制

本書日付現在の当行グループの経営陣の構造は以下の通りである。



3【関係会社の状況】

当該半期中に新たに関係会社となった、関係会社ではなくなった、又は清算された会社の情報は、以下の通りである。

(a) 新たに関係会社となった会社

該当事項なし。

(b) 関係会社ではなくなった会社

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点
メイバンク・ダナ・エクイタス	エクイティ・ファンド	インドネシア

(c) 清算された会社

該当事項なし。

4【従業員の状況】

(1) 提出会社の従業員数

2024年6月30日現在の当行グループの従業員数は43,848名である。

(2) 非常勤従業員の割合

非常勤従業員はいない。

(3) 従業員数の変動

2024年6月30日現在の当行グループの従業員数は、2023年12月31日現在の43,595名から増加し、43,848名である。

(4) 労働組合に関する特記事項

2024年6月30日現在、当行グループはすべての組合と快適かつ習熟した関係性を築いている。

第3【事業の状況】

1【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

(1) 経営方針、経営戦略及び経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標

上記「第2 - 2 事業の内容」、下記「第3 - 2 事業等のリスク」及び「第3 - 3 (3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

(2) 経営環境

下記「第3 - 2 事業等のリスク」及び「第3 - 3 (3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

(3) 対処すべき課題

下記「第3 - 2 事業等のリスク」を参照のこと。

2【事業等のリスク】

以下の事項を除き、当該半期中において、2024年6月27日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。有価証券報告書に記載された事項から変更された箇所には下線を付す。

非金融リスク

非金融リスクとは、ブランド価値及びステークホルダーの当行グループに対する認識に対し金銭的損失若しくは悪影響をもたらす可能性のある業務上の事象及び/又は外的要因に起因する損失のリスクを指す。これは、オペレーショナル・リスク、情報ビジネス継続リスク、第三者リスク、商品リスク、テクノロジー・サイバー・リスク、データ・リスク、コンダクト・リスク、法的リスク、コンプライアンス・リスク及びその他の下振れリスク（すなわち「既知の未知」）等の種類のサブリスクにより構成されている。

非金融リスクの管理は、全体的な原則及び目的を示す確立されたリスク戦略に基づいており、非金融リスクに対する当行グループの許容レベルを反映したリスク選好が定義されている。当行グループの非金融リスクの管理を推進するためには、3種の防御構造を前提とした健全なリスク・ガバナンス・モデル及び強固なリスク文化が不可欠である。非金融リスクの管理をさらに強化するために、リスク方法論及びツールを導入し、プロセスに統合することで、インシデントの発見時点から解決までビジネスをサポートしている。リスク方法論及びツールは、非金融リスクのエクスポージャーを適時に識別、評価及び測定、管理、監視及び報告する効果的なプロセスのために相互に補完し合い、当行グループに対する経済的損失やレピュテーション・リスクを最小限に抑える。

当行グループは、デジタル資産をサイバー脅威から保護し、業務の継続性を確保することに全力を注いでいる。これを達成するため、当行グループはサイバーセキュリティに対する警戒態勢を維持し、ITインフラ及び世界的なサイバー・リスクの傾向を包括的に分析することにより、潜在的な脅威を積極的に特定及び軽減している。当行グループのITセキュリティ・チームは、国際基準、特に米国国立標準技術研究所のリスクマネジメント・フレームワーク及びサイバーセキュリティ・フレームワークを採用し、サイバー・リスク管理の慣行を整合させている。かかる国際基準を満たすことにより、台頭する脅威に対処する当行グループの能力が強化される。データ損失防止策及びオンライン・バンキングのフィッシング取締りの改善を含め、予防策は強化された。さらに、当行グループは、事業継続性及び重要なシステムの耐障害性を向上させるため、オペレーショナル・レジリエンスに関する枠組みを積極的に構築している。これらの取組みを組み合わせ

せることで、当行グループは、通信網、事業サービス、コミュニケーション及びデジタル・アジェンダ全体を、サイバー脅威、ソーシャル・エンジニアリング攻撃及びデータの損失/盗難による障害から保護することを目指している。

当行グループは、強固なリスク・コントロール及び損失軽減戦略をもってしても、非金融リスクを完全に排除できるという保証はないことは認識している。これらのリスクを管理できない場合、当行グループの事業、財務、業務、及び評判に悪影響を及ぼす可能性がある。

世界的な若しくは地域的な金融危機又はマレーシア若しくは地域における金融不安は、当行グループの業務、資産価値及び成長に悪影響を与える可能性がある。

最近の様々な重大な事象及び展開は、世界及び当行グループに重大な影響を及ぼしている。

第一に、米国、中国、台湾及び南シナ海間の継続的な緊張及び対立は高まったままである。台湾を巡る軍事衝突の可能性が高まっており、何らかの衝突は、特に半導体における世界貿易に混乱をもたらし、世界経済をさらに圧迫する可能性がある。貿易制限の強化、制裁、さらには封鎖は、サプライチェーン及び市場に影響を及ぼし、世界的に深刻な財政的影響を及ぼす可能性がある。

第二に、長期化するロシアとウクライナの戦争は、世界のエネルギー及び食料市場に緊張をもたらし続けている。欧州のエネルギー供給への依存及び世界の食料価格はすでに大きな影響を受けており、さらなる悪化は、より広範な地政学的及び経済的不安定につながる可能性がある。ロシアへの制裁及びエネルギー供給の混乱は、世界的にインフレ及び財政難をさらに悪化させる。

第三に、イスラエルとハマス間の紛争の激化は、より広範な地域的懸念にまで発展している。戦争が中東の他の地域に波及するリスクがあり、世界の石油供給が混乱し、市場が不安定になる可能性がある。

最後に、米国の選挙に関連した暴力並びにインフレ及び失業率から生じる経済的困難のリスクは、公的財政に影響を及ぼし、労働市場を混乱させ、政治的緊張を高め、経済情勢をさらに不安定化させる。

経済の見通しに関する不確実性が高まり、消費者信頼感及び消費者信用の要因に世界的に又は地域的に悪影響が及び始めた場合、当行グループの事業、財務状況及び業績に著しい悪影響が及び可能性がある。投資家は、新興経済国及び先進国双方の複数の市場における、近年の金融危機及び好景気のサイクルの歴史が当行グループを含むすべての金融機関にとってのリスクを招いていることを認識するべきである。当行グループは、世界的な信用状況の潜在的な緊縮の間接的な経済的影響を受け続け、その一部は予期できず、その大半は当行グループの管理が及びるものではない。当行グループはまた、破綻する可能性があるか又はその他当行グループに対する契約上の誓約に基づく義務を履行できない金融機関から生じるカウンターパーティー・リスクにもさらされ続けている。

地理的な観点から、当行グループの業績並びにその資産の質及び成長は、当行グループが事業を展開する管轄区域の経済的健全性に大きく左右される。当行グループの主要な市場において、さらなる世界的な若しくは地域的な経済危機又は深刻な景気後退が生じた場合、当行グループの事業、財務状況又は業績に重大な悪影響を及ぼす可能性が高い。その結果、クレジット商品並びにその他の金融商品及び金融サービスに対する需要が低下し、法人顧客及びリテール顧客の債務不履行が増加し、これにより当行グループの事業、財務実績、株主資本、戦略遂行能力及び社債の価格に悪影響が及び可能性がある。

世界各地におけるテロ活動、自然災害及び伝染病の発生は、国際資本市場のボラティリティの上昇をもたらし、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び/又はレピュテーションに重大な悪影響を及ぼす可能性がある。

世界各地におけるテロ攻撃、自然災害及び伝染病（MERS、エボラ、鳥インフルエンザ、H1N1インフルエンザ、SARS、ジカウイルス及びCOVID-19等）の発生は、投資家心理に影響を及ぼし、国際資本市場に散発的なボラティリティをもたらす、又はマレーシア及びその他の経済に悪影響を及ぼす可能性がある。

例えば、2020年のCOVID-19の流行は、とりわけ、新たな旅行及び移動制限、隔離の実施、サプライチェーンの混乱並びに国際資本市場のボラティリティの増大をもたらした。これらの「ロックダウン」及び「社会的距離」対策は公衆衛生にとって極めて重要であったが、その結果、サプライチェーンや世界の貿易及び移動の混乱、企業及び家計の財務ストレス、失業率の上昇等の需給ショックが生じ、それが世界の金融及び商品市場の動揺を高め、最終的には世界経済の後退を引き起こした。感染症又はパンデミックに対して講じられる予防措置が効果的であるとの保証は一切ない。これらのリスクの管理を怠ると、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び／又はレピュテーションに悪影響を及ぼす可能性がある。

同様に、自然災害の発生頻度は世界中で上昇しており、農業及び工業の生産高並びに輸出高の低下のみならず、インフラの損壊を引き起こしている。これらの事象又は進展の結果として、金融市場、マレーシア経済又は当行グループが事業を行っている国若しくは地域の経済に重大な変化が生じた場合、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び／又はレピュテーションに重大な悪影響を及ぼす可能性がある。

海外市場への進出は、当行グループのリスク特性を増大させる可能性がある。

当行グループは、確立された事業を行っているASEAN加盟国10カ国すべてを含み、18カ国で事業を展開している。

これは、当行グループがまた、各地域において銀行及び金融サービスに係る各種法令より生じる規制・監督に服していることを意味する。これらの法令を遵守しない場合、罰金が賦課され及び／又は当該管轄区域において当行グループが事業を遂行するために必要な免許、認可若しくは許可の取消しが課されることとなる、又は当行グループに民事責任若しくは刑事責任が問われる可能性がある。

さらに、国内政治情勢の変化又は不安定化、地政学的な事象又はショック等のリスクも存在し、その結果、当行グループが事業を行っている国又は事業を展開している国における経済状況の悪化、金融情勢の不安定化及び政策変更の可能性がある。

かかるエクスポージャーが、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及びレピュテーションに重大な悪影響を及ぼすことがなく、又は当行グループの信用方針及び引当金繰入方針がかかるリスクに関連して適切であると保証することはできない。

当行グループの事業は、本質的に市場変動のリスクにさらされている。

当行グループの事業は、金融市場及びより広域な経済において、為替レート、金利、インフレ率、クレジット・スプレッド、商品、株式、債券及び不動産価格の変化並びにボラティリティの上昇を含むリスク、並びに顧客が当行グループの事業、取引条件及びヘッジの想定に相反する方法で行為するリスクに本質的にさらされている。当行グループは、為替エクスポージャーを回避するために為替ヘッジ取引を行っているが、他の通貨に対するリングットの価格変動は、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び／又はレピュテーションに影響を及ぼす可能性がある。

当行グループがリスク管理体制を運営又は継続して実行することができない場合、その事業に影響が及ぶ可能性がある。

将来、自己資本比率が低下した場合又は新たな自己資本比率の規制枠組みへの対応のため、新たな自己資本の調達を迫られる可能性がある。

2024年6月14日に発行されたマレーシア中央銀行の自己資本比率の規制枠組み（資本構成）（以下「自己資本比率規制枠組み」という。）は、当行グループを含むマレーシアの銀行機関がリスクアセットに対する以下の最低自己資本比率を維持することを要求している。

- (a) 普通株式等Tier1（以下「CET1」という。）自己資本比率4.5%以上
- (b) Tier1自己資本比率6.0%以上
- (c) 自己資本比率8.0%以上

さらにD-SIBに指定された銀行については、CET1資本が資本保全バッファークォンタリシクリカル資本バッファークォンタリ及び高い損失吸収要件（以下「HLA要件」という。）の形で、上記に記載されている最低CET1自己資本比率、Tier1自己資本比率及び自己資本比率を上回る追加の自己資本バッファークォンタリを維持することを要求されている。

マレーシア中央銀行は2020年2月5日、D-SIBに関する政策文書を公表し、メイバンクをD-SIBに分類される銀行の1行として選定した。D-SIBの枠組みの下では、メイバンクはHLA要件のパケット2に分類され、2021年1月31日以降、メイバンクは規制上の最低要件に加え、CET1資本比率1.0%を上乗せして維持することが求められている。

銀行がかかる比率を維持することができない場合、マレーシア中央銀行は、かかる銀行に対して罰金から銀行免許の取消しまでの罰則を科す可能性がある。

2024年6月30日現在において、当行グループ及び当行の初回中間配当控除前CET1自己資本比率はそれぞれ15.466%及び15.141%、初回中間配当控除前Tier1自己資本比率はそれぞれ16.095%及び15.830%、初回中間配当控除前自己資本比率は18.780%及び18.575%であった。

当行グループの資本ベース及び自己資本比率は、その経営成績又は財政状態が貸出金の資産の質の悪化による場合を含めて何らかの理由で悪化し、又は当行グループが低リスクの資産に資金の分散を行うことができない場合、将来において減少する可能性がある。当行グループの自己資本比率が低下した場合、適用ある自己資本比率規制ガイドラインを遵守するために、追加のCET1資本、追加のTier1資本又はTier2資本を取得することが求められる可能性がある。ただし、当行グループは、予定した資金調達の時点における市場の状況及び環境によっては、有利な条件で追加の資本を調達することができず、又は資本を一切調達することができない可能性がある。

さらにマレーシア中央銀行がマレーシアの銀行に追加の資本要件を課すような形で、又はマレーシアの銀行に関連する自己資本要件に影響を与えるようなその他の方法により、自己資本比率規制の枠組みの修正を行わないという保証はない。バーゼルのアプローチ及び各国における導入は、適格資本及びリスクアセットの構成に応じて様々な形で当行グループに潜在的な影響を及ぼす可能性のあるマレーシア中央銀行の対応次第である。当行グループは、常に最適な資本構成を確保し、様々なステークホルダーの要求を満たすために確固たる資本基盤を常に維持しているものの、当行グループが将来においてバーゼルの基準及び自己資本比率枠組みを遵守するために資本に対する圧力の増大に直面することがないと保証することはできず、その場合当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び/又はレピュテーションに悪影響が及び可能性がある。

当行グループは、新しい事業戦略の実施又は新たな市場への参入において困難に遭遇する可能性がある。

当行グループの事業戦略には、新商品を開発すること及び新規事業又はベンチャーへの参入が含まれている。これにより、とりわけ以下を含む多くのリスク及び課題に当行グループがさらされる可能性がある。

- (a) 新たに拡大された事業活動は、期待されたほどの成長又は潜在的利益をもたらさない可能性があり、新規事業活動は当行グループが目指すレベルの利益を生み出すという保証はなく、又は全く利益を生み出さない可能性がある。

- (b) 新規事業戦略は、当行グループのポートフォリオのリスク特性を変化させる可能性がある。
- (c) 当行グループは、適時に魅力的な新しいサービスを見出し提供することが困難になり、これにより競合者に対して不利な立場に置かれる可能性がある。
- (d) 当行グループの競合者は、新たに拡大された事業活動においてはるかに多くの経験と資力を有している可能性があり、これにより当行グループは競合者から顧客を惹きつけることができない可能性がある。
- (e) 金利又はインフレの変動等の経済状況若しくは法令の変更等の規制環境の動向が、当行グループの拡大に影響を与える可能性がある。

当行グループが事業戦略を遂行することができない場合、その事業、財政状態、経営成績、展望及びノ又はレピュテーションに重大な悪影響が及ぶ可能性がある。

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績等の概要

下記「第3 - 3 (3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

(2)生産、受注及び販売の状況

該当事項なし。

(3)財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

下記「第6 - 1 中間財務書類」の中間財務書類への注記B1.を参照のこと。

4【経営上の重要な契約等】

該当事項なし。

5【研究開発活動】

該当事項なし。

第4【設備の状況】

1【主要な設備の状況】

当該半期中において、2024年6月27日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。

2【設備の新設、除却等の計画】

該当事項なし。

第5【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

(2024年6月30日現在)

授権株数(株)	発行済株式総数(株)	未発行株式数(株)
(注)	12,066,952,192	(注)

注記：会社法上、未発行の授権株式という概念はない。

【発行済株式】

(2024年6月30日現在)

記名・無記名の別及び 額面・無額面の別	種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名	内容
記名式 無額面	普通株式	12,066,952,192	マレーシア 証券取引所	1株当たり 1議決権
計	-	12,066,952,192	-	-

(2)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

(3)【発行済株式総数及び資本金の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	株式資本増減額 (マレーシア・ リングgit)	株式資本残高 (マレーシア・ リングgit)	摘要
2023年12月31日	-	12,060,236,592	-	54,673,595,824.66	-
2024年2月27日			(863,234.85)	54,672,732,589.81	資本金支出
2024年2月27日	6,715,600	12,066,952,192	63,462,420	54,736,195,009.81	従業員株式付与 プラン
2024年6月30日	-	12,066,952,192	-	54,736,195,009.81	-

(4)【大株主の状況】

(2024年6月30日現在)

名称	住所	直接持分		間接持分		合計	
		所有 株式数(株)	発行済株式 総数に 対する所有 株式数の 割合(%)	所有 株式数(株)	発行済株式 総数に 対する所有 株式数の 割合(%)	所有 株式数(株)	発行済株式 総数に 対する所有 株式数の 割合(%)
アマナラ ヤ・トラス ティーズ・ ベルハッド アマナ・サ ハム・プミ プテラ	マレーシア	3,722,703,993	30.85	-	-	3,722,703,993	30.85
シティグ ループ・ノ ミニーズ (テンパタ ン)ス ン ディリア ン・ベル ハッド 従業員積立 基金	マレーシア	1,553,812,329	12.88	-	-	1,553,812,329	12.88
パーモダ ラン・ナシ ョナル・ベ ルハッド	マレーシア	787,190,548	6.52	-	-	787,190,548	6.52
ヤヤサン・ ペラブラ ン・プミプ テラ	マレーシア	-	-	787,190,548(*)	6.52	-	-
合計		6,063,706,870	50.25	787,190,548	6.52	6,063,706,870	50.25

注記：

- * ヤヤサン・ペラプラン・プミプテラ(以下「YPB」という。)の間接持分は、パーモダラン・ナショナル・ベルハッドが保有する株式の総体と同じであるため、所有株式数及び発行済株式総数に対する所有株式数の割合合計の計算から除外されている。YPBは、2016年会社法第8条(4)に基づき、持分100%に相当する株式から1株を差し引いたパーモダラン・ナショナル・ベルハッドの株式を保有することにより、間接持分を有するものとみなされる。

2【役員の状況】

本書提出日現在、取締役会の委員は以下の通りである。

男性委員：7名

女性委員：5名

(女性委員の割合42%)

本書提出日現在、グループ経営委員会の委員は以下の通りである。

男性委員：11名

女性委員：2名

(女性委員の割合15%)

(1) 新任取締役/役員

氏名、生年月日、役職	略歴
<p>チアム・スー・ホン (1959年10月25日生) 独立非業務執行取締役</p> <p>保有株式数(*)： -</p> <p>2023年度の報酬： 該当事項なし (マレーシア・リンギット)</p>	<p>着任： ・2024年8月5日</p> <p>資格： ・英国ケンブリッジ大学LLM ・英国ランカスター大学(優等法学位) ・香港大学アジア・インスティテュート・オブ・ファイナンシャル・ロー のフェロー ・香港インスティテュート・オブ・ダイレクターズのフェロー</p> <p>関連性のある職歴： 企業法務、ファイナンス、規制関連業務、コンプライアンス及びリスク専門の 弁護士として、人権、紛争解決、調停、公共政策及び汚職防止の分野において 40年超にわたる豊富な経験を有する。様々な法律、規制及び政策について、政府、 機関、企業及び地域社会に助言している。クレディ・スイス(香港)リミ テッドのマネージング・ディレクター、規制関連業務アジア・パシフィック部 門長並びにエイチエスピーシーの規制関連業務及び施策アジア・パシフィック 部門長を歴任した。また、ニュージーランド人権委員会のジェネラル・カウ ンセル及び政策責任者並びにニュージーランド・ファンド・マネジメント・リミ テッドのジェネラル・カウンセルも務めた。</p>
<p>ヴィットリオ・フルラン (1975年4月4日生) 独立非業務執行取締役</p> <p>保有株式数(*)： -</p> <p>2023年度の報酬： 該当事項なし (マレーシア・リンギット)</p>	<p>着任： ・2024年8月5日</p> <p>資格： ・オーストラリアニューサウスウェールズ大学戦略経営MBA ・イタリアミラノ大学コンピュータサイエンス学士号</p> <p>関連性のある職歴： 銀行、保険、電子商取引、小売、農業及び通信等様々な分野におけるデジタル ・トランスフォーメーション、データ分析及び人工知能(AI)についての20年 超にわたる経験を有する。EYアドバイザリーにおけるデータ及び分析アドバイ ザリー・ディレクター、英国及びオーストラリアにおけるアクセントチュア・デ ジタルのシニア・コンサルティング・マネージャー並びにマレーシアのアシア タ・デジタル・アドバイジング社におけるビジネス・インサイト地域責任者 及びビジネス・オペレーション地域責任者(電子商取引及び広告オペレーション 担当)を歴任した。</p>
<p>モハメド・レズワン・ビン・アブ ドゥッラー・イスマイル (1976年9月19日生) グループ最高リスク責任者</p>	<p>着任： ・2024年8月8日</p> <p>資格： ・米国ミシガン州、ミシガン州立大学会計学士号</p> <p>関連性のある職歴： リスク管理、コンプライアンス及び規制要件の管理の実務における25年超の銀 行業務経験に加え、責任ある事業成長の推進及びリスク管理実務向上のため、 メイバンクが事業を行う全市場横断的なグループとしてのリスク管理を行って きた。</p>

注記：

* 2024年8月21日現在。場合により、直接保有及び間接保有分を含む。

(2) 退任取締役 / 役員

独立非業務執行取締役エドウィン・ゲルンガン氏は2024年 8 月23日付で退職した。

グループ最高リスク責任者ダトゥク・ハムザ・ビン・バチー氏は2024年 8 月 8 日付で退職した。

上記を除き、2024年 6 月27日に提出した有価証券報告書に記載された事項について、本書提出日現在まで重要な変更はなかった。

第6【経理の状況】

当行グループ及び当行の2024年6月30日に終了した6カ月間の原文（英文）の連結中間財務書類及び個別中間財務書類は、マレーシア財務報告基準（Malaysian Financial Reporting Standards、以下「MFRS」という。）及び国際財務報告基準（International Financial Reporting Standards、以下「IFRS」という。）に従って作成されたものである。当該中間財務書類の和訳は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）第328条第1項の適用を受けている。当行が採用する会計原則、慣行、表示方法及び開示要件と日本のそれらとの相違のうち、連結及び個別中間財務書類の作成に関わるもので重要なものは、財務諸表等規則第329条及び第330条第2項の規定に準拠して、「第6 - 3 MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」でその内容を説明している。

原文（英文）の連結中間財務書類及び個別中間財務書類は監査を受けていない。

当行がマレーシアにおいて発行した原文の半期報告書に含まれる中間財務書類は、マレーシア・リンギットで表示されている。円換算額は、財務諸表等規則第331条の規定に基づいて便宜のため表示されたものであり、1マレーシア・リンギット=33.77円で換算されている。千円単位未満の端数は四捨五入されている。上記の為替相場は、2024年9月2日現在の株式会社三菱UFJ銀行の公表する現地参考為替相場の仲値に基づいて算定したものである。円換算額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。

1【中間財務書類】

要約財務書類
未監査損益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
受取利息	A20	8,311,144	7,395,406	16,589,009	14,312,764
支払利息	A21	(5,118,747)	(4,187,850)	(10,242,525)	(7,876,798)
受取利息純額		<u>3,192,397</u>	<u>3,207,556</u>	<u>6,346,484</u>	<u>6,435,966</u>
イスラム金融業務からの収益	A40a	2,129,751	1,850,892	4,220,097	3,642,051
保険/タカフル事業に係る損益	A22	467,742	220,152	649,853	212,109
その他の営業収益	A24	2,243,675	2,505,788	5,112,000	4,225,229
営業収益合計		<u>8,033,565</u>	<u>7,784,388</u>	<u>16,328,434</u>	<u>14,515,355</u>
保険/タカフル事業による金融事業に係る純損益	A25	<u>(689,620)</u>	<u>(474,615)</u>	<u>(1,407,192)</u>	<u>(881,270)</u>
純営業収益		<u>7,343,945</u>	<u>7,309,773</u>	<u>14,921,242</u>	<u>13,634,085</u>
一般管理費	A26	<u>(3,593,487)</u>	<u>(3,420,418)</u>	<u>(7,250,965)</u>	<u>(6,472,584)</u>
減損損失前営業利益		<u>3,750,458</u>	<u>3,889,355</u>	<u>7,670,277</u>	<u>7,161,501</u>
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	A27	<u>(381,279)</u>	<u>(561,684)</u>	<u>(849,053)</u>	<u>(921,748)</u>
金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	A28	<u>(8,006)</u>	<u>2,898</u>	<u>(78,894)</u>	<u>78,726</u>
その他の金融資産に対する減損損失引当金戻入/(繰入)、純額	A29	<u>9,451</u>	<u>(15,732)</u>	<u>3,846</u>	<u>(24,361)</u>
営業利益		<u>3,370,624</u>	<u>3,314,837</u>	<u>6,746,176</u>	<u>6,294,118</u>
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分		<u>72,262</u>	<u>54,960</u>	<u>139,112</u>	<u>131,528</u>
税金及びザカート前利益		<u>3,442,886</u>	<u>3,369,797</u>	<u>6,885,288</u>	<u>6,425,646</u>
税金及びザカート	B5	<u>(792,431)</u>	<u>(972,344)</u>	<u>(1,638,794)</u>	<u>(1,695,597)</u>
当期利益		<u>2,650,455</u>	<u>2,397,453</u>	<u>5,246,494</u>	<u>4,730,049</u>
当期利益の帰属:					
当行株主		<u>2,529,642</u>	<u>2,338,555</u>	<u>5,018,114</u>	<u>4,603,960</u>
非支配持分		<u>120,813</u>	<u>58,898</u>	<u>228,380</u>	<u>126,089</u>
		<u>2,650,455</u>	<u>2,397,453</u>	<u>5,246,494</u>	<u>4,730,049</u>
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的/希薄化後	B12	<u>20.96セソ</u>	<u>19.40セソ</u>	<u>41.59セソ</u>	<u>38.19セソ</u>

(これらの未監査要約期中間財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査損益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了
		千円	千円	千円	千円
受取利息	A20	280,667,333	249,742,861	560,210,834	483,342,040
支払利息	A21	(172,860,086)	(141,423,695)	(345,890,069)	(265,999,468)
受取利息純額		107,807,247	108,319,166	214,320,765	217,342,572
イスラム金融業務からの収益	A40a	71,921,691	62,504,623	142,512,676	122,992,062
保険/タカフル事業に係る損益	A22	15,795,647	7,434,533	21,945,536	7,162,921
その他の営業収益	A24	75,768,905	84,620,461	172,632,240	142,685,983
営業収益合計		271,293,490	262,878,783	551,411,216	490,183,538
保険/タカフル事業による金融事業に係る純損益	A25	(23,288,467)	(16,027,749)	(47,520,874)	(29,760,488)
純営業収益		248,005,023	246,851,034	503,890,342	460,423,050
一般管理費	A26	(121,352,056)	(115,507,516)	(244,865,088)	(218,579,162)
減損損失前営業利益		126,652,967	131,343,518	259,025,254	241,843,889
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	A27	(12,875,792)	(18,968,069)	(28,672,520)	(31,127,430)
金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	A28	(270,363)	97,865	(2,664,250)	2,658,577
その他の金融資産に対する減損損失引当金戻入/(繰入)、純額	A29	319,160	(531,270)	129,879	(822,671)
営業利益		113,825,972	111,942,045	227,818,364	212,552,365
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分		2,440,288	1,855,999	4,697,812	4,441,701
税金及びギザカート前利益		116,266,260	113,798,045	232,516,176	216,994,065
税金及びギザカート	B5	(26,760,395)	(32,836,057)	(55,342,073)	(57,260,311)
当期利益		89,505,865	80,961,988	177,174,102	159,733,755
当期利益の帰属:					
当行株主					
非支配持分		85,426,010	78,973,002	169,461,710	155,475,729
		4,079,855	1,988,985	7,712,393	4,258,026
		89,505,865	80,961,988	177,174,102	159,733,755
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的/希薄化後	B12	7.08円	6.55円	14.04円	12.90円

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査包括利益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当期利益	2,650,455	2,397,453	5,246,494	4,730,049
その他の包括(損失)/利益:				
後に純損益に振り替えられない項目:				
確定給付制度に係る数理計算上の(損失)/利得	(5,513)	9,902	(5,522)	4,748
税効果	(326)	103	(437)	103
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味利得	14,004	13,102	51,860	10,689
	<u>8,165</u>	<u>23,107</u>	<u>45,901</u>	<u>15,540</u>
後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味(損失)/利得	(443,146)	232,958	(185,854)	1,122,640
- 公正価値の変動からの正味(損失)/利得	(441,704)	257,125	(278,249)	1,326,265
- 予想信用損失の変動	(102,321)	19,615	22,077	62,444
- 税効果	100,879	(43,782)	70,318	(266,069)
外国為替換算に係る正味(損失)/利得	(676,572)	1,787,499	(469,042)	2,426,404
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	(5,804)	(391)	(13,418)	(12,934)
資本準備金に係る正味利得/(損失)	495	(60)	(2,197)	(120)
再評価準備金に係る正味利得	3	51	3	494
関連会社準備金の変動に係る持分	(54,890)	32,701	(18,119)	(320,706)
保険事業による金融投資に係る純損益	(8,753)	(11,726)	(104,215)	(33,960)
	<u>(1,188,667)</u>	<u>2,041,032</u>	<u>(792,842)</u>	<u>3,181,818</u>
税引後当期のその他の包括(損失)/利益	<u>(1,180,502)</u>	<u>2,064,139</u>	<u>(746,941)</u>	<u>3,197,358</u>
当期の包括利益合計	<u>1,469,953</u>	<u>4,461,592</u>	<u>4,499,553</u>	<u>7,927,407</u>
当期のその他の包括(損失)/利益の帰属:				
当行株主	(1,172,347)	2,017,915	(745,438)	3,122,402
非支配持分	(8,155)	46,224	(1,503)	74,956
	<u>(1,180,502)</u>	<u>2,064,139</u>	<u>(746,941)</u>	<u>3,197,358</u>
当期の包括利益合計の帰属:				
当行株主	1,357,295	4,356,470	4,272,676	7,726,362
非支配持分	112,658	105,122	226,877	201,045
	<u>1,469,953</u>	<u>4,461,592</u>	<u>4,499,553</u>	<u>7,927,407</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査包括利益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了
<u>当行グループ</u>	千円	千円	千円	千円
当期利益	89,505,865	80,961,988	177,174,102	159,733,755
その他の包括(損失)/利益:				
後に純損益に振り替えられない項目:				
確定給付制度に係る数理計算上の(損失)/利得	(186,174)	334,391	(186,478)	160,340
税効果	(11,009)	3,478	(14,757)	3,478
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味利得	472,915	442,455	1,751,312	360,968
	<u>275,732</u>	<u>780,323</u>	<u>1,550,077</u>	<u>524,786</u>
後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味(損失)/利得	(14,965,040)	7,866,992	(6,276,290)	37,911,553
- 公正価値の変動からの正味(損失)/利得	(14,916,344)	8,683,111	(9,396,469)	44,787,969
- 予想信用損失の変動	(3,455,380)	662,399	745,540	2,108,734
- 税効果	3,406,684	(1,478,518)	2,374,639	(8,985,150)
外国為替換算に係る正味(損失)/利得	(22,847,836)	60,363,841	(15,839,548)	81,939,663
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	(196,001)	(13,204)	(453,126)	(436,781)
資本準備金に係る正味利得/(損失)	16,716	(2,026)	(74,193)	(4,052)
再評価準備金に係る正味利得	101	1,722	101	16,682
関連会社準備金の変動に係る持分	(1,853,635)	1,104,313	(611,879)	(10,830,242)
保険事業による金融投資に係る純損益	(295,589)	(395,987)	(3,519,341)	(1,146,829)
	<u>(40,141,285)</u>	<u>68,925,651</u>	<u>(26,774,274)</u>	<u>107,449,994</u>
税引後当期のその他の包括(損失)/利益	(39,865,553)	69,705,974	(25,224,198)	107,974,780
当期の包括利益合計	49,640,313	150,667,962	151,949,905	267,708,534
当期のその他の包括(損失)/利益の帰属:				
当行株主	(39,590,158)	68,144,990	(25,173,441)	105,443,516
非支配持分	(275,394)	1,560,984	(50,756)	2,531,264
	<u>(39,865,553)</u>	<u>69,705,974</u>	<u>(25,224,198)</u>	<u>107,974,780</u>
当期の包括利益合計の帰属:				
当行株主	45,835,852	147,117,992	144,288,269	260,919,245
非支配持分	3,804,461	3,549,970	7,661,636	6,789,290
	<u>49,640,313</u>	<u>150,667,962</u>	<u>151,949,905</u>	<u>267,708,534</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査損益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リングギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リングギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リングギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リングギット
受取利息	A20	5,808,148	5,189,908	11,631,964	10,098,256
支払利息	A21	(4,080,349)	(3,347,880)	(8,182,190)	(6,388,160)
受取利息純額		1,727,799	1,842,028	3,449,774	3,710,096
子会社からの配当金	A23	866,148	566,566	2,094,909	2,201,196
その他の営業収益	A24	1,295,117	1,930,369	3,089,555	2,993,389
		2,161,265	2,496,935	5,184,464	5,194,585
純営業収益		3,889,064	4,338,963	8,634,238	8,904,681
一般管理費	A26	(1,635,602)	(1,645,812)	(3,380,422)	(3,050,923)
減損損失前営業利益		2,253,462	2,693,151	5,253,816	5,853,758
貸出金及びその他の債権に対する減損 損失引当金戻入/(繰入)、純額	A27	141,032	(180,551)	154,396	(374,890)
金融投資に対する減損損失引当金戻入/ (繰入)、純額	A28	13,404	(2,648)	(36)	1,685
その他の金融資産に対する減損損失引 当金戻入/(繰入)、純額	A29	4,020	(2,503)	(5,518)	(3,711)
税金及びザカート前利益		2,411,918	2,507,449	5,402,658	5,476,842
税金及びザカート	B5	(355,542)	(468,026)	(804,742)	(795,598)
当期利益		2,056,376	2,039,423	4,597,916	4,681,244

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査損益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円
受取利息	A20	196,141,158	175,263,193	392,811,424	341,018,105
支払利息	A21	(137,793,386)	(113,057,908)	(276,312,556)	(215,728,163)
受取利息純額		58,347,772	62,205,286	116,498,868	125,289,942
子会社からの配当金	A23	29,249,818	19,132,934	70,745,077	74,334,389
その他の営業収益	A24	43,736,101	65,188,561	104,334,272	101,086,747
		72,985,919	84,321,495	175,079,349	175,421,135
純営業収益		131,333,691	146,526,781	291,578,217	300,711,077
一般管理費	A26	(55,234,280)	(55,579,071)	(114,156,851)	(103,029,670)
減損損失前営業利益		76,099,412	90,947,709	177,421,366	197,681,408
貸出金及びその他の債権に対する減損 損失引当金戻入/(繰入)、純額	A27	4,762,651	(6,097,207)	5,213,953	(12,660,035)
金融投資に対する減損損失引当金戻 入/(繰入)、純額	A28	452,653	(89,423)	(1,216)	56,902
その他の金融資産に対する減損損失引 当金戻入/(繰入)、純額	A29	135,755	(84,526)	(186,343)	(125,320)
税金及びギフト前利益		81,450,471	84,676,553	182,447,761	184,952,954
税金及びギフト	B5	(12,006,653)	(15,805,238)	(27,176,137)	(26,867,344)
当期利益		69,443,818	68,871,315	155,271,623	158,085,610

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査包括利益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
当期利益	2,056,376	2,039,423	4,597,916	4,681,244
その他の包括(損失)/利益:				
後に純損益に振り替えられない項目:				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味利得/(損失)	323,656	24,760	(1,586)	29,006
後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味(損失)/利得	(592,030)	(24,065)	(151,914)	587,576
- 公正価値の変動からの正味(損失)/利得	(539,117)	(62,641)	(215,079)	654,803
- 予想信用損失の変動	(104,245)	25,656	11,615	66,169
- 税効果	51,332	12,920	51,550	(133,396)
外国為替換算に係る正味(損失)/利得	(69,381)	425,768	45,972	521,746
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	(5,802)	(391)	(13,418)	(12,934)
	(667,213)	401,312	(119,360)	1,096,388
税引後当期のその他の包括(損失)/利益	(343,557)	426,072	(120,946)	1,125,394
当期の包括利益合計	1,712,819	2,465,495	4,476,970	5,806,638

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査包括利益計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円
当行				
当期利益	69,443,818	68,871,315	155,271,623	158,085,610
その他の包括(損失)/利益:				
後に純損益に振り替えられない項目:				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味利得/(損失)	10,929,863	836,145	(53,559)	979,533
後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味(損失)/利得	(19,992,853)	(812,675)	(5,130,136)	19,842,442
- 公正価値の変動からの正味(損失)/利得	(18,205,981)	(2,115,387)	(7,263,218)	22,112,697
- 予想信用損失の変動	(3,520,354)	866,403	392,239	2,234,527
- 税効果	1,733,482	436,308	1,740,844	(4,504,783)
外国為替換算に係る正味(損失)/利得	(2,342,996)	14,378,185	1,552,474	17,619,362
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	(195,934)	(13,204)	(453,126)	(436,781)
	(22,531,783)	13,552,306	(4,030,787)	37,025,023
税引後当期のその他の包括(損失)/利益	(11,601,920)	14,388,451	(4,084,346)	38,004,555
当期の包括利益合計	57,841,898	83,259,766	151,187,277	196,090,165

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査財政状態計算書2024年6月30日現在

	注記	当行グループ		当行	
		2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在	2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
資産					
現金及び短期資金		30,094,244	28,904,035	23,114,465	20,060,300
金融機関預け金		7,634,051	13,471,607	21,449,197	27,639,111
売戻条件付買入金融資産		17,603,861	17,344,364	19,454,548	15,680,716
当初認識時に純損益を通じて公正価値 で測定するものとして指定された金融 資産	A10()	12,990,934	13,378,789	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金 融投資	A10()	46,354,492	35,970,200	28,272,699	21,757,370
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融投資	A10()	127,098,666	132,182,135	70,967,235	73,299,044
償却原価で測定する金融投資	A10()	84,373,411	84,384,398	67,607,161	65,738,592
金融機関貸出金及びその他の債権	A11()	1,381,864	1,499,258	44,083,266	43,303,631
顧客向貸出金及びその他の債権	A11()	656,821,068	628,922,780	242,404,662	235,022,856
デリバティブ資産	A36	22,840,833	21,647,554	22,813,482	21,476,761
保険契約資産/タカフル証券資産	A12()	117,404	123,204	-	-
再保険契約資産/再タカフル証券資産	A12()	6,396,591	5,698,832	-	-
その他の資産	A13	18,291,636	12,665,956	8,124,951	6,258,105
投資不動産		1,019,810	1,019,958	-	-
中央銀行への法定預け金		15,984,319	15,739,735	4,785,985	4,691,146
子会社への投資		-	-	34,778,246	34,486,241
関連会社及びジョイント・ベンチャー に対する持分		2,170,105	2,105,534	438,859	438,859
有形固定資産		2,300,483	2,309,246	865,383	868,825
使用権資産		1,602,858	1,636,137	496,073	519,635
無形資産		7,185,951	7,361,911	568,272	543,296
繰延税金資産		1,419,210	1,308,986	106,885	83,505
資産合計		1,063,681,791	1,027,674,619	590,331,369	571,867,993
負債					
顧客の資金：					
-顧客預金	A14	677,736,752	670,359,336	313,974,671	299,676,139
-顧客の投資口座 ¹	A40g	28,729,131	26,475,396	-	-
金融機関預り金	A15	57,490,303	44,676,892	72,484,224	58,221,783
買戻条件付売渡金融資産に関する債務		38,390,647	38,072,708	42,045,065	57,152,843
デリバティブ負債	A36	26,890,923	25,082,955	26,006,280	24,554,173
純損益を通じて公正価値で測定する金 融負債	A16	14,885,582	8,766,563	8,214,955	8,766,563
支払手形及び銀行引受手形		1,229,446	1,133,170	494,892	442,847
保険契約負債/タカフル証券負債	A12()	46,474,016	44,497,551	-	-
再保険契約負債/再タカフル証券負債	A12()	50,613	83,001	-	-
その他の負債	A18	23,870,712	25,940,928	12,904,145	9,178,066
税金及びギフト引当金		272,686	239,389	-	-
繰延税金負債		704,945	685,646	-	-
借入金	A17()	34,785,621	31,037,570	21,351,560	22,785,069
劣後債務	A17()	11,154,719	10,145,549	10,840,418	9,831,248
資本性証券	A17()	2,830,137	2,829,802	2,830,137	2,829,802
負債合計		965,496,233	930,026,456	511,146,347	493,438,533

¹ 顧客の投資口座は、注記A40eに開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

要約財務書類
未監査財政状態計算書2024年6月30日現在

	注記	当行グループ		当行	
		2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在	2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在
		千円	千円	千円	千円
資産					
現金及び短期資金		1,016,282,620	976,089,262	780,575,483	677,436,331
金融機関預け金		257,801,902	454,936,168	724,339,383	933,372,778
売戻条件付買入金融資産		594,482,386	585,719,172	656,980,086	529,537,779
当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	A10()	438,703,841	451,801,705	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	A10()	1,565,391,195	1,214,713,654	954,769,045	734,746,385
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	A10()	4,292,121,951	4,463,790,699	2,396,563,526	2,475,308,716
償却原価で測定する金融投資	A10()	2,849,290,089	2,849,661,120	2,283,093,827	2,219,992,252
金融機関向貸出金及びその他の債権	A11()	46,665,547	50,629,943	1,488,691,893	1,462,363,619
顧客向貸出金及びその他の債権	A11()	22,180,847,466	21,238,722,281	8,186,005,436	7,936,721,847
デリバティブ資産	A36	771,334,930	731,037,899	770,411,287	725,270,219
保険契約資産/タカフル証券資産	A12()	3,964,733	4,160,599	-	-
再保険契約資産/再タカフル証券資産	A12()	216,012,878	192,449,557	-	-
その他の資産	A13	617,708,548	427,729,334	274,379,595	211,336,206
投資不動産		34,438,984	34,443,982	-	-
中央銀行への法定預け金		539,790,453	531,530,851	161,622,713	158,420,000
子会社への投資		-	-	1,174,461,367	1,164,600,359
関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分		73,284,446	71,103,883	14,820,268	14,820,268
有形固定資産		77,687,311	77,983,237	29,223,984	29,340,220
使用権資産		54,128,515	55,252,346	16,752,385	17,548,074
無形資産		242,669,565	248,611,734	19,190,545	18,347,106
繰延税金資産		47,926,722	44,204,457	3,609,506	2,819,964
資産合計		35,920,534,082	34,704,571,884	19,935,490,331	19,311,982,124
負債					
顧客の資金：					
-顧客預金	A14	22,887,170,115	22,638,034,777	10,602,924,640	10,120,063,214
-顧客の投資口座 ¹	A40g	970,182,754	894,074,123	-	-
金融機関預り金	A15	1,941,447,532	1,508,738,643	2,447,792,244	1,966,149,612
買戻条件付売渡金融資産に関する債務		1,296,452,149	1,285,715,349	1,419,861,845	1,930,051,508
デリバティブ負債	A36	908,106,470	847,051,390	878,232,076	829,194,422
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	A16	502,686,104	296,046,833	277,419,030	296,046,833
支払手形及び銀行引受手形		41,518,391	38,267,151	16,712,503	14,954,943
保険契約負債/タカフル証券負債	A12()	1,569,427,520	1,502,682,297	-	-
再保険契約負債/再タカフル証券負債	A12()	1,709,201	2,802,944	-	-
その他の負債	A18	806,113,944	876,025,139	435,772,977	309,943,289
税金及び引当金		9,208,606	8,084,167	-	-
繰延税金負債		23,805,993	23,154,265	-	-
借入金	A17()	1,174,710,421	1,048,138,739	721,042,181	769,451,780
劣後債務	A17()	376,694,861	342,615,190	366,080,916	332,001,245
資本性証券	A17()	95,573,726	95,562,414	95,573,726	95,562,414
負債合計		32,604,807,788	31,406,993,419	17,261,412,138	16,663,419,259

¹ 顧客の投資口座は、注記A40eに開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

要約財務書類
未監査財政状態計算書2024年6月30日現在

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在	2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在
	注記	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当行株主に帰属する資本				
株式資本	54,736,195	54,673,596	54,736,195	54,673,596
信託保有株式	(1,203)	(1,203)	(1,203)	(1,203)
利益剰余金	32,542,301	31,672,801	16,324,111	15,822,764
準備金	7,861,020	8,296,423	8,125,919	7,934,303
	<u>95,138,313</u>	<u>94,641,617</u>	<u>79,185,022</u>	<u>78,429,460</u>
非支配持分	3,047,245	3,006,546	-	-
	<u>98,185,558</u>	<u>97,648,163</u>	<u>79,185,022</u>	<u>78,429,460</u>
負債及び株主資本合計	<u>1,063,681,791</u>	<u>1,027,674,619</u>	<u>590,331,369</u>	<u>571,867,993</u>
コミットメント及び偶発事象	A34 <u>3,005,391,199</u>	<u>1,855,617,668</u>	<u>2,886,026,848</u>	<u>1,742,985,421</u>
自己資本充実度	A35			
当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。				
普通株式等Tier1自己資本比率	15.466%	16.191%	15.141%	15.701%
Tier1自己資本比率	16.095%	16.845%	15.830%	16.417%
総自己資本比率	<u>18.780%</u>	<u>19.404%</u>	<u>18.575%</u>	<u>18.844%</u>
	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット
当行株主に帰属する一株当たり純資産	<u>7.88</u>	<u>7.85</u>	<u>6.56</u>	<u>6.50</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査財政状態計算書2024年6月30日現在

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在	2024年 6月30日現在	2023年 12月31日現在
注記	千円	千円	千円	千円
当行株主に帰属する資本				
株式資本	1,848,441,305	1,846,327,337	1,848,441,305	1,846,327,337
信託保有株式	(40,625)	(40,625)	(40,625)	(40,625)
利益剰余金	1,098,953,505	1,069,590,490	551,265,228	534,334,740
準備金	265,466,645	280,170,205	274,412,285	267,941,412
	<u>3,212,820,830</u>	<u>3,196,047,406</u>	<u>2,674,078,193</u>	<u>2,648,562,864</u>
非支配持分	102,905,464	101,531,058	-	-
	<u>3,315,726,294</u>	<u>3,297,578,465</u>	<u>2,674,078,193</u>	<u>2,648,562,864</u>
負債及び株主資本合計	<u>35,920,534,082</u>	<u>34,704,571,884</u>	<u>19,935,490,331</u>	<u>19,311,982,124</u>
コミットメント及び偶発事象	A34 <u>101,492,060,790</u>	<u>62,664,208,648</u>	<u>97,461,126,657</u>	<u>58,860,617,667</u>
自己資本充実度	A35			
当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。				
普通株式等Tier1自己資本比率	15.466%	16.191%	15.141%	15.701%
Tier1自己資本比率	16.095%	16.845%	15.830%	16.417%
総自己資本比率	<u>18.780%</u>	<u>19.404%</u>	<u>18.575%</u>	<u>18.844%</u>
	円	円	円	円
当行株主に帰属する一株当たり純資産	<u>266.11</u>	<u>265.09</u>	<u>221.53</u>	<u>219.51</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

[次へ](#)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

<=====当行株主に帰属=====>

<=====分配不能部分=====>

当行グループ	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット
2024年1月1日現在	54,673,596	(1,203)	435,860	2,473,192	3,449,495	2,183,168
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括損失	-	-	-	-	(161,861)	(489,870)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	14,911	(33,030)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-	(456,840)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 (損失)/利得	-	-	-	-	(176,772)	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
当期包括(損失)/利益合計	-	-	-	-	(161,861)	(489,870)
次頁への繰越額	54,673,596	(1,203)	435,860	2,473,192	3,287,634	1,693,298

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

=====当行株主に帰属===== >

=====分配不能部分===== >

当行グループ	ESGP準備金	その他の 準備金 ¹	利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年1月1日現在	90,750	(336,042)	31,672,801	94,641,617	3,006,546	97,648,163
当期利益	-	-	5,018,114	5,018,114	228,380	5,246,494
その他の包括損失	-	(93,707)	-	(745,438)	(1,503)	(746,941)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	(6,237)	-	(6,237)	278	(5,959)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(18,119)	-	(18,119)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(456,840)	(12,202)	(469,042)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正 味(損失)/利得	-	-	-	(176,772)	42,778	(133,994)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	(13,418)	-	(13,418)	-	(13,418)
資本準備金に係る正味損失	-	(2,091)	-	(2,091)	(106)	(2,197)
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	3	3
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	(71,961)	-	(71,961)	(32,254)	(104,215)
当期包括(損失)/利益合計	-	(93,707)	5,018,114	4,272,676	226,877	4,499,553
次頁への繰越額	90,750	(429,749)	36,690,915	98,914,293	3,233,423	102,147,716

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					外国為替 換算準備金
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	
千円	千円	千円	千円	千円	千円	
2024年1月1日現在	1,846,327,337	(40,625)	14,718,992	83,519,694	116,489,446	73,725,583
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括損失	-	-	-	-	(5,466,046)	(16,542,910)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	503,544	(1,115,423)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-	(15,427,487)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 (損失)/利得	-	-	-	-	(5,969,590)	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
当期包括(損失)/利益合計	-	-	-	-	(5,466,046)	(16,542,910)
次頁への繰越額	1,846,327,337	(40,625)	14,718,992	83,519,694	111,023,400	57,182,673

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

=====当行株主に帰属===== >

====分配不能部分==== >

当行グループ	その他の		利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	ESGP準備金	準備金 ¹				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2024年1月1日現在	3,064,628	(11,348,138)	1,069,590,490	3,196,047,406	101,531,058	3,297,578,465
当期利益	-	-	169,461,710	169,461,710	7,712,393	177,174,102
その他の包括損失	-	(3,164,485)	-	(25,173,441)	(50,756)	(25,224,198)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	(210,623)	-	(210,623)	9,388	(201,235)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(611,879)	-	(611,879)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(15,427,487)	(412,062)	(15,839,548)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 (損失)/利得	-	-	-	(5,969,590)	1,444,613	(4,524,977)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	(453,126)	-	(453,126)	-	(453,126)
資本準備金に係る正味損失	-	(70,613)	-	(70,613)	(3,580)	(74,193)
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	101	101
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	(2,430,123)	-	(2,430,123)	(1,089,218)	(3,519,341)
当期包括(損失)/利益合計	-	(3,164,485)	169,461,710	144,288,269	7,661,636	151,949,905
次頁への繰越額	3,064,628	(14,512,624)	1,239,052,200	3,340,335,675	109,192,695	3,449,528,369

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	
前頁からの繰越額	54,673,596	(1,203)	435,860	2,473,192	3,287,634	1,693,298
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資の処分に 係る正味利得	-	-	-	-	(1,150)	-
メイバンク・グループ従業員株式 付与制度(「ESGP」)に基づく 株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更に よる影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	68,828	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	285,609	-	-
メイバンク・グループESGPに基づ く株式の発行(注記A8(i)(a))	62,599	-	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a)及び(b))	-	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動 合計	62,599	-	68,828	285,609	(1,150)	-
2024年6月30日現在	54,736,195	(1,203)	504,688	2,758,801	3,286,484	1,693,298

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの840.8百万マレーシア・リングgit(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >		=====分配不能部分===== >			
	ESGP準備金 千マレーシア・ リンギット	その他の 準備金 ¹ 千マレーシア・ リンギット	利益剰余金 ² 千マレーシア・ リンギット	株主資本合計 千マレーシア・ リンギット	非支配持分 千マレーシア・ リンギット	資本合計 千マレーシア・ リンギット
前頁からの繰越額	90,750	(429,749)	36,690,915	98,914,293	3,233,423	102,147,716
その他の包括利益を通じて公正 価値で測定する金融投資の処分 に係る正味利得	-	-	1,150	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株 式付与制度(「ESGP」)に基づ く株式報酬	19,347	-	-	19,347	-	19,347
当行グループの組織体制の変更 による影響	-	-	(54,572)	(54,572)	(22,912)	(77,484)
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	13,783	13,783
法定準備金への振替	-	-	(68,828)	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	(285,609)	-	-	-
メイバンク・グループESGPに基づ く株式の発行(注記A8(i)(a))	(62,599)	-	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a)及び(b))	-	-	(3,740,755)	(3,740,755)	(177,049)	(3,917,804)
株主との取引/その他の持分変動						
合計	(43,252)	-	(4,148,614)	(3,775,980)	(186,178)	(3,962,158)
2024年6月30日現在	47,498	(429,749)	32,542,301	95,138,313	3,047,245	98,185,558

1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。

2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの840.8百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====>					
	<=====分配不能部分=====>					外国為替
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	換算準備金
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	1,846,327,337	(40,625)	14,718,992	83,519,694	111,023,400	57,182,673
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	-	(38,836)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	2,324,322	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	9,645,016	-	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行(注記A8(i)(a))	2,113,968	-	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a)及び(b))	-	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動合計	2,113,968	-	2,324,322	9,645,016	(38,836)	-
2024年6月30日現在	1,848,441,305	(40,625)	17,043,314	93,164,710	110,984,565	57,182,673

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの28,394百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >					
	=====分配不能部分===== >					
	その他の					
	ESGP準備金	準備金 ¹	利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	3,064,628	(14,512,624)	1,239,052,200	3,340,335,675	109,192,695	3,449,528,369
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	-	-	38,836	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	653,348	-	-	653,348	-	653,348
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	(1,842,896)	(1,842,896)	(773,738)	(2,616,635)
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	465,452	465,452
法定準備金への振替	-	-	(2,324,322)	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	(9,645,016)	-	-	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行(注記A8(i)(a))	(2,113,968)	-	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a)及び(b))	-	-	(126,325,296)	(126,325,296)	(5,978,945)	(132,304,241)
株主との取引/その他の持分変動						
合計	(1,460,620)	-	(140,098,695)	(127,514,845)	(6,287,231)	(133,802,076)
2024年6月30日現在	1,604,007	(14,512,624)	1,098,953,505	3,212,820,830	102,905,464	3,315,726,294

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの28,394百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

<=====当行株主に帰属=====>

<=====分配不能部分=====>

当行グループ	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2023年1月1日現在						
- 修正再表示前	54,619,344	(198)	429,303	2,465,059	(1,630,719)	499,269
- MFRS第17号適用の影響	-	-	-	-	(42,515)	(3,296)
2023年1月1日現在、修正再表示	54,619,344	(198)	429,303	2,465,059	(1,673,234)	495,973
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	1,035,658	2,117,840
確定給付制度に係る数理計算上の 利得/(損失)	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	(33,560)	(287,146)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	2,404,986
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 利得	-	-	-	-	1,069,218	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
当期包括利益/(損失)合計	-	-	-	-	1,035,658	2,117,840
次頁への繰越額	54,619,344	(198)	429,303	2,465,059	(637,576)	2,613,813

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

=====当行株主に帰属===== >

=====分配不能部分===== >

当行グループ	その他の		利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	ESGP準備金	準備金 ¹				
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2023年1月1日現在						
- 修正再表示前	89,687	(220,172)	29,705,461	85,957,034	2,960,106	88,917,140
- MFRS第17号適用の影響	-	(9,509)	202,715	147,395	66,066	213,461
2023年1月1日現在、修正再表示	89,687	(229,681)	29,908,176	86,104,429	3,026,172	89,130,601
当期利益	-	-	4,603,960	4,603,960	126,089	4,730,049
その他の包括利益/(損失)	-	(31,096)	-	3,122,402	74,956	3,197,358
確定給付制度に係る数理計算上の 利得/(損失)	-	4,856	-	4,856	(5)	4,851
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(320,706)	-	(320,706)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	2,404,986	21,418	2,426,404
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正 味利得	-	-	-	1,069,218	64,111	1,133,329
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	(12,934)	-	(12,934)	-	(12,934)
資本準備金に係る正味損失	-	(116)	-	(116)	(4)	(120)
再評価準備金に係る正味利得	-	489	-	489	5	494
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	(23,391)	-	(23,391)	(10,569)	(33,960)
当期包括利益/(損失)合計	-	(31,096)	4,603,960	7,726,362	201,045	7,927,407
次頁への繰越額	89,687	(260,777)	34,512,136	93,830,791	3,227,217	97,058,008

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

<=====当行株主に帰属=====>

<=====分配不能部分=====>

当行グループ	株式資本 千円	信託保有株式 千円	法定準備金 千円	規制準備金 千円	FVTOCI評価 差額準備金 千円	外国為替 換算準備金 千円
2023年1月1日現在						
- 修正再表示前	1,844,495,247	(6,686)	14,497,562	83,245,042	(55,069,381)	16,860,314
- MFRS第17号適用の影響	-	-	-	-	(1,435,732)	(111,306)
2023年1月1日現在、修正再表示	1,844,495,247	(6,686)	14,497,562	83,245,042	(56,505,112)	16,749,008
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	34,974,171	71,519,457
確定給付制度に係る数理計算上の 利得/(損失)	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	(1,133,321)	(9,696,920)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	81,216,377
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 利得	-	-	-	-	36,107,492	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
当期包括利益/(損失)合計	-	-	-	-	34,974,171	71,519,457
次頁への繰越額	1,844,495,247	(6,686)	14,497,562	83,245,042	(21,530,942)	88,268,465

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

=====当行株主に帰属===== >

=====分配不能部分===== >

当行グループ	ESGP準備金	その他の 準備金 ¹	利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2023年1月1日現在						
- 修正再表示前	3,028,730	(7,435,208)	1,003,153,418	2,902,769,038	99,962,780	3,002,731,818
- MFRS第17号適用の影響	-	(321,119)	6,845,686	4,977,529	2,231,049	7,208,578
2023年1月1日現在、修正再表示	3,028,730	(7,756,327)	1,009,999,104	2,907,746,567	102,193,828	3,009,940,396
当期利益	-	-	155,475,729	155,475,729	4,258,026	159,733,755
その他の包括利益/(損失)	-	(1,050,112)	-	105,443,516	2,531,264	107,974,780
確定給付制度に係る数理計算上の 利得/(損失)	-	163,987	-	163,987	(169)	163,818
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(10,830,242)	-	(10,830,242)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	81,216,377	723,286	81,939,663
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 利得	-	-	-	36,107,492	2,165,028	38,272,520
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	(436,781)	-	(436,781)	-	(436,781)
資本準備金に係る正味損失	-	(3,917)	-	(3,917)	(135)	(4,052)
再評価準備金に係る正味利得	-	16,514	-	16,514	169	16,682
保険事業による金融投資に係る純 損益	-	(789,914)	-	(789,914)	(356,915)	(1,146,829)
当期包括利益/(損失)合計	-	(1,050,112)	155,475,729	260,919,245	6,789,290	267,708,534
次頁への繰越額	3,028,730	(8,806,439)	1,165,474,833	3,168,665,812	108,983,118	3,277,648,930

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====>					
	<=====分配不能部分=====>					
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
前頁からの繰越額	54,619,344	(198)	429,303	2,465,059	(637,576)	2,613,813
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資の処分に 係る正味損失	-	-	-	-	6,235	-
メイバンク・グループ従業員株式 付与制度(「ESGP」)に基づく 株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更に よる影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	4,676	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(156,057)	-	-
支払配当金	-	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動 合計	-	-	4,676	(156,057)	6,235	-
2023年6月30日現在	54,619,344	(198)	433,979	2,309,002	(631,341)	2,613,813

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの845.3百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	===== <u>当行株主に帰属</u> ===== >					
	===== <u>分配不能部分</u> ===== >					
	その他の					
	ESGP準備金	準備金 ¹	利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
前頁からの繰越額	89,687	(260,777)	34,512,136	93,830,791	3,227,217	97,058,008
その他の包括利益を通じて公正 価値で測定する金融投資の処分 に係る正味損失	-	-	(6,235)	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株 式付与制度(「ESGP」)に基づ く株式報酬	41,018	-	-	41,018	-	41,018
当行グループの組織体制の変更 による影響	-	-	-	-	231	231
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	(6,625)	(6,625)
法定準備金への振替	-	-	(4,676)	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	156,057	-	-	-
支払配当金	-	-	(3,616,238)	(3,616,238)	(134,016)	(3,750,254)
株主との取引/その他の持分変動						
合計	41,018	-	(3,471,092)	(3,575,220)	(140,410)	(3,715,630)
2023年6月30日現在	130,705	(260,777)	31,041,044	90,255,571	3,086,807	93,342,378

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの845.3百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査連結持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					外国為替
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	換算準備金
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	1,844,495,247	(6,686)	14,497,562	83,245,042	(21,530,942)	88,268,465
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味損失	-	-	-	-	210,556	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	157,909	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(5,270,045)	-	-
支払配当金	-	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動合計	-	-	157,909	(5,270,045)	210,556	-
2023年6月30日現在	1,844,495,247	(6,686)	14,655,471	77,974,998	(21,320,386)	88,268,465

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの28,546百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
 未監査連結持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >					
	====分配不能部分==== >					
	ESGP準備金	その他の 準備金 ¹	利益剰余金 ²	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	3,028,730	(8,806,439)	1,165,474,833	3,168,665,812	108,983,118	3,277,648,930
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味損失	-	-	(210,556)	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	1,385,178	-	-	1,385,178	-	1,385,178
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	-	-	7,801	7,801
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	(223,726)	(223,726)
法定準備金への振替	-	-	(157,909)	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	5,270,045	-	-	-
支払配当金	-	-	(122,120,357)	(122,120,357)	(4,525,720)	(126,646,078)
株主との取引/その他の持分変動						
合計	1,385,178	-	(117,218,777)	(120,735,179)	(4,741,646)	(125,476,825)
2023年6月30日現在	4,413,908	(8,806,439)	1,048,256,056	3,047,930,633	104,241,472	3,152,172,105

1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。

2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンドの28,546百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンドは、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	<=====当行株主に帰属=====				
	<=====分配不能部分=====				
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金
当行	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
2024年1月1日現在	54,673,596	(1,203)	85,340	1,829,556	2,398,837
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	(153,500)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(153,500)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
当期包括利益/(損失)合計	-	-	-	-	(153,500)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資の処分に係る正味損失	-	-	-	-	43
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	12,220	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	343,551	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	62,599	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動合計	62,599	-	12,220	343,551	43
2024年6月30日現在	54,736,195	(1,203)	97,560	2,173,107	2,245,380

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

	=====当行株主に帰属===== >				
	=====分配不能部分===== >				
	外国為替 換算準備金	ESGP準備金	公正価値 ヘッジ準備金	分配可能な 利益剰余金	資本合計
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット
当行					
2024年1月1日現在	3,488,890	90,750	40,930	15,822,764	78,429,460
当期利益	-	-	-	4,597,916	4,597,916
その他の包括(損失)/利益	45,972	-	(13,418)	-	(120,946)
外国為替換算に係る正味利得	45,972	-	-	-	45,972
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(153,500)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	(13,418)	-	(13,418)
当期包括利益/(損失)合計	45,972	-	(13,418)	4,597,916	4,476,970
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味損失	-	-	-	(43)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	19,347	-	-	19,347
法定準備金への振替	-	-	-	(12,220)	-
規制準備金への振替	-	-	-	(343,551)	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	-	(62,599)	-	-	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	(3,740,755)	(3,740,755)
株主との取引/その他の持分変動合計	-	(43,252)	-	(4,096,569)	(3,721,408)
2024年6月30日現在	3,534,862	47,498	27,512	16,324,111	79,185,022

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
 未監査持分変動計算書
 2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	＜=====当行株主に帰属=====＞				FVTOCI評価
	株式資本 千円	信託保有株式 千円	法定準備金 千円	規制準備金 千円	差額準備金 千円
2024年1月1日現在	1,846,327,337	(40,625)	2,881,932	61,784,106	81,008,725
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	(5,183,695)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(5,183,695)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
当期包括利益/(損失)合計	-	-	-	-	(5,183,695)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資の処分に係る正味損失	-	-	-	-	1,452
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	412,669	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	11,601,717	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	2,113,968	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動合計	2,113,968	-	412,669	11,601,717	1,452
2024年6月30日現在	1,848,441,305	(40,625)	3,294,601	73,385,823	75,826,483

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	=====当行株主に帰属===== >				
	=====分配不能部分===== >				
当行	外国為替 換算準備金 千円	ESGP準備金 千円	公正価値 ヘッジ準備金 千円	分配可能な 利益剰余金 千円	資本合計 千円
2024年1月1日現在	117,819,815	3,064,628	1,382,206	534,334,740	2,648,562,864
当期利益	-	-	-	155,271,623	155,271,623
その他の包括(損失)/利益	1,552,474	-	(453,126)	-	(4,084,346)
外国為替換算に係る正味利得	1,552,474	-	-	-	1,552,474
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(5,183,695)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	(453,126)	-	(453,126)
当期包括利益/(損失)合計	1,552,474	-	(453,126)	155,271,623	151,187,277
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味損失	-	-	-	(1,452)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	653,348	-	-	653,348
法定準備金への振替	-	-	-	(412,669)	-
規制準備金への振替	-	-	-	(11,601,717)	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	-	(2,113,968)	-	-	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	(126,325,296)	(126,325,296)
株主との取引/その他の持分変動合計	-	(1,460,620)	-	(138,341,135)	(125,671,948)
2024年6月30日現在	119,372,290	1,604,007	929,080	551,265,228	2,674,078,193

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	<=====当行株主に帰属=====>				
	<=====分配不能部分=====>				
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金
	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2023年1月1日現在	54,619,344	(198)	79,003	1,549,033	(1,180,242)
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	616,582
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	616,582
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
当期包括利益/(損失)合計	-	-	-	-	616,582
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	-	(176)
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	4,676	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	74,328	-
支払配当金	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動合計	-	-	4,676	74,328	(176)
2023年6月30日現在	54,619,344	(198)	83,679	1,623,361	(563,836)

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	===== 当行株主に帰属 ===== >				
	===== 分配不能部分 ===== >				
	外国為替 換算準備金 千マレーシア・ リンギット	ESGP準備金 千マレーシア・ リンギット	公正価値 ヘッジ準備金 千マレーシア・ リンギット	分配可能な 利益剰余金 千マレーシア・ リンギット	資本合計 千マレーシア・ リンギット
2023年1月1日現在	2,921,100	89,687	56,694	14,936,379	73,070,800
当期利益	-	-	-	4,681,244	4,681,244
その他の包括利益/(損失)	521,746	-	(12,934)	-	1,125,394
外国為替換算に係る正味利得	521,746	-	-	-	521,746
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	616,582
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	(12,934)	-	(12,934)
当期包括利益/(損失)合計	521,746	-	(12,934)	4,681,244	5,806,638
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	176	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	41,018	-	-	41,018
法定準備金への振替	-	-	-	(4,676)	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(74,328)	-
支払配当金	-	-	-	(3,616,238)	(3,616,238)
株主との取引/その他の持分変動合計	-	41,018	-	(3,695,066)	(3,575,220)
2023年6月30日現在	3,442,846	130,705	43,760	15,922,557	75,302,218

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	<=====当行株主に帰属=====>				FVTOCI評価 差額準備金 千円
	<=====分配不能部分=====>				
	株式資本 千円	信託保有株式 千円	法定準備金 千円	規制準備金 千円	
2023年1月1日現在	1,844,495,247	(6,686)	2,667,931	52,310,844	(39,856,772)
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	20,821,974
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	20,821,974
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
当期包括利益/(損失)合計	-	-	-	-	20,821,974
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	-	(5,944)
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	157,909	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	2,510,057	-
支払配当金	-	-	-	-	-
株主との取引/その他の持分変動合計	-	-	157,909	2,510,057	(5,944)
2023年6月30日現在	1,844,495,247	(6,686)	2,825,840	54,820,901	(19,040,742)

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査持分変動計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

当行	===== 当行株主に帰属 ===== >				
	===== 分配不能部分 ===== >				
	外国為替 換算準備金 千円	ESGP準備金 千円	公正価値 ヘッジ準備金 千円	分配可能な 利益剰余金 千円	資本合計 千円
2023年1月1日現在	98,645,547	3,028,730	1,914,556	504,401,519	2,467,600,916
当期利益	-	-	-	158,085,610	158,085,610
その他の包括利益/(損失)	17,619,362	-	(436,781)	-	38,004,555
外国為替換算に係る正味利得	17,619,362	-	-	-	17,619,362
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	20,821,974
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	(436,781)	-	(436,781)
当期包括利益/(損失)合計	17,619,362	-	(436,781)	158,085,610	196,090,165
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	5,944	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	1,385,178	-	-	1,385,178
法定準備金への振替	-	-	-	(157,909)	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(2,510,057)	-
支払配当金	-	-	-	(122,120,357)	(122,120,357)
株主との取引/その他の持分変動合計	-	1,385,178	-	(124,782,379)	(120,735,179)
2023年6月30日現在	116,264,909	4,413,908	1,477,775	537,704,750	2,542,955,902

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

[次へ](#)

要約財務書類
未監査キャッシュ・フロー計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金及びザカート前利益	6,885,288	6,425,646	5,402,658	5,476,842
調整:				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	(139,112)	(131,528)	-	-
有形固定資産の減価償却費	167,869	155,032	36,806	39,172
使用権資産の減価償却費	267,213	289,683	58,099	58,558
無形資産の償却費	135,284	128,845	36,776	34,877
有形固定資産の処分益	(3,197)	(1,776)	(162)	(545)
子会社の清算に係る正味損失	-	163	-	-
子会社の資本返還に係る超過	-	-	-	(50,706)
みなし支配ストラクチャード・エンティティの一部処分に係る正味損失/(利得)	-	-	715	(1,450)
みなし支配ストラクチャード・エンティティのストラクチャー変更に係る正味損失	2,192	-	1,032	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の処分に係る正味利得	(428,927)	(95,255)	(163,298)	(171,676)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	(608,110)	(112,972)	(413,382)	(173,298)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産及びデリバティブの再評価に係る未実現損失	167,396	316,398	910,139	250,614
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の再評価に係る未実現利得	(1,452,603)	(686,260)	(1,452,603)	(686,260)
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	1,375,757	1,226,537	191,661	535,898
その他の債務に対する減損損失引当金(戻入)/繰入	(35)	5,243	(536)	1,268
金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額	78,894	(78,726)	36	(1,685)
その他の金融資産に対する減損損失引当金(戻入)/繰入、純額	(3,846)	24,361	5,518	3,711
受取配当金	(131,389)	(100,620)	(2,098,901)	(2,205,507)
ESGP費用	32,068	46,123	14,954	27,817
営業外項目及び非現金項目に係るその他の調整	51,650	103,980	(167,253)	(130,642)
運転資本増減前営業利益	6,396,392	7,514,874	2,362,259	3,006,988
現金及び当初の満期が3カ月超となる短期資金の増減	(87,618)	(2,129,441)	(2,087,647)	(1,774,750)
当初の満期が3カ月超となる預金及び金融機関預け金の増減	219,296	(1,210,925)	2,137,760	2,253,512
金融投資ポートフォリオの増減	(3,270,964)	(20,349,690)	(5,367,577)	(14,555,390)
貸出金及びその他の債権の増減	(29,411,842)	(4,407,692)	(7,700,237)	(7,898,935)
保険/再保険契約資産及びタカフル/再タカフル証書資産の増減	(687,485)	2,472,813	-	-
中央銀行への法定預け金の増減	(244,602)	(1,637,981)	(94,839)	(1,723,778)
顧客預金の増減	6,023,041	2,288,136	12,484,982	1,998,624
顧客の投資口座の増減	2,253,735	2,190,936	-	-
金融機関預り金の増減	12,813,410	(1,876,192)	14,262,441	(8,596,946)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	26,573	(17,568)	26,573	(17,568)
保険/再保険契約負債及びタカフル/再タカフル証書負債の増減	1,944,075	57,655	-	-
その他営業活動に係る増減	(1,601,430)	13,149,995	(18,025,955)	24,041,247
営業活動に使用したキャッシュ	(5,627,419)	(3,955,080)	(2,002,240)	(3,266,996)
税金及びザカート支払額	(1,459,119)	(1,654,096)	(439,729)	(806,809)
営業活動に使用した正味キャッシュ	(7,086,538)	(5,609,176)	(2,441,969)	(4,073,805)

要約財務書類

未監査キャッシュ・フロー計算書

2024年6月30日に終了した中間会計期間

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金及びザカート前利益	232,516,176	216,994,065	182,447,761	184,952,954
調整:				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	(4,697,812)	(4,441,701)	-	-
有形固定資産の減価償却費	5,668,936	5,235,431	1,242,939	1,322,838
使用権資産の減価償却費	9,023,783	9,782,595	1,962,003	1,977,504
無形資産の償却費	4,568,541	4,351,096	1,241,926	1,177,796
有形固定資産の処分益	(107,963)	(59,976)	(5,471)	(18,405)
子会社の清算に係る正味損失	-	5,505	-	-
子会社の資本返還に係る超過	-	-	-	(1,712,342)
みなし支配ストラクチャード・エンティティの一部処分に係る正味損失/(利得)	-	-	24,146	(48,967)
みなし支配ストラクチャード・エンティティのストラクチャー変更に係る正味損失	74,024	-	34,851	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の処分に係る正味利得	(14,484,865)	(3,216,761)	(5,514,573)	(5,797,499)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	(20,535,875)	(3,815,064)	(13,959,910)	(5,852,273)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産及びデリバティブの再評価に係る未実現損失	5,652,963	10,684,760	30,735,394	8,463,235
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の再評価に係る未実現利得	(49,054,403)	(23,175,000)	(49,054,403)	(23,175,000)
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	46,459,314	41,420,154	6,472,392	18,097,275
その他の債務に対する減損損失引当金(戻入)/繰入	(1,182)	177,056	(18,101)	42,820
金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額	2,664,250	(2,658,577)	1,216	(56,902)
その他の金融資産に対する減損損失引当金(戻入)/繰入、純額	(129,879)	822,671	186,343	125,320
受取配当金	(4,437,007)	(3,397,937)	(70,879,887)	(74,479,971)
ESGP費用	1,082,936	1,557,574	504,997	939,380
営業外項目及び非現金項目に係るその他の調整	1,744,221	3,511,405	(5,648,134)	(4,411,780)
運転資本増減前営業利益	216,006,158	253,777,295	79,773,486	101,545,985
現金及び当初の満期が3カ月超となる短期資金の増減	(2,958,860)	(71,911,223)	(70,499,839)	(59,933,308)
当初の満期が3カ月超となる預金及び金融機関預け金の増減	7,405,626	(40,892,937)	72,192,155	76,101,100
金融投資ポートフォリオの増減	(110,460,454)	(687,209,031)	(181,263,075)	(491,535,520)
貸出金及びその他の債権の増減	(993,237,904)	(148,847,759)	(260,037,003)	(266,747,035)
保険/再保険契約資産及びタカフル/再タカフル証券資産の増減	(23,216,368)	83,506,895	-	-
中央銀行への法定預け金の増減	(8,260,210)	(55,314,618)	(3,202,713)	(58,211,983)
顧客預金の増減	203,398,095	77,270,353	421,617,842	67,493,532
顧客の投資口座の増減	76,108,631	73,987,909	-	-
金融機関預り金の増減	432,708,856	(63,359,004)	481,642,633	(290,318,866)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	897,370	(593,271)	897,370	(593,271)
保険/再保険契約負債及びタカフル/再タカフル証券負債の増減	65,651,413	1,947,009	-	-
その他営業活動に係る増減	(54,080,291)	444,075,331	(608,736,500)	811,872,911
営業活動に使用したキャッシュ	(190,037,940)	(133,563,052)	(67,615,645)	(110,326,455)
税金及びザカート支払額	(49,274,449)	(55,858,822)	(14,849,648)	(27,245,940)
営業活動に使用した正味キャッシュ	(239,312,388)	(189,421,874)	(82,465,293)	(137,572,395)

要約財務書類
未監査キャッシュ・フロー計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
投資活動によるキャッシュ・フロー				
受取配当金の内訳:				
-金融投資ポートフォリオ	131,389	100,620	3,992	4,311
-子会社	-	-	2,094,909	2,201,196
有形固定資産の購入	(175,376)	(176,629)	(27,560)	(24,066)
無形資産の購入	(145,385)	(166,831)	(63,083)	(59,370)
投資不動産の購入	(29)	(334)	-	-
既存の子会社の普通株式の追加取得	(54,572)	-	(312,662)	(627,962)
有形固定資産の処分による収入	27,136	5,123	164	545
みなし支配ストラクチャード・エンティティの一部処分による収入	-	-	4,027	11,235
みなし支配ストラクチャード・エンティティの株式の購入	-	-	-	(11,315)
非支配持分との取引による正味影響額	(9,127)	(6,394)	-	-
子会社の資本返還による正味影響額	-	-	-	50,706
投資活動(に使用した)/から生じた正味キャッシュ・フロー	<u>(225,964)</u>	<u>(244,445)</u>	<u>1,699,787</u>	<u>1,545,280</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入の実行/(返済)、純額	5,566,978	(2,791,502)	216,729	(1,050,978)
劣後債務の発行	3,000,000	-	3,000,000	-
劣後債務の償還	(2,000,000)	(93,390)	(2,000,000)	-
リース負債の返済	(163,471)	(155,687)	(27,825)	(24,196)
支払配当金	(3,740,755)	(3,616,238)	(3,740,755)	(3,616,238)
非支配持分への支払配当金	(177,049)	(134,016)	-	-
財務活動から生じた/(に使用した)正味キャッシュ・フロー	<u>2,485,703</u>	<u>(6,790,833)</u>	<u>(2,551,851)</u>	<u>(4,691,412)</u>
現金及び現金同等物の正味減少額	(4,826,799)	(12,644,454)	(3,294,033)	(7,219,937)
期首現在の現金及び現金同等物	41,101,454	50,830,482	34,309,915	43,210,287
外国為替換算レートの変動による影響	301,340	825,560	210,977	567,401
期末現在の現金及び現金同等物	<u>36,575,995</u>	<u>39,011,588</u>	<u>31,226,859</u>	<u>36,557,751</u>
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び短期資金	30,124,368	33,760,362	23,122,533	29,493,665
金融機関預け金	7,637,368	11,454,667	21,453,575	21,335,556
	<u>37,761,736</u>	<u>45,215,029</u>	<u>44,576,108</u>	<u>50,829,221</u>
控除:				
現金並びに当初の満期が3カ月超となる短期資金及び金融機関預け金	(1,185,741)	(6,203,441)	(13,349,249)	(14,271,470)
期末現在の現金及び現金同等物	<u>36,575,995</u>	<u>39,011,588</u>	<u>31,226,859</u>	<u>36,557,751</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類
未監査キャッシュ・フロー計算書
2024年6月30日に終了した中間会計期間

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2023年 6月30日終了 千円
投資活動によるキャッシュ・フロー				
受取配当金の内訳:				
-金融投資ポートフォリオ	4,437,007	3,397,937	134,810	145,582
-子会社	-	-	70,745,077	74,334,389
有形固定資産の購入	(5,922,448)	(5,964,761)	(930,701)	(812,709)
無形資産の購入	(4,909,651)	(5,633,883)	(2,130,313)	(2,004,925)
投資不動産の購入	(979)	(11,279)	-	-
既存の子会社の普通株式の追加取得	(1,842,896)	-	(10,558,596)	(21,206,277)
有形固定資産の処分による収入	916,383	173,004	5,538	18,405
みなし支配ストラクチャード・エンティティの一部処分による収入	-	-	135,992	379,406
みなし支配ストラクチャード・エンティティの株式の購入	-	-	-	(382,108)
非支配持分との取引による正味影響額	(308,219)	(215,925)	-	-
子会社の資本返還による正味影響額	-	-	-	1,712,342
投資活動(に使用した)/から生じた正味キャッシュ・フロー	<u>(7,630,804)</u>	<u>(8,254,908)</u>	<u>57,401,807</u>	<u>52,184,106</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入の実行/(返済)、純額	187,996,847	(94,269,023)	7,318,938	(35,491,527)
劣後債務の発行	101,310,000	-	101,310,000	-
劣後債務の償還	(67,540,000)	(3,153,780)	(67,540,000)	-
リース負債の返済	(5,520,416)	(5,257,550)	(939,650)	(817,099)
支払配当金	(126,325,296)	(122,120,357)	(126,325,296)	(122,120,357)
非支配持分への支払配当金	(5,978,945)	(4,525,720)	-	-
財務活動から生じた/(に使用した)正味キャッシュ・フロー	<u>83,942,190</u>	<u>(229,326,430)</u>	<u>(86,176,008)</u>	<u>(158,428,983)</u>
現金及び現金同等物の正味減少額	(163,001,002)	(427,003,212)	(111,239,494)	(243,817,272)
期首現在の現金及び現金同等物	1,387,996,102	1,716,545,377	1,158,645,830	1,459,211,392
外国為替換算レートの変動による影響	10,176,252	27,879,161	7,124,693	19,161,132
期末現在の現金及び現金同等物	<u>1,235,171,351</u>	<u>1,317,421,327</u>	<u>1,054,531,028</u>	<u>1,234,555,251</u>
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び短期資金	1,017,299,907	1,140,087,425	780,847,939	996,001,067
金融機関預け金	257,913,917	386,824,105	724,487,228	720,501,726
	<u>1,275,213,825</u>	<u>1,526,911,529</u>	<u>1,505,335,167</u>	<u>1,716,502,793</u>
控除:				
現金並びに当初の満期が3カ月超となる短期資金及び金融機 関預け金	(40,042,474)	(209,490,203)	(450,804,139)	(481,947,542)
期末現在の現金及び現金同等物	<u>1,235,171,351</u>	<u>1,317,421,327</u>	<u>1,054,531,028</u>	<u>1,234,555,251</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2023年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

[次へ](#)

パートA: マレーシア財務報告基準第134号 (「MFRS第134号」) 期中財務報告に準拠した注記

A1. 作成の基礎

当行グループ及び当行の未監査要約期中財務書類は、取得原価主義で作成される。ただし、公正価値で計上される資産及び負債であるその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産及び負債、デリバティブ金融商品及び投資不動産を除く。

未監査要約期中財務書類はブルサ・マレーシア証券取引所の上場基準第9章パートK、MFRS第134号「期中財務報告」及びIAS第34号「期中財務報告」の要求事項に準拠して作成されている。

未監査要約期中財務書類は、監査済年次財務書類に必要とされるすべての情報や開示を含んでいないため、2023年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類と併せて読まれるべきである。未監査要約期中財務書類に添付される注記は、2023年12月31日に終了した会計年度以降の当行グループ及び当行の財政状態及び経営成績の変動の理解にとって重要な事象や取引の説明を与えるものである。

当行グループの未監査要約期中財務書類は、イスラム銀行業務及び保険事業の業務を含んでいる。イスラム銀行業務は、一般にシャリア原則に基づく預金の受入れ、貸付及びイスラム証券の取引を指している。保険事業の業務は、損害保険及び生命保険事業の引受け、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業の管理や投資関連業務を指している。

当行グループ及び当行が採用する重要性がある会計方針及び計算方法は、2024年1月1日以降に開始される会計年度に適用される以下のマレーシア財務報告基準 (「MFRS」) の改訂の適用を除き、直近の2023年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類に採用したものと一貫している。

- ・ MFRS第16号の改訂「リース - セール・アンド・リースバックにおけるリース負債」
- ・ MFRS第10号の改訂「連結財務諸表」及び第128号の改訂「関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は抛却」
- ・ MFRS第7号の改訂「金融商品：開示 - サプライヤー・ファイナンス契約」
- ・ MFRS第107号の改訂「キャッシュ・フロー計算書：開示 - サプライヤー・ファイナンス契約」
- ・ MFRS第101号の改訂「財務諸表の表示 - 特約条項付の非流動負債」
- ・ MFRS第121号の改訂「外国為替レート変動の影響 - 交換可能性の欠如」

下記に開示の通り、上記のMFRSの改訂の適用による、当行グループ及び当行の財務書類に与える重要な財務上の影響はない。

MFRS第16号の改訂「リース - セール・アンド・リースバックにおけるリース負債」

本改訂は、売手である借手に対して、リースバックから生じるリース負債を、売手である借手が保持する使用権に関するいかなる利得も損失も認識しない方法で、事後的に測定することを要求している。この新たな要求事項は、売手である借手が、リースの一部又は全部の解約に関連する利得又は損失を純損益として認識することを妨げるものではない。

本改訂は、2024年1月1日以降に開始される会計期間から遡及適用され早期適用も認められている。本改訂による当行グループ及び当行の財務諸表に与える重要な影響はないと見込んでいる。

MFRS第10号の改訂「連結財務諸表」及びMFRS第128号の改訂「関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は抛却」

本改訂では以下が明確化されている。

- ・ 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーとの間の事業を構成しない資産に伴う取引から生じた純損益は、当該企業の財務書類において、関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する当該投資者と関連のない投資者の持分の範囲内でのみ認識される。
- ・ 関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する事業を構成する資産の売却又は拠出に伴う取引から生じた純損益は、全額認識される。

本改訂はマレーシア会計基準委員会（「MASB」）が決定する日以降に開始する会計年度に発生する資産の売却又は拠出に対し、将来に向かって適用される。早期適用も認められている。本改訂による当行グループ及び当行の財務諸表に与える重要な影響はないと見込んでいる。

MFRS第7号の改訂「金融商品：開示 - サプライヤー・ファイナンス契約」

本改訂の開示の要求事項は、現行の要求事項を拡充し、サプライヤー・ファイナンス契約が企業の負債、キャッシュ・フロー及び流動性リスク・エクスポージャーに及ぼす影響を財務諸表利用者が理解できるようにすることを意図している。

本改訂では、サプライヤー・ファイナンス契約の特徴を明確化している。これらの契約では、1つ又は複数の資金供給者が、企業が仕入先に支払うべき金額を支払う。企業は、資金供給者が企業の仕入先に支払う日と同日又はそれより後の日に、契約の条件に従って資金供給者とこれらの金額を決済することに同意する。その結果、サプライヤー・ファイナンス契約は、当初の支払期日と比較して、企業に対する支払条件を延長させる、又は企業の仕入先に対する支払条件を早期化することになる。

サプライチェーン・ファイナンス、ペイヤブル・ファイナンス、リバース・ファクタリング契約など、これらの契約の説明に異なる用語が用いられている。保証として使用される信用状を含む金融保証など、企業に対する信用補完のみを目的とする契約はサプライヤー・ファイナンス契約ではない。同様に、クレジットカードのように仕入先と直接支払うべき金額を決済するために使用される手段もサプライヤー・ファイナンス契約ではない。

本改訂は2024年1月1日以降に開始される会計年度から適用される。早期適用が認められているものの、その旨の開示が必要である。本改訂が当行グループ及び当行の財務諸表に与える重要な影響はないと見込まれている。

MFRS第107号の改訂「キャッシュ・フロー計算書：サプライヤー・ファイナンス契約」

本改訂は、企業に対して、サプライヤー・ファイナンス契約が負債及びキャッシュ・フローに与える影響について、下記を含む情報を提供することを求めている。

- ・ 契約条件
- ・ 報告期間の期首及び期末現在の
 - a. サプライヤー・ファイナンス契約に係る金融負債の帳簿価額及び当該負債が表示されている科目
 - b. 資金供給者がすでに対応する営業債務の決済を行っている金融負債の帳簿価額及び関連表示科目
 - c. 資金供給者が支払うべき金融負債と、サプライヤー・ファイナンス契約の一部ではない比較可能な買掛金の支払期日の範囲

- ・ 金融負債の帳簿価額のうち、比較可能ではない、サプライヤー・ファイナンス契約に係る金融負債の帳簿価額における非資金変動の種類及び影響

本改訂は2024年1月1日以降に開始される会計年度から適用される。早期適用が認められているものの、その旨の開示が必要である。本改訂が当行グループ及び当行の財務諸表に与える重要な影響はないと見込まれている。

IFRS第101号の改訂「財務諸表の表示 - 特約条項付の非流動負債」

本改訂により以下が明確化されている。

- ・ 決済を延期する権利
- ・ 予想される延期
- ・ 企業自身の資本性金融商品による決済
- ・ 開示

本改訂はIFRS第108号「会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬」に従い、2024年1月1日以降に開始される会計年度から遡及的に適用される。早期適用も認められているが開示が必要である。本改訂が当行グループ及び当行の財務諸表の作成に与える重要な影響はないと見込まれている。

IFRS第121号の改訂「外国為替レート変動の影響 - 交換可能性の欠如」

本改訂は、企業がある通貨が交換可能であるかどうかをどのように評価すべきか、また、交換可能性がない場合にどのように直物為替レートを決定すべきかを明確にするとともに、財務諸表利用者が、交換可能でない通貨の影響を理解可能な情報の開示を要求している。

本改訂は、2025年1月1日以降に開始される会計年度から適用され、早期適用も認められているが、その場合、企業はその事実を開示しなければならない。本改訂が当行グループ及び当行の財務諸表の作成に与える重要な影響はないと見込まれている。

A2. 会計方針

当行グループ及び当行の2023年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類は、IFRS及び国際財務報告基準（「IFRS」）及び2016年マレーシア会社法の要件に従って作成された。当未監査要約期中財務書類の作成において採用された重要がある会計方針は、注記A1に開示の通り、2024年1月1日以降に開始する事業年度から適用されるIFRSsの改訂及びBNMの方針文書の新しい要求事項の適用を除き、2023年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類に採用された重要な会計方針と一致している。

A3. 重要な会計上の見積り及び判断

未監査要約期中財務書類を作成するに当たり、経営者には会計方針の適用並びに収益、費用、資産、負債の報告金額及びその開示、並びに偶発債務の開示の報告金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求される。これらの見積りや判断は、現在の事象や活動に関して経営者が知る限りの知識に基づいているが、実際の結果は異なる可能性がある。

当未監査要約期中財務書類の作成に当たり、当行グループ及び当行の会計方針の適用のために経営者が行った重要な判断及びその見積りの不確実性の主要な要素は、2023年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類に適用されたものと一貫していた。

A4. 前期の監査済年次財務書類に関する監査人の報告書

2023年12月31日に終了した監査済年次財務書類に関する監査人の報告書は無限定適正意見であった。

A5. 季節的又は周期的要素

当行グループ及び当行の業務に対し、2024年6月30日に終了した中間会計期間において、季節的要素と周期的要素のどちらによる重要な影響もなかった。

A6. 性質、規模又は発生による異常項目

2024年6月30日に終了した中間会計期間においては、下記の注記A8に開示したものを除いて、当行グループ及び当行の資産、負債、資本、純利益及びキャッシュ・フローに影響を与える異常項目はなかった。

A7. 見積りの変更

2024年6月30日に終了した中間会計期間において、見積りの重要な変更はなかった。

A8. 負債性証券及び資本性証券の変動

(i) 2024年6月30日に終了した中間会計期間の当行グループ及び当行の負債性証券及び資本性証券の変動は以下の通りである。

(a) 株式資本

当行の株式資本は、2023年12月31日現在の54,673,595,825マレーシア・リングットから、2024年6月30日現在の54,736,195,010マレーシア・リングットに増加した。これは、従業員株式付与制度(「ESGP」)により6,715,600株の普通株式(総額62,599,185マレーシア・リングット)が新規に発行されたことによるものである。

2024年6月30日現在の当行の発行済普通株式数は12,066,952,192株(2023年12月31日現在:12,060,236,592株)である。

A8. 負債性証券及び資本性証券の変動（続き）

(i) 2024年6月30日に終了した中間会計期間の当行グループ及び当行の負債性証券及び資本性証券の変動は以下の通りである。（続き）

(b) 借入金

当行によるミディアム・ターム・ノートの発行/償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
ミディアム・ターム・ノートの発行		
日本円	固定利付債	10,000.0百万円
米ドル	変動利付債	481.0百万米ドル
ミディアム・ターム・ノートの償還		
マレーシア・リングgit	ゼロクーボン債	24.0百万マレーシア・リングgit
日本円	固定利付債	9,000.0百万円
人民元	固定利付債	630.0百万人民元
米ドル	変動利付債	191.0百万米ドル
香港ドル	固定利付債	2,223.0百万香港ドル

ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー及びその子会社による債券の償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
債券の償還		
インドネシア・ルピア	固定利付債	1,071,000.0百万インドネシア・ルピア

メイバンク・シンガポール・リミテッドによるカバード・ボンドの発行

通貨	債券の種類	額面価額総額
債券の発行		
ユーロ	固定利付債	500.0百万ユーロ

当行によるコマーシャル・ペーパーの発行

2024年6月30日現在の、当行が発行したコマーシャル・ペーパーの額面ベースの発行残高総額は以下の通りである。

通貨	債券の種類	額面価額総額
シンガポール・ドル	固定利付債*	106.3百万シンガポール・ドル
米ドル	固定利付債*	7.1百万米ドル

* 延長可能なマネーマーケット証券

メイバンク・シンガポール・リミテッドによるコマーシャル・ペーパーの発行

2024年6月30日現在の、メイバンク・シンガポール・リミテッドが発行したコマーシャル・ペーパーの額面ベースの発行残高総額は以下の通りである。

通貨	債券の種類	額面価額総額
米ドル	ゼロクーボン債	603.3百万米ドル

A8. 負債性証券及び資本性証券の変動（続き）

- (i) 2024年6月30日に終了した中間会計期間の当行グループ及び当行の負債性証券及び資本性証券の変動は以下の通りである。（続き）

(c) 劣後債務

当行の30.0十億マレーシア・リングットのスクーク・プログラムに基づく3.0十億マレーシア・リングットのTier 2 劣後スクーク・ムラバハの発行

発行	発行日	第1回繰上償還日	満期日	額面価額	内容	期間
発行	2024年1月31日	2029年1月31日	2034年1月31日	3.0十億マレーシア・リングット	Tier 2 劣後スクーク(10ノンコール5)	10年

当行の30.0十億マレーシア・リングットのスクーク・プログラムに基づく2.0十億マレーシア・リングットのTier 2 劣後スクーク・ムラバハの償還¹

償還	第1回繰上償還日	満期日	額面価額	内容	期間
償還	2024年1月31日	2029年1月31日	2.0十億マレーシア・リングット	Tier 2 劣後スクーク(10ノンコール5)	10年

¹本劣後スクークは、第一回繰上償還日に全額償還されている。

- () 2024年6月30日に終了した中間会計期間の財務書類に反映されなかった、2024年6月30日に終了した中間会計期間後の当行グループ及び当行の負債性証券の変動は以下の通りである。

(a) 借入金

当行によるメディアム・ターム・ノートの発行/償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
メディアム・ターム・ノートの発行		
香港ドル	固定利付債	300.0百万香港ドル
メディアム・ターム・ノートの償還		
マレーシア・リングット	ゼロクーポン債	27.0百万マレーシア・リングット
香港ドル	固定利付債	1,577.0百万香港ドル
米ドル	変動利付債	850.0百万米ドル

ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー及びその子会社による債券の発行/償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
債券の発行		
インドネシア・ルピア	固定利付債	1,100,000.0百万インドネシア・ルピア
債券の償還		
インドネシア・ルピア	固定利付債	566,000.0百万インドネシア・ルピア

A9. 支払配当金

2024年6月30日に終了した中間会計期間の支払配当金は以下の通りである。

- (a) 2024年2月28日に当行は、2023年12月31日に終了した会計年度に係る、普通株式一株当たり31.0マレーシア・センの第2回シングルTier中間現金配当を宣言した。

31.0マレーシア・センの第2回シングルTier中間現金配当金(3,740,755,180マレーシア・リングギット)は2024年3月26日に支払われた。

- (b) 2024年6月30日に終了した中間会計期間において、メイバンクの子会社から非支配持分へ177,048,866マレーシア・リングギットの配当金が支払われた。

A10. 金融投資ポートフォリオ

	注記	当行グループ		当行	
		2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	()	12,990,934	13,378,789	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	()	46,354,492	35,970,200	28,272,699	21,757,370
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	()	127,098,666	132,182,135	70,967,235	73,299,044
償却原価で測定する金融投資	()	84,373,411	84,384,398	67,607,161	65,738,592
		<u>270,817,503</u>	<u>265,915,522</u>	<u>166,847,095</u>	<u>160,795,006</u>

() 当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定する(FVTPL)ものとして指定された金融資産

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品:				
マレーシア政府証券	282,484	468,209	-	-
マレーシア政府投資証券	688,720	625,884	-	-
	<u>971,204</u>	<u>1,094,093</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
上場証券:				
マレーシア国外:				
株式、ワラント、ローン・ストック	34,619	18,681	-	-
	<u>34,619</u>	<u>18,681</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
非上場証券:				
マレーシア国内:				
社債及びスクーク	11,799,983	12,140,994	-	-
マレーシア国外:				
社債及びスクーク	185,128	125,021	-	-
	<u>11,985,111</u>	<u>12,266,015</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
当初認識時にFVTPLとして指定された金融資産合計	<u>12,990,934</u>	<u>13,378,789</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

()純損益を通じて公正価値で測定する(「FVTPL」)金融投資

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品:				
マレーシア政府証券	3,432,551	5,405,233	3,380,729	5,351,438
マレーシア政府投資証券	3,077,009	2,001,611	2,559,927	1,449,436
カガマス債	135,870	541,463	95,793	511,453
譲渡性預金商品	191,460	69,421	191,460	69,421
外国政府証券	2,491,824	3,954,819	1,805,545	3,569,035
マレーシア政府短期証券	2,913,015	2,319,432	1,428,618	2,319,432
マレーシア中央銀行手形	128,135	2,489,316	-	1,776,025
	<u>12,369,864</u>	<u>16,781,295</u>	<u>9,462,072</u>	<u>15,046,240</u>
上場証券:				
マレーシア国内:				
株式、ワラント、投資信託、ローン・ ストック	4,189,974	2,672,515	176,228	-
ユニット・トラスト	345,528	355,016	265,386	251,960
マレーシア国外:				
株式、ワラント、投資信託、ローン・ ストック	4,957,732	3,414,933	793,516	52,120
ユニット・トラスト	2,034,306	1,660,089	344,039	308,358
社債及びスクーク	1,761,578	2,047,106	-	-
政府債	685,832	732,563	-	-
政府短期証券	-	17,400	-	-
	<u>13,974,950</u>	<u>10,899,622</u>	<u>1,579,169</u>	<u>612,438</u>
非上場証券:				
マレーシア国内:				
株式	976,587	944,476	782,270	733,325
ユニット・トラスト	677,009	298,063	-	-
社債及びスクーク	1,596,224	1,697,639	685,756	805,919
仕組預金	399,252	338,217	-	-
マレーシア国外:				
株式	865	228,461	433	-
投資信託	526,530	172,378	-	-
社債及びスクーク	1,796,471	1,068,532	1,726,259	1,017,931
政府債	14,036,740	3,541,517	14,036,740	3,541,517
	<u>20,009,678</u>	<u>8,289,283</u>	<u>17,231,458</u>	<u>6,098,692</u>
FVTPL金融投資合計	<u>46,354,492</u>	<u>35,970,200</u>	<u>28,272,699</u>	<u>21,757,370</u>

A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

() その他の包括利益を通じて公正価値で測定する(「FVOCI」)金融投資

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品:				
マレーシア政府証券	17,324,432	18,809,979	17,049,619	18,436,336
マレーシア政府投資証券	26,548,100	29,692,062	11,246,631	12,358,476
譲渡性預金商品	12,928	201,101	-	200,235
外国政府証券	10,492,549	10,626,667	1,930,141	2,407,191
外国政府短期証券	12,905,359	12,660,065	6,205,890	6,311,237
カザナ債	75,164	73,615	75,164	73,615
カガマス債	833,408	749,857	833,408	749,857
マレーシア中央銀行短期証券	-	584,212	-	-
	<u>68,191,940</u>	<u>73,397,558</u>	<u>37,340,853</u>	<u>40,536,947</u>
上場証券:				
マレーシア国内:				
株式、ワラント、ローン・ストック	437,799	390,574	546	340
マレーシア国外:				
社債及びスクーク	4,431,710	4,399,518	-	-
政府債	2,140,786	2,209,428	-	-
	<u>7,010,295</u>	<u>6,999,520</u>	<u>546</u>	<u>340</u>
非上場証券:				
マレーシア国内:				
株式及びローン・ストック	361,944	364,956	351,446	351,603
政府債	1,518,649	1,247,216	1,518,649	1,109,549
社債及びスクーク	31,948,269	35,975,696	15,375,800	18,714,681
マレーシア国外:				
株式	3,936	4,034	-	-
投資信託	3,037	-	-	-
政府債	7,905,581	6,739,684	7,760,019	6,571,006
社債及びスクーク	10,155,015	7,453,471	8,619,922	6,014,918
	<u>51,896,431</u>	<u>51,785,057</u>	<u>33,625,836</u>	<u>32,761,757</u>
FVOCI金融投資合計	<u>127,098,666</u>	<u>132,182,135</u>	<u>70,967,235</u>	<u>73,299,044</u>

A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

() その他の包括利益を通じて公正価値で測定する(「FVOCI」)金融投資(続き)

(a) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	31,392	6,303	137,718	175,413
引当金の再測定純額	(5,917)	(694)	(461)	(7,072)
新たに組成又は購入した金融資産	10,376	429	-	10,805
認識が中止された金融資産	(4,936)	(122)	-	(5,058)
モデル/リスク・パラメーターの変動	954	1,785	-	2,739
為替換算差額	1,540	-	-	1,540
2024年6月30日現在	<u>33,409</u>	<u>7,701</u>	<u>137,257</u>	<u>178,367</u>

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	29,462	8,344	149,600	187,406
ステージ1への移動	1,924	(1,924)	-	-
引当金の再測定純額	92	95	(89,399)	(89,212)
新たに組成又は購入した金融資産	13,212	-	-	13,212
認識が中止された金融資産	(13,088)	(1,543)	(39,741)	(54,372)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(2,313)	1,331	-	(982)
保険契約負債/タカフル契約負債に関連した金額	-	-	118,617	118,617
貸倒償却額	-	-	(1,359)	(1,359)
為替換算差額	2,103	-	-	2,103
2023年12月31日現在	<u>31,392</u>	<u>6,303</u>	<u>137,718</u>	<u>175,413</u>

A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

() その他の包括利益を通じて公正価値で測定する(「FVOCI」)金融投資(続き)

(a) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	10,938	4,436	138,965	154,339
引当金の再測定純額	(243)	-	(461)	(704)
新たに組成又は購入した金融資産	5,038	-	-	5,038
認識が中止された金融資産	(3,332)	-	-	(3,332)
モデル/リスク・パラメーターの変動	1,035	1,785	-	2,820
為替換算差額	22	-	-	22
2024年6月30日現在	13,458	6,221	138,504	158,183

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	16,928	3,210	139,919	160,057
引当金の再測定純額	(157)	-	(954)	(1,111)
新たに組成又は購入した金融資産	4,786	-	-	4,786
認識が中止された金融資産	(9,798)	(105)	-	(9,903)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(1,171)	1,331	-	160
為替換算差額	350	-	-	350
2023年12月31日現在	10,938	4,436	138,965	154,339

A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

() 償却原価で測定する金融投資

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マネーマーケット商品:				
マレーシア政府証券	9,219,638	9,240,445	9,219,537	9,240,344
マレーシア政府投資証券	14,455,182	14,493,705	5,220,968	5,233,632
外国政府証券	14,851,801	16,768,560	7,302,979	8,946,525
カザナ債	418,803	630,931	70,402	68,921
カガマス債	35,689	136,805	35,689	136,805
	<u>38,981,113</u>	<u>41,270,446</u>	<u>21,849,575</u>	<u>23,626,227</u>
非上場証券:				
マレーシア国内:				
社債及びスクーク	23,565,244	24,785,943	23,706,678	23,273,917
政府債	205,866	200,404	205,866	200,404
マレーシア国外:				
社債及びスクーク	7,920,029	5,663,081	8,120,508	6,191,246
政府債	14,910,972	13,666,390	13,752,244	12,478,409
	<u>46,602,111</u>	<u>44,315,818</u>	<u>45,785,296</u>	<u>42,143,976</u>
減損損失引当金	(1,209,813)	(1,201,866)	(27,710)	(31,611)
償却原価で測定する金融投資合計	<u><u>84,373,411</u></u>	<u><u>84,384,398</u></u>	<u><u>67,607,161</u></u>	<u><u>65,738,592</u></u>

(a) 償却原価で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL	全期間ECL 信用減損なし	全期間ECL 信用減損あり	
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	68,754	73	1,133,039	1,201,866
ステージ2への移動	(21,315)	21,315	-	-
引当金の再測定純額	292	57,300	23,582	81,174
新たに組成又は購入した金融資産	7,481	-	-	7,481
認識が中止された金融資産	(6,413)	-	-	(6,413)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(4,762)	-	-	(4,762)
貸倒償却額	-	-	(69,258)	(69,258)
為替換算差額	(275)	-	-	(275)
2024年6月30日現在	<u>43,762</u>	<u>78,688</u>	<u>1,087,363</u>	<u>1,209,813</u>

A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

() 償却原価で測定する金融投資(続き)

(a) 償却原価で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	60,775	3,801	1,433,684	1,498,260
ステージ3への移動	-	(850)	850	-
引当金の再測定純額	3,388	-	(54,004)	(50,616)
新たに組成又は購入した金融資産	19,807	-	-	19,807
認識が中止された金融資産	(10,963)	(2,878)	-	(13,841)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(4,559)	-	-	(4,559)
貸倒償却額	-	-	(247,491)	(247,491)
為替換算差額	306	-	-	306
2023年12月31日現在	68,754	73	1,133,039	1,201,866
当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	31,611	-	-	31,611
引当金の再測定純額	(405)	-	-	(405)
新たに組成又は購入した金融資産	7,324	-	-	7,324
認識が中止された金融資産	(5,678)	-	-	(5,678)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(5,027)	-	-	(5,027)
為替換算差額	(115)	-	-	(115)
2024年6月30日現在	27,710	-	-	27,710
当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	19,271	-	-	19,271
引当金の再測定純額	600	-	-	600
新たに組成又は購入した金融資産	18,862	-	-	18,862
認識が中止された金融資産	(4,853)	-	-	(4,853)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(2,231)	-	-	(2,231)
為替換算差額	(38)	-	-	(38)
2023年12月31日現在	31,611	-	-	31,611

A11. 貸出金及びその他の債権

	注記	当行グループ		当行	
		2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
金融機関向貸出金及びその他の債権	()	1,381,864	1,499,258	44,083,266	43,303,631
顧客向貸出金及びその他の債権	()	656,821,068	628,922,780	242,404,662	235,022,856
		<u>658,202,932</u>	<u>630,422,038</u>	<u>286,487,928</u>	<u>278,326,487</u>
()金融機関向貸出金及びその他の債権[△]:					
(A)償却原価で測定する金融機関向 貸出金及びその他の債権		1,247,872	1,372,207	45,204,826	44,342,852
(B)その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融機関向貸出金及びそ の他の債権		140,255	132,174	401,215	352,956
金融機関向貸出金及びその他の債権総額		<u>1,388,127</u>	<u>1,504,381</u>	<u>45,606,041</u>	<u>44,695,808</u>
貸出金及びその他の債権に対する貸 倒引当金:					
- ステージ1-12カ月ECL		(6,113)	(5,028)	(35,720)	(50,031)
- ステージ2-全期間ECL(信用減損な し)		(150)	(95)	(108,847)	(25,895)
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あ り)		-	-	(1,378,208)	(1,316,251)
金融機関向貸出金及びその他の債権純額		<u>1,381,864</u>	<u>1,499,258</u>	<u>44,083,266</u>	<u>43,303,631</u>
()顧客向貸出金及びその他の債権:					
(A)その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する顧客向貸出金及びその他 の債権		36,277,161	34,842,043	37,021,950	34,958,823
(B)償却原価で測定する顧客向貸出金及 びその他の債権		708,504,802	682,843,947	210,818,778	205,706,643
		<u>744,781,963</u>	<u>717,685,990</u>	<u>247,840,728</u>	<u>240,665,466</u>
前受利息及び前受収益		(77,336,024)	(78,440,090)	(1,199,653)	(917,416)
顧客向貸出金及びその他の債権総額		<u>667,445,939</u>	<u>639,245,900</u>	<u>246,641,075</u>	<u>239,748,050</u>
貸出金及びその他の債権に対する 貸倒引当金:					
- ステージ1-12カ月ECL		(2,188,025)	(2,013,466)	(801,028)	(858,429)
- ステージ2-全期間ECL(信用減損な し)		(3,258,016)	(3,286,344)	(1,122,000)	(1,175,253)
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あ り)		(5,178,830)	(5,023,310)	(2,313,385)	(2,691,512)
顧客向貸出金及びその他の債権純額		<u>656,821,068</u>	<u>628,922,780</u>	<u>242,404,662</u>	<u>235,022,856</u>
	()及び				
貸出金及びその他の債権純額	()	<u>658,202,932</u>	<u>630,422,038</u>	<u>286,487,928</u>	<u>278,326,487</u>

△ 当行の金融機関向貸出金及び債権には、当行の子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッド（「MIB」）に対する、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環としての、中小企業向け融資を目的とした政府融資制度の1,050.4百万マレーシア・リンギット(2023年12月31日現在：1,034.6百万マレーシア・リンギット)に加え、制限付利益分配投資口座（「RPSIA」）に基づく融資が、予想信用損失控除後で42,972.5百万マレーシア・リンギット含まれている（2023年12月31日：42,262.4百万マレーシア・リンギット）。RPSIAはムダラバの原則に基づき融資を行うために二者間で締結される契約であり、当該契約において、当行はMIBに資本を提供する投資家としての役割を果たし、MIBの経営は事業者としてのMIBが行う。MIBの利益は事前に合意した割合に基づき両者間で分配される。損失が発生した場合は当行が負担する。

A11. 貸出金及びその他の債権(続き)

() 金融機関及び顧客向貸出金及びその他の債権 :

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
金融機関向貸出金及び債権	1,388,127	1,504,381	45,606,041	44,695,808
当座貸越/キャッシングローン	19,264,953	19,086,958	6,231,920	6,142,133
タームローン :				
-住宅ローン	216,160,282	204,566,719	47,144,257	46,599,582
-シンジケートローン	58,891,831	56,586,238	51,183,527	50,071,390
-分割払債権	96,785,531	93,278,871	11,795,868	10,051,872
-リース債権	3,456,685	3,048,741	-	-
-その他の貸出金及び債権	236,037,282	224,604,083	68,914,400	63,247,517
クレジットカード債権	12,206,490	12,216,174	7,808,424	7,846,099
受取手形	8,737,321	8,939,669	8,097,125	8,465,842
貨物貸渡	3,499,964	2,897,149	2,702,628	2,179,805
為替引受信用状	13,505,733	13,866,982	5,208,853	5,845,369
リボルビングクレジット	63,950,476	66,883,953	35,455,623	37,151,752
株式信用取引	2,825,373	2,588,945	2,766,645	2,535,980
従業員向貸出	4,454,976	4,250,060	530,426	527,204
貸出金 :				
-当行役員向貸出	2,606	1,426	821	757
-子会社役員向貸出	6,431	6,419	211	158
その他	4,996,029	4,863,603	-	6
	746,170,090	719,190,371	293,446,769	285,361,274
前受利息及び前受収益	(77,336,024)	(78,440,090)	(1,199,653)	(917,416)
貸出金及びその他の債権総額	668,834,066	640,750,281	292,247,116	284,443,858
貸出金及びその他の債権に対する 貸倒引当金 :				
-ステージ1-12カ月ECL	(2,194,138)	(2,018,494)	(836,748)	(908,460)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)	(3,258,166)	(3,286,439)	(1,230,847)	(1,201,148)
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)	(5,178,830)	(5,023,310)	(3,691,593)	(4,007,763)
貸出金及びその他の債権純額	658,202,932	630,422,038	286,487,928	278,326,487

() 顧客種類別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
国内金融機関	2,044,759	1,936,376	48,003,773	44,895,540
国内ノンバンク金融機関	34,084,942	28,438,368	20,956,560	21,697,893
国内事業会社 :				
-中小企業	98,643,833	95,692,357	34,066,593	31,802,434
-その他	122,773,346	119,948,579	73,580,829	71,021,372
政府及び特殊法人	20,469,353	18,668,275	51,610	47,854
個人	324,524,677	311,404,258	64,962,385	65,459,149
その他の国内企業	17,637,503	16,580,453	5,768,411	5,168,962
外国企業	48,655,653	48,081,615	44,856,955	44,350,654
貸出金及びその他の債権総額	668,834,066	640,750,281	292,247,116	284,443,858

A11.貸出金及びその他の債権(続き)

()地域別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	403,172,536	387,070,037	172,625,771	168,713,780
シンガポール	177,944,197	167,118,630	82,498,260	78,023,289
インドネシア	37,032,403	35,809,516	-	-
ラブアン オフショア	9,176,185	11,312,953	9,175,723	11,312,490
香港	16,145,193	17,169,558	15,877,828	16,935,600
米国	135,891	401,172	135,891	401,172
中国	7,305,732	6,323,762	7,305,732	6,323,762
ベトナム	1,848,305	1,709,873	1,000,306	899,830
英国	3,119,859	1,315,898	3,119,838	1,315,898
ブルネイ	460,962	476,830	460,962	476,830
カンボジア	5,586,664	5,382,759	-	-
フィリピン	5,088,101	4,678,247	-	-
タイ	1,771,233	1,939,839	-	-
ラオス	17,801	19,133	17,801	19,133
ミャンマー	29,004	22,074	29,004	22,074
貸出金及びその他の債権総額	<u>668,834,066</u>	<u>640,750,281</u>	<u>292,247,116</u>	<u>284,443,858</u>

()金利/利益率感応度別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
固定金利:				
-住宅ローン	38,880,015	28,152,220	332,412	345,189
-分割払債権	72,145,398	68,998,472	9,371,654	8,230,306
-その他の固定金利貸出金及び債権	83,697,229	78,044,012	73,321,652	70,873,544
変動金利:				
-基準金利型貸出	252,733,252	236,863,933	76,608,478	76,517,396
-スプレッド型貸出	36,174,452	38,582,121	15,030,947	17,502,736
-その他の変動利率	185,203,720	190,109,523	117,581,973	110,974,687
貸出金及びその他の債権総額	<u>668,834,066</u>	<u>640,750,281</u>	<u>292,247,116</u>	<u>284,443,858</u>

A11.貸出金及びその他の債権(続き)

()経済目的別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
証券の購入	34,251,471	35,622,067	6,969,963	6,931,578
輸送車両の購入	85,778,308	82,872,161	8,846,625	7,498,923
不動産の購入:				
-住宅	197,960,189	180,220,553	52,160,011	47,158,664
-住宅以外	47,791,915	45,488,021	14,869,783	14,781,507
固定資産の購入(不動産を除く)	3,385,410	3,174,980	2,155,674	1,985,747
個人	10,191,073	9,551,966	3,298,144	3,297,102
クレジットカード	12,235,825	12,305,245	7,814,132	7,853,489
耐久消費財の購入	3,133	2,880	2,120	2,296
建設	16,033,254	15,332,454	8,719,503	8,198,816
合併・買収	3,957,991	3,806,916	3,489,124	3,375,707
運転資金	207,304,548	204,515,329	143,615,827	144,112,471
その他	49,940,949	47,857,709	40,306,210	39,247,558
貸出金及びその他の債権総額	<u>668,834,066</u>	<u>640,750,281</u>	<u>292,247,116</u>	<u>284,443,858</u>

()貸出金及びその他の債権の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1年以内	138,098,187	150,427,836	81,346,185	88,494,729
1年超3年以内	87,700,790	71,513,116	62,582,201	51,543,347
3年超5年以内	90,218,106	78,540,208	58,969,617	45,669,527
5年超	352,816,983	340,269,121	89,349,113	98,736,255
貸出金及びその他の債権総額	<u>668,834,066</u>	<u>640,750,281</u>	<u>292,247,116</u>	<u>284,443,858</u>

A11.貸出金及びその他の債権(続き)

()減損した貸出金及びその他の債権(「減損貸出金等」)の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	8,600,425	9,204,859	6,447,445	8,205,103
期中減損額	2,239,938	4,594,744	328,584	1,526,746
非減損に分類変更された金額	(336,220)	(408,463)	(117,839)	(193,962)
回収額	(1,003,461)	(965,745)	(342,991)	(357,461)
貸倒償却額	(938,772)	(4,169,692)	(531,286)	(2,864,849)
為替換算差額	34,627	344,722	37,430	131,868
2024年6月30日/2023年12月31日現在の 減損貸出金等総額	<u>8,596,537</u>	<u>8,600,425</u>	<u>5,821,343</u>	<u>6,447,445</u>
控除：ステージ3-全期間ECL (信用減損あり)	<u>(5,431,105)</u>	<u>(5,246,751)</u>	<u>(3,943,868)</u>	<u>(4,231,204)</u>
2024年6月30日/2023年12月31日現在の 減損貸出金等純額	<u>3,165,432</u>	<u>3,353,674</u>	<u>1,877,475</u>	<u>2,216,241</u>

減損貸出金等純額の割合の算出:

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日/2023年12月31日現在の 減損貸出金等総額				
(投資口座による調達 [*] を除く)	8,423,547	8,473,279	5,821,343	6,447,445
控除：ステージ3-全期間ECL (信用減損あり)	<u>(5,431,105)</u>	<u>(5,246,751)</u>	<u>(3,943,868)</u>	<u>(4,231,204)</u>
減損貸出金等純額	<u>2,992,442</u>	<u>3,226,528</u>	<u>1,877,475</u>	<u>2,216,241</u>
貸出金及びその他の債権総額	668,834,066	640,750,281	292,247,116	284,443,858
控除：投資口座による調達 [*]	(28,729,131)	(26,475,396)	-	-
控除：償却原価で測定するその他の包 括利益を通じて公正価値で測定する貸 出金及びその他の債権に対する引当金	<u>(11,063,204)</u>	<u>(10,741,188)</u>	<u>(6,161,057)</u>	<u>(6,511,469)</u>
貸出金及びその他の債権純額	<u>629,041,731</u>	<u>603,533,697</u>	<u>286,086,059</u>	<u>277,932,389</u>
減損貸出金等純額の割合	<u>0.48%</u>	<u>0.53%</u>	<u>0.66%</u>	<u>0.80%</u>

* 当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドの帳簿上、2024年6月30日現在の制限のない投資口座(グループ企業間債権債務残高控除後)は28,729.1百万マレーシア・リンギット(2023年12月31日現在:26,475.4百万マレーシア・リンギット)であった。

A11. 貸出金及びその他の債権(続き)

()経済目的別の減損貸出金等前は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
証券の購入	114,270	104,353	3,142	29,641
輸送車両の購入	546,896	419,866	92,704	75,051
不動産の購入:				
-住宅	1,262,178	1,108,275	449,031	435,907
-住宅以外	800,386	780,449	219,184	213,098
固定資産の購入(不動産を除く)	129,382	144,698	72,522	70,278
個人	513,062	492,184	47,593	61,769
クレジットカード	81,503	88,498	39,805	50,626
耐久消費財の購入	498	756	-	755
建設	651,182	655,059	178,849	192,168
運転資金	4,030,053	4,356,969	4,365,656	4,946,284
その他	467,127	449,318	352,857	371,868
減損貸出金等総額	<u>8,596,537</u>	<u>8,600,425</u>	<u>5,821,343</u>	<u>6,447,445</u>

(xi)地域別の減損貸出金等は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	4,775,337	4,708,598	4,827,949	5,172,202
シンガポール	1,203,045	1,342,265	502,560	603,677
インドネシア	1,562,364	1,376,549	-	-
ラブアンオフショア	326,433	327,803	326,433	327,803
香港	733	108,703	723	108,703
中国	118,275	181,183	118,275	181,183
ベトナム	31,417	35,628	29,984	34,276
ブルネイ	12,017	15,088	12,017	15,088
カンボジア	289,915	221,331	-	-
フィリピン	240,468	242,320	-	-
タイ	33,131	36,444	-	-
ラオス	654	735	654	735
ミャンマー	2,748	3,778	2,748	3,778
減損貸出金等総額	<u>8,596,537</u>	<u>8,600,425</u>	<u>5,821,343</u>	<u>6,447,445</u>

A11. 貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

その他の包括利益を通じて公正価値で測定

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	161,078	28,426	223,441	412,945
ステージ1への移動	3,438	(3,438)	-	-
ステージ2への移動	(353)	353	-	-
引当金の再測定純額	(12,775)	9,364	27,852	24,441
新たに組成又は購入した金融資産	45,515	1,798	-	47,313
認識が中止された金融資産	(34,387)	(3,776)	-	(38,163)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(25,615)	9,462	-	(16,153)
為替換算差額	819	(114)	982	1,687
2024年6月30日現在	137,720	42,075	252,275	432,070

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	122,541	29,252	192,077	343,870
ステージ2への移動	(7,514)	7,514	-	-
ステージ3への移動	-	(1,019)	1,019	-
引当金の再測定純額	(3,110)	(6,765)	28,167	18,292
新たに組成又は購入した金融資産	75,311	-	-	75,311
認識が中止された金融資産	(40,197)	(96)	-	(40,293)
モデル/リスク・パラメーターの変動	7,326	(1,696)	-	5,630
為替換算差額	6,721	1,236	2,178	10,135
2023年12月31日現在	161,078	28,426	223,441	412,945

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	155,617	15,040	223,441	394,098
ステージ1への移動	3,438	(3,438)	-	-
ステージ2への移動	(353)	353	-	-
引当金の再測定純額	(11,620)	9,364	27,852	25,596
新たに組成又は購入した金融資産	45,237	1,798	-	47,035
認識が中止された金融資産	(34,387)	(3,763)	-	(38,150)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(28,465)	81	-	(28,384)
為替換算差額	819	(127)	982	1,674
2024年6月30日現在	130,286	19,308	252,275	401,869

A11. 貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

その他の包括利益を通じて公正価値で測定(続き)

	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	115,273	29,251	192,077	336,601
ステージ2への移動	(4,328)	4,328	-	-
ステージ3への移動	-	(1,019)	1,019	-
引当金の再測定純額	(3,109)	(16,968)	28,167	8,090
新たに組成又は購入した金融資産	73,484	-	-	73,484
認識が中止された金融資産	(38,861)	(96)	-	(38,957)
モデル/リスク・パラメーターの変動	6,453	(1,696)	-	4,757
為替換算差額	6,705	1,240	2,178	10,123
2023年12月31日現在	155,617	15,040	223,441	394,098

償却原価で測定

	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	2,018,494	3,286,439	5,023,310	10,328,243
ステージ1への移動	218,797	(200,746)	(18,051)	-
ステージ2への移動	(100,019)	173,105	(73,086)	-
ステージ3への移動	(17,133)	(171,243)	188,376	-
引当金の再測定純額	378,812	120,749	1,368,311	1,867,872
新たに組成又は購入した金融資産	385,663	155,624	-	541,287
認識が中止された金融資産	(360,448)	(120,894)	(319,131)	(800,473)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(324,341)	22,414	(40,536)	(342,463)
貸倒償却額	-	-	(938,772)	(938,772)
為替換算差額	(5,687)	(7,282)	(11,591)	(24,560)
2024年6月30日現在	2,194,138	3,258,166	5,178,830	10,631,134

A11.貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

償却原価で測定(続き)	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在				
- 修正再表示前	2,006,303	3,329,989	6,398,130	11,734,422
- MFRS第17号適用の影響	(6,576)	-	-	(6,576)
2023年1月1日現在、修正再表示	1,999,727	3,329,989	6,398,130	11,727,846
ステージ1への移動	316,521	(291,986)	(24,535)	-
ステージ2への移動	(100,733)	184,545	(83,812)	-
ステージ3への移動	(65,014)	(380,122)	445,136	-
引当金の再測定純額	43,412	793,102	3,469,170	4,305,684
新たに組成又は購入した金融資産	747,473	233,646	-	981,119
認識が中止された金融資産	(509,538)	(409,848)	(1,142,224)	(2,061,610)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(458,684)	(233,612)	(80,741)	(773,037)
貸倒償却額	-	-	(4,169,692)	(4,169,692)
為替換算差額	45,330	60,725	211,878	317,933
2023年12月31日現在	2,018,494	3,286,439	5,023,310	10,328,243

A11.貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

償却原価で測定(続き)	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	908,460	1,201,148	4,007,763	6,117,371
ステージ1への移動	46,537	(42,609)	(3,928)	-
ステージ2への移動	(15,405)	44,392	(28,987)	-
ステージ3への移動	(1,875)	(68,051)	69,926	-
引当金の再測定純額	80,302	54,840	381,225	516,367
新たに組成又は購入した金融資産	158,264	36,889	-	195,153
認識が中止された金融資産	(203,990)	(24,900)	(195,293)	(424,183)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(136,648)	29,393	(21,208)	(128,463)
貸倒償却額	-	-	(531,286)	(531,286)
為替換算差額	1,103	(255)	13,381	14,229
2024年6月30日現在	<u>836,748</u>	<u>1,230,847</u>	<u>3,691,593</u>	<u>5,759,188</u>
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	902,556	1,345,087	5,698,380	7,946,023
ステージ1への移動	114,169	(110,974)	(3,195)	-
ステージ2への移動	(32,801)	93,029	(60,228)	-
ステージ3への移動	(11,852)	(232,430)	244,282	-
引当金の再測定純額	111,104	260,222	1,883,292	2,254,618
新たに組成又は購入した金融資産	301,715	56,246	-	357,961
認識が中止された金融資産	(263,463)	(95,321)	(976,847)	(1,335,631)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(213,451)	(137,867)	(54,018)	(405,336)
貸倒償却額	-	-	(2,864,849)	(2,864,849)
為替換算差額	483	23,156	140,946	164,585
2023年12月31日現在	<u>908,460</u>	<u>1,201,148</u>	<u>4,007,763</u>	<u>6,117,371</u>

A12. 保険契約/タカフル証書の資産/負債及び再保険契約/再タカフル証書の資産/負債

	当行グループ	
	2024年	2023年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
保険契約資産/タカフル証書資産	117,404	123,204
保険契約負債/タカフル証書負債	(46,474,016)	(44,497,551)
保険契約負債/タカフル証書負債、純額	() (46,356,612)	(44,374,347)
再保険契約資産/再タカフル証書資産	6,396,591	5,698,832
再保険契約負債/再タカフル証書負債	(50,613)	(83,001)
再保険契約資産/再タカフル証書資産、純額	() 6,345,978	5,615,831

() 保険契約/タカフル証書

	当行グループ	
	2024年	2023年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
残存カバー	(34,091,861)	(33,547,824)
- 損失要素以外	(32,764,063)	(32,642,875)
- 損失要素	(1,327,798)	(904,949)
発生保険金	(12,033,458)	(10,597,871)
保険/タカフル契約獲得キャッシュ・フロー	(231,293)	(228,652)
	(46,356,612)	(44,374,347)

() 再保険契約/再タカフル証書

	当行グループ	
	2024年	2023年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
残存カバー	2,507,092	2,543,444
- 損失要素以外	2,395,690	2,514,913
- 損失要素	111,402	28,531
発生保険金の回収可能額	3,838,886	3,072,387
	6,345,978	5,615,831

A13. その他の資産

	当行グループ		当行	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
その他の債務者、減損損失引当金控除後	11,612,486	7,591,211	7,805,890	5,494,586
ブローカー及び顧客からの未収金	4,877,809	2,405,763	-	-
前払金及び保証金	1,021,022	1,680,979	211,429	311,043
未収還付税	390,010	556,070	107,632	423,976
差押不動産	390,309	431,933	-	28,500
	18,291,636	12,665,956	8,124,951	6,258,105

A14.顧客預金

(i)預金種類別

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
定期預金及び譲渡性預金商品				
- 1年以内	340,485,452	338,484,742	171,130,284	168,785,966
- 1年超	5,655,953	5,262,596	1,261,761	1,671,026
	<u>346,141,405</u>	<u>343,747,338</u>	<u>172,392,045</u>	<u>170,456,992</u>
市場金利連動型預金	86,656,701	92,717,328	32,487,702	24,511,481
貯蓄預金	94,904,720	91,945,677	33,011,227	32,501,601
要求払預金	150,033,926	141,948,993	76,083,697	72,206,065
	<u>677,736,752</u>	<u>670,359,336</u>	<u>313,974,671</u>	<u>299,676,139</u>

()顧客種類別

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
事業会社	318,772,168	321,757,207	185,298,365	181,905,063
個人	250,079,358	252,096,036	83,220,136	82,240,142
政府及び特殊法人	49,244,590	46,551,421	13,654,765	13,396,190
その他	59,640,636	49,954,672	31,801,405	22,134,744
	<u>677,736,752</u>	<u>670,359,336</u>	<u>313,974,671</u>	<u>299,676,139</u>

()定期預金及び譲渡性預金商品の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
6カ月以内	281,054,821	253,874,268	148,002,498	129,783,677
6カ月超1年以内	59,430,631	84,610,474	23,127,786	39,002,289
1年超3年以内	5,311,229	4,919,566	969,740	1,364,284
3年超5年以内	103,039	172,871	50,336	136,583
5年超	241,685	170,159	241,685	170,159
	<u>346,141,405</u>	<u>343,747,338</u>	<u>172,392,045</u>	<u>170,456,992</u>

A15. 金融機関預り金

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
認可銀行	54,573,220	41,889,399	70,254,297	56,227,471
認可金融会社	689,920	164,567	689,920	164,568
認可投資銀行	993,957	681,618	993,957	681,618
その他の金融機関	1,233,206	1,941,308	546,050	1,148,126
	<u>57,490,303</u>	<u>44,676,892</u>	<u>72,484,224</u>	<u>58,221,783</u>

金融機関からの預り金及び満期に関する情報は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1年以内	51,056,286	39,390,242	66,710,091	53,682,671
1年超	6,434,017	5,286,650	5,774,133	4,539,112
	<u>57,490,303</u>	<u>44,676,892</u>	<u>72,484,224</u>	<u>58,221,783</u>

A16. 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融負債

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
仕組預金	<u>7,019,030</u>	<u>322,871</u>	<u>348,403</u>	<u>322,871</u>
借入金				
無担保				
ミディアム・ターム・ノート				
-返済期限が1年超のもの				
通貨：				
-米ドル	<u>7,866,552</u>	<u>8,443,692</u>	<u>7,866,552</u>	<u>8,443,692</u>
FVTPL金融負債合計	<u>14,885,582</u>	<u>8,766,563</u>	<u>8,214,955</u>	<u>8,766,563</u>

当行グループ及び当行のFVTPLに指定された仕組預金の契約上の帳簿価額は、2024年6月30日現在、それぞれ7,133,126,000マレーシア・リンギット（2023年12月31日現在：324,375,000マレーシア・リンギット）及び350,949,000マレーシア・リンギット（2023年12月31日現在：324,375,000マレーシア・リンギット）であった一方で、当行グループ及び当行のFVTPLに指定された借入金の契約上の帳簿価額は、2024年12月31日現在、14,997,773,000マレーシア・リンギット（2023年12月31日現在：14,123,352,000マレーシア・リンギット）であった。自己の信用リスクの変動に起因する、FVTPL金融負債の公正価値の変動は軽微である。

A17. 借入金、劣後債務及び資本性証券

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
()借入金				
有担保				
(a)借入金				
-返済期限が1年未満のもの				
通貨:				
-インドネシア・ルピア	826,703	914,219	-	-
	<u>826,703</u>	<u>914,219</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-米ドル	504,773	491,023	504,773	491,023
-ユーロ	2,530,991	-	-	-
-インドネシア・ルピア	1,376,760	1,490,234	-	-
	<u>4,412,524</u>	<u>1,981,257</u>	<u>504,773</u>	<u>491,023</u>
有担保借入金合計	<u>5,239,227</u>	<u>2,895,476</u>	<u>504,773</u>	<u>491,023</u>
無担保				
(a)借入金				
-返済期限が1年未満のもの				
通貨:				
-米ドル	5,487,202	3,432,706	732,958	265,788
-人民元	332,015	380,848	332,015	380,848
-シンガポール・ドル	2,163,771	1,332,132	400,438	1,091,115
-タイ・バーツ	1,297,207	1,460,043	-	-
-香港ドル	33,221	233,416	-	-
-インドネシア・ルピア	444,815	525,220	-	-
-フィリピン・ペソ	28,285	4,152	-	-
-日本円	-	137	-	-
-ユーロ	5,689	10,752	-	-
	<u>9,792,205</u>	<u>7,379,406</u>	<u>1,465,411</u>	<u>1,737,751</u>
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-米ドル	-	458,166	-	458,166
-インドネシア・ルピア	372,812	206,393	-	-
-人民元	1,948,839	1,940,775	1,948,839	1,940,775
-マレーシア・リングgit(注記(a))	2,543,322	2,560,435	2,543,322	2,560,435
	<u>4,864,973</u>	<u>5,165,769</u>	<u>4,492,161</u>	<u>4,959,376</u>

(注記(a)) : 借入金には、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環として、期間6年で2026年6月17日を返済期限とした、市中金利よりも低率の中小企業向け融資に充てるために、政府融資制度に基づいて当行グループ及び当行が受領した金額1,736,610,293マレーシア・リングgit(2023年12月31日現在: 1,710,435,000マレーシア・リングgit)が含まれている。この政府制度による資金調達は、中小企業向けの優遇利率での貸出と、COVID-19関連の救済措置を目的としたものである。

A17.借入金、劣後債務及び資本性証券(続き)

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
()借入金(続き)				
無担保(続き)				
(b)ミディアム・ターム・ノート				
-返済期限が1年未満のもの				
通貨:				
-米ドル	4,171,796	4,928,923	4,171,796	4,928,923
-香港ドル	976,493	2,304,248	976,493	2,304,248
-日本円	1,190,112	292,159	1,190,112	292,159
-オフショア人民元	1,218,030	711,824	1,218,030	711,824
-人民元	4,205	4,525	4,205	4,525
-マレーシア・リンギット	19,166	322,721	19,166	322,721
	<u>7,579,802</u>	<u>8,564,400</u>	<u>7,579,802</u>	<u>8,564,400</u>
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-米ドル	4,761,215	2,438,405	4,761,214	2,438,405
-香港ドル	742,157	719,935	742,157	719,935
-日本円	1,139,598	2,263,112	1,139,598	2,263,112
-豪ドル	405,097	410,689	405,097	410,689
-オフショア人民元	261,347	1,199,999	261,347	1,199,999
-人民元	-	379	-	379
	<u>7,309,414</u>	<u>7,032,519</u>	<u>7,309,413</u>	<u>7,032,519</u>
無担保借入金合計	<u>29,546,394</u>	<u>28,142,094</u>	<u>20,846,787</u>	<u>22,294,046</u>
借入金合計	<u>34,785,621</u>	<u>31,037,570</u>	<u>21,351,560</u>	<u>22,785,069</u>

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
()劣後債務				
無担保				
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-マレーシア・リンギット	11,154,719	10,145,549	10,840,418	9,831,248
	<u>11,154,719</u>	<u>10,145,549</u>	<u>10,840,418</u>	<u>9,831,248</u>

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
()資本性証券				
無担保				
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-マレーシア・リンギット	2,830,137	2,829,802	2,830,137	2,829,802
	<u>2,830,137</u>	<u>2,829,802</u>	<u>2,830,137</u>	<u>2,829,802</u>

A18. その他の負債

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
注記	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
ブローカー及び顧客に対する債務 預り金、その他の債権者に対する 債務及び未払費用	7,484,754	5,003,307	-	-
確定給付年金制度	13,039,247	11,288,218	11,478,488	7,975,735
コミットメント及び偶発事象に対する 引当金	543,234	524,485	-	-
ローン・コミットメント及び金融保証 契約に対する減損損失引当金 ()	44,976	28,976	34,176	18,176
リース負債	403,143	345,443	199,131	189,089
仕組預金	1,491,658	1,513,084	502,016	520,650
	863,700	7,237,415	690,334	474,416
	<u>23,870,712</u>	<u>25,940,928</u>	<u>12,904,145</u>	<u>9,178,066</u>

() ローン・コミットメント及び金融保証契約に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	139,916	98,486	107,041	345,443
ステージ1への移動	4,997	(4,918)	(79)	-
ステージ2への移動	(3,075)	3,126	(51)	-
ステージ3への移動	(104)	(149)	253	-
引当金の再測定純額	(746)	3,740	81,497	84,491
新たに組成又は購入した信用エクスポー ジャー	62,614	15,919	-	78,533
認識が中止された信用エクスポージャー モデル/リスク・パラメーターの変動	(46,668)	(9,784)	(41,058)	(97,510)
為替換算差額	(940)	88	(2,036)	(2,888)
2024年6月30日現在	<u>151,674</u>	<u>106,318</u>	<u>145,151</u>	<u>403,143</u>

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	162,152	37,846	254,810	454,808
ステージ1への移動	6,423	(6,336)	(87)	-
ステージ2への移動	(3,437)	3,659	(222)	-
ステージ3への移動	(121)	(660)	781	-
引当金の再測定純額	(10,282)	3,098	101,864	94,680
新たに組成又は購入した信用エクスポー ジャー	87,107	83,417	-	170,524
認識が中止された信用エクスポージャー モデル/リスク・パラメーターの変動	(101,230)	(23,041)	(246,640)	(370,911)
為替換算差額	3,699	722	(4,915)	(494)
2023年12月31日現在	<u>139,916</u>	<u>98,486</u>	<u>107,041</u>	<u>345,443</u>

A18. その他の負債（続き）

()ローン・コミットメント及び金融保証契約に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

当行	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
2024年1月1日現在	70,961	82,971	35,157	189,089
ステージ1への移動	1,297	(1,297)	-	-
ステージ2への移動	(1,610)	1,610	-	-
ステージ3への移動	(15)	(13)	28	-
引当金の再測定純額	(236)	(934)	9,405	8,235
新たに組成又は購入した信用エクスポージャー	28,765	7,411	-	36,176
認識が中止された信用エクスポージャー	(27,445)	(5,313)	-	(32,758)
モデル/リスク・パラメーターの変動	11	-	-	11
為替換算差額	309	261	(2,192)	(1,622)
2024年6月30日現在	<u>72,037</u>	<u>84,696</u>	<u>42,398</u>	<u>199,131</u>

当行	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	91,147	20,107	157,424	268,678
ステージ1への移動	2,028	(2,028)	-	-
ステージ2への移動	(1,536)	1,536	-	-
ステージ3への移動	(62)	(508)	570	-
引当金の再測定純額	(2,215)	1,213	35,824	34,822
新たに組成又は購入した信用エクスポージャー	49,692	76,732	-	126,424
認識が中止された信用エクスポージャー	(70,030)	(14,418)	(153,368)	(237,816)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(21)	-	-	(21)
為替換算差額	1,958	337	(5,293)	(2,998)
2023年12月31日現在	<u>70,961</u>	<u>82,971</u>	<u>35,157</u>	<u>189,089</u>

[次へ](#)

A19. その他の準備金

その他の準備金の内訳及び変動は以下の通りである。

当行グループ	分配不能部分					
	資本準備金 千マレーシ ア・ リンギット	再評価準備金 千マレーシ ア・ リンギット	確定給付準備金 千マレーシ ア・ リンギット	ヘッジ準備金 千マレーシ ア・ リンギット	保険準備金 千マレーシ ア・ リンギット	その他の準備金 千マレーシ ア・ リンギット 合計
2024年1月1日現在	14,247	(2,688)	101,013	(326,812)	(121,802)	(336,042)
その他の包括損失益	(2,091)	-	(6,237)	(13,418)	(71,961)	(93,707)
確定給付制度の数理計算上の損失	-	-	(6,237)	-	-	(6,237)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	(13,418)	-	(13,418)
保険事業による金融投資に係る純損益	-	-	-	-	(71,961)	(71,961)
資本準備金に係る正味損失	(2,091)	-	-	-	-	(2,091)
当期包括損失合計	(2,091)	-	(6,237)	(13,418)	(71,961)	(93,707)
2024年6月30日現在	12,156	(2,688)	94,776	(340,230)	(193,763)	(429,749)

当行グループ	分配不能部分					
	資本準備金 千マレーシ ア・ リンギット	再評価準備金 千マレーシ ア・ リンギット	確定給付準備金 千マレーシ ア・ リンギット	ヘッジ準備金 千マレーシ ア・ リンギット	保険準備金 千マレーシ ア・ リンギット	その他の準備金 千マレーシ ア・ リンギット 合計
2023年1月1日現在						
- 修正再表示前	13,997	(3,155)	80,034	(311,048)	-	(220,172)
- MFRS第17号適用の影響	-	-	-	-	(9,509)	(9,509)
2023年1月1日現在 修正再表示	13,997	(3,155)	80,034	(311,048)	(9,509)	(229,681)
その他の包括(損失)/利益	(116)	489	4,856	(12,934)	(23,391)	(31,096)
確定給付制度の数理計算上の利得	-	-	4,856	-	-	4,856
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	(12,934)	-	(12,934)
保険事業による金融投資に係る純損益	-	-	-	-	(23,391)	(23,391)
資本準備金に係る正味損失	(116)	-	-	-	-	(116)
再評価準備金に係る正味利得	-	489	-	-	-	489
当期包括(損失)/利益合計	(116)	489	4,856	(12,934)	(23,391)	(31,096)
2023年6月30日現在	13,881	(2,666)	84,890	(323,982)	(32,900)	(260,777)

[次へ](#)

A20. 受取利息

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
貸出金及びその他の債権	5,694,958	5,051,216	11,317,443	9,709,931
コールローン及び金融機関預け金	338,478	385,293	685,485	742,123
売戻条件付買入金融資産	247,490	215,633	484,544	439,504
FVTPL金融資産	275,042	249,852	574,652	495,674
FVOCI金融投資	1,177,096	1,015,954	2,377,501	1,974,398
償却原価で測定する金融投資	570,142	515,108	1,146,395	1,014,512
	<u>8,303,206</u>	<u>7,433,056</u>	<u>16,586,020</u>	<u>14,376,142</u>
ディスカウントに係る増価/(プレミアムの償却)、純額	7,938	(37,650)	2,989	(63,378)
	<u>8,311,144</u>	<u>7,395,406</u>	<u>16,589,009</u>	<u>14,312,764</u>

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
貸出金及びその他の債権	3,716,609	3,286,741	7,412,189	6,332,096
コールローン及び金融機関預け金	472,720	535,798	980,806	1,029,001
売戻条件付買入金融資産	236,886	174,870	444,075	366,139
FVTPL金融資産	80,016	56,976	176,935	118,937
FVOCI金融投資	768,585	642,832	1,559,329	1,267,421
償却原価で測定する金融投資	445,097	422,216	882,527	846,162
	<u>5,719,913</u>	<u>5,119,433</u>	<u>11,455,861</u>	<u>9,959,756</u>
ディスカウントに係る増価、純額	88,235	70,475	176,103	138,500
	<u>5,808,148</u>	<u>5,189,908</u>	<u>11,631,964</u>	<u>10,098,256</u>

2024年6月30日に終了した中間会計期間の受取利息に含まれる減損資産に係る利息は、当行グループにおいては、約130,208,433マレーシア・リンギット（2023年6月30日に終了した期間：104,954,223マレーシア・リンギット）であり、当行においては、約55,801,017マレーシア・リンギット（2023年6月30日に終了した期間：56,293,282マレーシア・リンギット）であった。

A21. 支払利息

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了
当行グループ	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
金融機関預り金	624,705	435,835	1,223,267	913,501
顧客預金	3,300,637	2,693,430	6,658,040	5,041,108
買戻条件付売渡金融資産に関する債務	306,633	272,209	624,120	433,160
借入金	405,352	360,617	797,259	699,724
劣後債務	117,650	114,217	233,129	227,961
資本性証券	28,843	28,843	57,687	57,372
仕組預金	8,238	74,615	15,579	117,335
FVTPL金融負債	326,689	208,084	633,444	386,637
	<u>5,118,747</u>	<u>4,187,850</u>	<u>10,242,525</u>	<u>7,876,798</u>

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了
当行	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
金融機関預り金	781,241	552,295	1,545,218	1,134,673
顧客預金	2,232,290	1,817,958	4,466,657	3,483,889
買戻条件付売渡金融資産に関する債務	440,734	422,036	925,356	710,901
借入金	248,814	224,754	494,889	428,596
劣後債務	97,915	91,022	193,503	181,048
資本性証券	28,843	28,843	57,687	57,372
仕組預金	6,351	2,888	12,161	5,044
FVTPL金融負債	244,161	208,084	486,719	386,637
	<u>4,080,349</u>	<u>3,347,880</u>	<u>8,182,190</u>	<u>6,388,160</u>

A22. 保険/タカフル業務に係る損益

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了
当行グループ	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
保険/タカフル業務に係る収益	1,824,761	1,924,248	4,179,459	4,033,455
保険/タカフル業務に係る費用	(920,610)	(1,564,512)	(3,225,434)	(3,369,142)
保有再保険契約/再タカフル証書からの正味 費用	(436,409)	(139,584)	(304,172)	(452,204)
	<u>467,742</u>	<u>220,152</u>	<u>649,853</u>	<u>212,109</u>

A23. 子会社からの配当金

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
受取配当金総額:				
子会社	<u>866,148</u>	<u>566,566</u>	<u>2,094,909</u>	<u>2,201,196</u>

A24. その他の営業収益

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
(a) 手数料収益:				
コミッション	340,441	306,275	677,273	615,535
サービス料及び手数料	455,041	398,511	911,368	742,737
引受手数料	5,675	18,523	29,416	44,552
仲介業務収益	84,063	57,804	163,611	145,074
貸出金及びその他の債権に係る手数料	55,288	41,553	105,799	78,253
	<u>940,508</u>	<u>822,666</u>	<u>1,887,467</u>	<u>1,626,151</u>
(b) 投資収益:				
FVTPL金融資産の処分に係る正味利得	211,930	7,514	413,190	91,218
FVOCI金融投資の処分に係る正味利得	85,179	78,634	334,011	72,066
みなし支配ストラクチャード・エンティ ティの処分/変動に係る正味損失	(2,192)	-	(2,192)	-
子会社の清算に係る正味損失	-	(163)	-	(163)
	<u>294,917</u>	<u>85,985</u>	<u>745,009</u>	<u>163,121</u>
(c) 受取配当総額:				
金融投資ポートフォリオ	<u>84,229</u>	<u>60,461</u>	<u>131,389</u>	<u>100,620</u>
(d) 再評価に係る未実現(損失)/利得:				
当初認識時にFVTPLに指定された金融資産	(1,223)	157,497	135,231	448,966
FVTPL金融投資	291,745	(4,874)	1,052,866	49,537
FVTPL金融負債	457,057	1,104,646	1,452,603	686,260
デリバティブ	(217,137)	(216,959)	(1,362,898)	(109,547)
	<u>530,442</u>	<u>1,040,310</u>	<u>1,277,802</u>	<u>1,075,216</u>
(e) その他の収益:				
正味外国為替換算益	412,014	458,695	827,756	955,803
デリバティブに係る実現(損失)/利得	(113,435)	(34,957)	16,806	169,528
賃料収入	15,277	11,949	29,452	24,349
有形固定資産処分益	2,920	1,141	3,197	1,776
差押資産処分(損)/益	(2,371)	2,506	1,446	5,620
投資不動産に係る公正価値調整	(35)	(36)	(72)	(71)
その他	79,209	57,068	191,748	103,116
	<u>393,579</u>	<u>496,366</u>	<u>1,070,333</u>	<u>1,260,121</u>
その他の営業収益合計	<u>2,243,675</u>	<u>2,505,788</u>	<u>5,112,000</u>	<u>4,225,229</u>

A24. その他の営業収益（続き）

	第 2 四半期		6 カ月間累計期間	
	2024年 6 月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6 月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6 月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6 月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
(a) 手数料収益:				
コミッション	242,660	241,993	485,833	479,005
サービス料及び手数料	246,754	235,094	510,271	446,473
引受手数料	1,914	4,557	3,981	12,698
仲介業務収益	289	285	563	482
貸出金及びその他の債権に係る手数料	44,290	30,710	91,453	60,203
	<u>535,907</u>	<u>512,639</u>	<u>1,092,101</u>	<u>998,861</u>
(b) 投資収益:				
FVTPL金融資産の処分に係る正味利得	53,442	81,100	163,298	171,676
FVOCI金融投資の処分に係る正味利得	157,004	81,594	413,382	173,298
子会社の資本返還に係る超過	-	-	-	50,706
みなし支配ストラクチャード・エンティ ティの一部処分に係る正味(損失)/利得	(715)	1,450	(715)	1,450
みなし支配ストラクチャード・エンティ ティのストラクチャー変更に係る正味損 失	(1,032)	-	(1,032)	-
	<u>208,699</u>	<u>164,144</u>	<u>574,933</u>	<u>397,130</u>
(c) 受取配当総額:				
金融投資ポートフォリオ	3,992	3,811	3,992	4,311
(d) 再評価に係る未実現(損失)/利得:				
FVTPL金融投資	(26,002)	41,024	402,563	42,136
FVTPL金融負債	457,057	1,104,646	1,452,603	686,260
デリバティブ	(144,573)	(304,098)	(1,312,702)	(292,750)
	<u>286,482</u>	<u>841,572</u>	<u>542,464</u>	<u>435,646</u>
(e) その他の収益:				
正味外国為替換算益	364,168	430,204	778,465	905,790
デリバティブに係る実現(損)/益	(171,516)	(85,571)	(43,228)	130,192
賃料収入	16,303	15,626	32,886	30,966
有形固定資産処分益	69	367	162	545
差押資産処分益	-	-	5,877	-
その他	51,013	47,577	101,903	89,948
	<u>260,037</u>	<u>408,203</u>	<u>876,065</u>	<u>1,157,441</u>
その他の営業収益合計	<u>1,295,117</u>	<u>1,930,369</u>	<u>3,089,555</u>	<u>2,993,389</u>

A25. 保険/タカフル事業による金融投資に係る純損益

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
発行済保険契約/タカフル証書に係る金融費用	774,630	426,831	1,486,166	885,600
保有再保険契約/再タカフル証書に係る金融(収益)/費用	(85,010)	47,784	(78,974)	(4,330)
保険/タカフル事業による金融投資に係る純損益	<u>689,620</u>	<u>474,615</u>	<u>1,407,192</u>	<u>881,270</u>

A26.一般管理費

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
(a)人件費				
給料手当及び賞与	1,539,121	1,553,659	3,178,783	2,896,156
社会保険費用	14,863	13,982	29,203	27,917
退職費用	177,071	188,837	374,551	345,591
ESGP費用	19,322	21,704	30,232	44,154
その他人件費関連費用	299,477	226,071	600,136	473,477
	<u>2,049,854</u>	<u>2,004,253</u>	<u>4,212,905</u>	<u>3,787,295</u>
(b)設備費				
有形固定資産の減価償却費	81,880	76,111	162,136	149,256
使用権資産の減価償却費	129,561	144,678	263,010	285,250
無形資産の償却費	64,282	58,347	125,452	119,331
土地及び建物の賃借料	4,001	3,867	10,526	6,405
有形固定資産の保守修繕費	46,892	45,788	91,072	92,317
IT費用	244,712	204,320	476,780	371,816
リース負債に係る金融費用	16,159	15,709	32,976	26,093
その他	5,525	5,533	9,611	10,857
	<u>593,012</u>	<u>554,353</u>	<u>1,171,563</u>	<u>1,061,325</u>
(c)マーケティング費用				
広告宣伝費	58,930	44,823	99,428	81,789
その他	95,178	90,202	190,287	167,183
	<u>154,108</u>	<u>135,025</u>	<u>289,715</u>	<u>248,972</u>
(d)管理費及び一般経費				
手数料及び仲介手数料	400,484	334,164	801,828	653,408
管理費	134,239	158,479	276,504	289,897
一般経費	254,667	230,054	488,837	426,034
その他	7,123	4,090	9,613	5,653
	<u>796,513</u>	<u>726,787</u>	<u>1,576,782</u>	<u>1,374,992</u>
一般管理費合計	<u>3,593,487</u>	<u>3,420,418</u>	<u>7,250,965</u>	<u>6,472,584</u>
コスト・インカム・レシオ(「CIR」) ¹	<u>48.9%</u>	<u>46.8%</u>	<u>48.6%</u>	<u>47.5%</u>

A26.一般管理費（続き）

	第 2 四半期		6 カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
(a)人件費				
給料手当及び賞与	831,923	942,780	1,766,489	1,680,330
社会保険費用	7,288	7,409	14,924	14,642
退職費用	123,116	141,774	264,350	252,547
ESGP費用	9,341	13,744	14,954	27,817
その他人件費関連費用	169,921	119,715	350,351	256,243
	<u>1,141,589</u>	<u>1,225,422</u>	<u>2,411,068</u>	<u>2,231,579</u>
(b)設備費				
有形固定資産の減価償却費	17,916	19,741	36,806	39,172
使用権資産の減価償却費	29,211	29,488	58,099	58,558
無形資産の償却費	18,815	17,609	36,776	34,877
土地及び建物の賃借料	1,943	2,161	4,220	3,682
有形固定資産の保守修繕費	25,663	23,371	53,159	49,716
IT費用	366,955	337,622	738,750	648,213
リース負債に係る金融費用	3,922	3,386	8,190	7,096
その他	3,917	6,279	8,064	8,440
	<u>468,342</u>	<u>439,657</u>	<u>944,064</u>	<u>849,754</u>
(c)マーケティング費用				
広告宣伝費	27,581	19,700	44,877	30,915
その他	71,596	61,171	134,937	113,516
	<u>99,177</u>	<u>80,871</u>	<u>179,814</u>	<u>144,431</u>
(d)管理費及び一般経費				
手数料及び仲介手数料	286,069	229,473	591,151	458,421
管理費	55,145	58,931	118,920	118,900
一般経費	97,466	106,145	200,299	193,828
その他	1,230	700	2,924	1,522
	<u>439,910</u>	<u>395,249</u>	<u>913,294</u>	<u>772,671</u>
(e)子会社に対する一般管理費の配賦額、純額	(513,416)	(495,387)	(1,067,818)	(947,512)
一般管理費合計	<u>1,635,602</u>	<u>1,645,812</u>	<u>3,380,422</u>	<u>3,050,923</u>
コスト・インカム・レシオ(「CIR」)¹	<u>42.1%</u>	<u>37.9%</u>	<u>39.2%</u>	<u>34.3%</u>

¹ コスト・インカム・レシオ（「CIR」）は純営業収益に対する総費用で算出される。収益は損益計算書上に開示されている純営業収益である。

A27.貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
当行グループ				
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入/(戻入):				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(8,885)	(73,250)	63,304	(160,496)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	(18,917)	131,704	204,426	539,202
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	737,338	652,037	1,076,519	817,159
不良債権償却額	5,939	21,794	31,508	30,672
不良債権回収額	(335,026)	(174,387)	(526,669)	(310,032)
その他の債権に対する減損損失引当金繰入/(戻入)	830	3,786	(35)	5,243
	<u>381,279</u>	<u>561,684</u>	<u>849,053</u>	<u>921,748</u>

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年	2023年	2024年	2023年
	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了	6月30日終了
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
当行				
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入/(戻入):				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(81,451)	(27,352)	(130,212)	(24,051)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	4,996	(22,577)	104,866	198,686
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	178,863	324,220	201,981	339,199
不良債権償却額	(201)	15,014	15,026	22,064
不良債権回収額	(243,637)	(109,355)	(345,521)	(162,276)
その他の債権に対する減損損失引当金繰入/(戻入)	398	601	(536)	1,268
	<u>(141,032)</u>	<u>180,551</u>	<u>(154,396)</u>	<u>374,890</u>

A28.金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(13,675)	939	477	17
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	3,416	1,709	1,398	1,081
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	(461)	1,115	(461)	(40,905)
純額	<u>(10,720)</u>	<u>3,763</u>	<u>1,414</u>	<u>(39,807)</u>
償却原価で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(6,952)	(1,578)	(3,402)	(10,138)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	-	4,874	57,300	5,725
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	25,678	(9,957)	23,582	(34,506)
純額	<u>18,726</u>	<u>(6,661)</u>	<u>77,480</u>	<u>(38,919)</u>
	<u>8,006</u>	<u>(2,898)</u>	<u>78,894</u>	<u>(78,726)</u>

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(10,911)	1,608	2,498	(131)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	1,785	1,725	1,785	1,702
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	(461)	(249)	(461)	(452)
純額	<u>(9,587)</u>	<u>3,084</u>	<u>3,822</u>	<u>1,119</u>
償却原価で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(3,817)	(436)	(3,786)	(2,804)
純額	<u>(3,817)</u>	<u>(436)</u>	<u>(3,786)</u>	<u>(2,804)</u>
	<u>(13,404)</u>	<u>2,648</u>	<u>36</u>	<u>(1,685)</u>

A29. その他の金融資産に対する減損損失引当金(戻入)/繰入、純額

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
現金及び短期資金				
-ステージ1-12ヵ月ECL、純額	(9,907)	9,839	(6,465)	11,083
純額	(9,907)	9,839	(6,465)	11,083
金融機関預け金				
-ステージ1-12ヵ月ECL、純額	(4,178)	609	(3,535)	(2,769)
純額	(4,178)	609	(3,535)	(2,769)
売戻条件付買入金融資産				
-ステージ1-12ヵ月ECL、純額	2,982	(974)	625	5,414
純額	2,982	(974)	625	5,414
保険/再保険契約及びタカフル/再タカフル証 書資産				
-ステージ1-12ヵ月ECL、純額	(2,464)	4,845	(4,474)	7,207
純額	(2,464)	4,845	(4,474)	7,207
その他の資産				
-ステージ1-12ヵ月ECL、純額	3,030	(198)	3,829	(121)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)	(22)	6	3	13
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)	1,007	1,659	6,153	4,309
純額	4,015	1,467	9,985	4,201
中央銀行への法定預け金				
-ステージ1-12ヵ月ECL、純額	101	(54)	18	(775)
純額	101	(54)	18	(775)
	(9,451)	15,732	(3,846)	24,361

A29. その他の金融資産に対する減損損失引当金(戻入)/繰入、純額(続き)

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
現金及び短期資金				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(2,802)	446	840	518
純額	<u>(2,802)</u>	<u>446</u>	<u>840</u>	<u>518</u>
金融機関預け金				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(119)	196	1,533	(2,366)
純額	<u>(119)</u>	<u>196</u>	<u>1,533</u>	<u>(2,366)</u>
売戻条件付買入金融資産				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(2,028)	(1,161)	731	657
純額	<u>(2,028)</u>	<u>(1,161)</u>	<u>731</u>	<u>657</u>
その他の資産				
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)	929	3,022	2,414	4,902
純額	<u>929</u>	<u>3,022</u>	<u>2,414</u>	<u>4,902</u>
	<u>(4,020)</u>	<u>2,503</u>	<u>5,518</u>	<u>3,711</u>

A30. セグメント情報

事業セグメント別状況

当行グループのオペレーティングセグメントは、グループ・地域金融サービス、グループ・グローバル・バンキング及びグループ・保険及びタカフル事業部門である。当行グループでは、当行グループの取締役会及び経営者上層部に提供される情報に基づいて、オペレーティングセグメントを決定し、公表している。

当行グループは、下記の通り、当行グループ内で提供可能なサービス及び商品に基づき、3つのオペレーティングセグメントで構成されている。

(a) グループ・地域金融サービス（「CFS」）

() リテール・バンキング部門

リテール・バンキング部門は、貯蓄預金、定期預金、送金サービス、当座預金、住宅ローンや個人ローンなどの消費者向けローン、割賦金融、ユニット・トラスト、バンカシュアランス商品、クレジットカードなど、地域の個人向けのさまざまな商品及びサービスで構成されている。

() 中小企業（「SME」）向け金融部門

中小企業向け金融部門は、地域の中小企業を対象として提供されているさまざまな商品及びサービスで構成されている。提供されている商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメントやカストディアン業務などの手数料ビジネスが含まれている。

() ビジネス・バンキング部門

ビジネス・バンキング部門は、地域の事業会社を対象として提供されているさまざまな商品及びサービスで構成されている。提供されている商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメントやカストディアン業務などの手数料ビジネスが含まれている。

(b) グループ・グローバル・バンキング（「GB」）

() グループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケッツ部門

グループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケッツ部門は、コーポレート・バンキング及びグローバル・マーケッツ事業で構成されている。

コーポレート・バンキング部門は、大企業から公共部門に至るまで、地域の法人顧客に向けた、さまざまな商品及びサービスで構成されている。提供している商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、及び手数料サービスが含まれている。

グローバル・マーケッツ部門は、外国為替、マネーマーケット、デリバティブ、資本市場取引など、資金取引業務やサービスに関連したさまざまな商品及びサービスで構成されている。

A30. セグメント情報(続き)

事業セグメント別状況(続き)

(b) グループ・グローバル・バンキング(「GB」) (続き)

() グループ・投資銀行部門

投資銀行部門は、投資銀行業務及び証券仲介業務で構成されている。このセグメントでは、主として大手法人顧客及び金融機関のビジネスニーズへの対応に注力している。顧客向けに提供している商品及びサービスには、コーポレート・アドバイザリー業務、債券発行、株式発行、シンジケート方式の買収アドバイザリー業務、債務再編アドバイザリー業務、株式及び先物売買などがある。

() グループ・資産運用部門

資産運用部門は、個人、法人及び機関投資家といった顧客に対し、さまざまな従来型の投資やイスラム金融型の投資におけるソリューションを提供する、資産及びファンド運用業務を手がけている。

(c) グループ・保険及びタカフル事業部門

保険及びタカフル事業部門は、すべての種目の損害保険及び生命保険の引受業務、オフショアの投資生命保険事業、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業から構成されている。

[次へ](#)

A30. セグメント情報（続き）

事業セグメント別状況（続き）

	-----事業セグメント-----							合計
	<-----グループ・グローバル・バンキング----->							
	グループ・ 地域金融 サービス部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ コーポレート・ バンキング グローバル・ マーケッツ部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ 投資銀行部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ 資産運用部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門 千マレーシ ア・ リンギット	本部及びその 他 千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	
2024年6月30日に終了した6カ月間								
受取/(支払)利息純額								
-外部	4,221,487	1,563,622	269,652	17	827,277	(535,571)	6,346,484	
-セグメント間	-	-	(78,373)	2,350	36,741	39,282	-	
	<u>4,221,487</u>	<u>1,563,622</u>	<u>191,279</u>	<u>2,367</u>	<u>864,018</u>	<u>(496,289)</u>	<u>6,346,484</u>	
受取利息/(支払)純額	4,221,487	1,563,622	191,279	2,367	864,018	(496,289)	6,346,484	
イスラム金融業務(IFS)からの収益	2,873,076	1,054,767	24,754	-	-	267,500	4,220,097	
保険/タカフル事業に係る損益	-	-	-	-	515,064	134,789	649,853	
その他の営業収益	1,792,730	1,680,276	549,675	46,658	975,144	67,517	5,112,000	
営業収益/(損失)合計	<u>8,887,293</u>	<u>4,298,665</u>	<u>765,708</u>	<u>49,025</u>	<u>2,354,226</u>	<u>(26,483)</u>	<u>16,328,434</u>	
保険/タカフル事業による金融融資に係る純損益	-	-	-	-	(1,407,192)	-	(1,407,192)	
純営業収益/(損失)	<u>8,887,293</u>	<u>4,298,665</u>	<u>765,708</u>	<u>49,025</u>	<u>947,034</u>	<u>(26,483)</u>	<u>14,921,242</u>	
一般管理費	(5,278,492)	(1,248,648)	(546,748)	(48,917)	(128,160)	-	(7,250,965)	
減損損失前営業利益/(損失)	<u>3,608,801</u>	<u>3,050,017</u>	<u>218,960</u>	<u>108</u>	<u>818,874</u>	<u>(26,483)</u>	<u>7,670,277</u>	
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(706,037)	(128,423)	(15,962)	-	1,369	-	(849,053)	
金融投資に係る減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(12)	(81,747)	-	-	2,865	-	(78,894)	
その他の金融資産に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(265)	7,731	(5,688)	(2)	2,070	-	3,846	
営業利益/(損失)	<u>2,902,487</u>	<u>2,847,578</u>	<u>197,310</u>	<u>106</u>	<u>825,178</u>	<u>(26,483)</u>	<u>6,746,176</u>	
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	5,318	133,689	105	-	-	-	139,112	
税金及びザカート前利益/(損失)	<u>2,907,805</u>	<u>2,981,267</u>	<u>197,415</u>	<u>106</u>	<u>825,178</u>	<u>(26,483)</u>	<u>6,885,288</u>	
税金及びザカート							(1,638,794)	
税金及びザカート控除後利益							<u>5,246,494</u>	
非支配持分							(228,380)	
当行株主に帰属する当期利益							<u><u>5,018,114</u></u>	

A30. セグメント情報（続き）

事業セグメント別状況（続き）

	事業セグメント							合計
	グループ・グローバル・バンキング							
	グループ・ 地域金融 サービス部門	グループ・ グローバル・ マーケットツ 部門	グループ・ 投資銀行部門	グループ・ 資産運用部門	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門	グループ・ 本部及びその 他		
千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	千マレーシ ア・ リングット	
2024年6月30日に終了した 6カ月間（続き）								
その他の営業収益の主な内 訳:								
手数料収益								
コミッション	728,386	48,018	31,658	25,784	-	(156,573)	677,273	
サービス料及び手数料	578,519	175,403	89,132	51,272	(281)	17,323	911,368	
引受手数料	-	3,981	25,435	-	-	-	29,416	
仲介業務収益	563	-	163,048	-	-	-	163,611	
貸出金及びその他の債権 に係る手数料	20,160	82,879	1,001	-	-	1,759	105,799	
IBS業務に係る手数料収 益	270,978	49,858	22,283	-	-	1,586	344,705	
一般管理費及び保険/タカフ ル事業に係る損益に含ま れる費用の主な内訳:								
有形固定資産の減価償却 費	(115,929)	(27,811)	(15,396)	(173)	(8,560)	-	(167,869)	
使用権資産の減価償却費	(177,817)	(47,309)	(31,737)	(2,051)	(8,299)	-	(267,213)	
無形資産の償却費	(95,519)	(24,557)	(2,699)	(48)	(12,461)	-	(135,284)	

A30. セグメント情報（続き）

事業セグメント別状況（続き）

	-----事業セグメント-----							合計
	<-----グループ・グローバル・バンキング----->							
	グループ・ 地域金融 サービス部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ コーポレート・ バンキング グローバル・ マーケッツ部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ 投資銀行部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ 資産運用部門 千マレーシ ア・ リンギット	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門 千マレーシ ア・ リンギット	本部及びその 他 千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	
2023年6月30日に終了した6カ月間								
受取(支払)/利息純額								
-外部	3,882,294	1,776,026	220,670	28	788,446	(231,498)	6,435,966	
-セグメント間	-	-	(52,750)	2,302	50,979	(531)	-	
	<u>3,882,294</u>	<u>1,776,026</u>	<u>167,920</u>	<u>2,330</u>	<u>839,425</u>	<u>(232,029)</u>	<u>6,435,966</u>	
受取利息/(支払)純額	3,882,294	1,776,026	167,920	2,330	839,425	(232,029)	6,435,966	
イスラム金融業務(IFS)からの収益/(損失)	2,657,093	1,044,376	31,452	-	-	(90,870)	3,642,051	
保険/タカフル事業に係る損益	-	-	-	-	80,106	132,003	212,109	
その他の営業収益	1,523,611	1,123,674	364,613	50,069	554,998	608,264	4,225,229	
営業収益合計	<u>8,062,998</u>	<u>3,944,076</u>	<u>563,985</u>	<u>52,399</u>	<u>1,474,529</u>	<u>417,368</u>	<u>14,515,355</u>	
保険/タカフル事業による金融融資に係る純損益	-	-	-	-	(881,270)	-	(881,270)	
純営業収益	<u>8,062,998</u>	<u>3,944,076</u>	<u>563,985</u>	<u>52,399</u>	<u>593,259</u>	<u>417,368</u>	<u>13,634,085</u>	
一般管理費	(4,683,065)	(1,102,100)	(493,294)	(47,305)	(146,820)	-	(6,472,584)	
減損損失前営業利益	<u>3,379,933</u>	<u>2,841,976</u>	<u>70,691</u>	<u>5,094</u>	<u>446,439</u>	<u>417,368</u>	<u>7,161,501</u>	
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(639,888)	(281,647)	(5,739)	-	5,526	-	(921,748)	
金融投資に係る減損損失引当金戻入、純額	15	40,095	-	-	38,616	-	78,726	
その他の金融資産に対する減損損失引当金戻入/(繰入)、純額	105	(19,381)	2,130	1	(7,216)	-	(24,361)	
営業利益	<u>2,740,165</u>	<u>2,581,043</u>	<u>67,082</u>	<u>5,095</u>	<u>483,365</u>	<u>417,368</u>	<u>6,294,118</u>	
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	-	131,350	178	-	-	-	131,528	
税金及びザカート前利益	<u>2,740,165</u>	<u>2,712,393</u>	<u>67,260</u>	<u>5,095</u>	<u>483,365</u>	<u>417,368</u>	<u>6,425,646</u>	
税金及びザカート							<u>(1,695,597)</u>	
税金及びザカート控除後利益							<u>4,730,049</u>	
非支配持分							<u>(126,089)</u>	
当行株主に帰属する当期利益							<u><u>4,603,960</u></u>	

A30. セグメント情報（続き）

事業セグメント別状況（続き）

	事業セグメント							
	グループ・グローバル・バンキング							
	グループ・ コーポレー ト・ バンキング 部門及び	グループ・ グローバル・ マーケッツ部 門	グループ・ 投資銀行部 門	グループ・ 資産運用部 門	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門	グループ・ 本部及びその 他	合計	
	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	
2023年6月30日に終了した 6カ月間（続き）								
その他の営業収益の主な内 訳:								
手数料収益								
コミッション	630,353	44,301	27,935	10,498	-	(97,552)	615,535	
サービス料及び手数料	470,571	133,544	62,615	58,373	530	17,104	742,737	
引受手数料	-	12,532	32,537	-	-	(517)	44,552	
仲介業務収益	482	-	144,592	-	-	-	145,074	
貸出金及びその他の債権 に係る手数料	13,889	61,107	1,724	-	-	1,533	78,253	
IBS業務に係る手数料収 益	206,425	48,321	28,049	-	-	3,389	286,184	
一般管理費及び保険/タカフ ル事業に係る損益に含まれ る費用の主な内訳:								
有形固定資産の減価償却 費	(106,254)	(25,448)	(14,542)	(199)	(8,589)	-	(155,032)	
使用権資産の減価償却費	(192,879)	(52,675)	(34,131)	(1,991)	(8,007)	-	(289,683)	
無形資産の償却費	(91,746)	(23,694)	(1,187)	(23)	(12,195)	-	(128,845)	

[次へ](#)

A31.再評価された資産の帳簿価額

当行グループ及び当行の有形固定資産は、減価償却累計額及び（該当する場合は）減損損失累計額控除後の取得原価で計上されている。2023年12月31日に終了した前会計年度の監査済財務書類から繰り越された固定資産の評価に変更はなかった。

A32.後発事象

注記A8()及びB6に開示された事象以外に、報告日後に生じた重要な後発事象はなかった。

A33.当行グループの構成の変更

2024年6月30日に終了した中間会計期間において、当行グループの構成に重要な変更はなかった。

A34.コミットメント及び偶発事象

通常の業務において、当行グループ及び当行はさまざまなコミットメントを行っており、顧客に対する法的リコースを伴う偶発債務を負うことがある。これらの取引の結果、予想される重大な損失はない。

下記の報告日現在の当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。

	2024年6月30日現在			2023年12月31日現在		
	コミットメント合	信用相当額*	リスク加重額*	コミットメント合	信用相当額*	リスク加重額*
	計	千マレーシア・	千マレーシア・	計	千マレーシア・	千マレーシア・
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
当行グループ						
偶発債務						
債務履行引受契約	10,926,873	10,187,504	6,721,066	12,590,604	10,548,940	6,668,531
特定の取引に係る偶発項目	17,591,586	8,110,933	4,443,239	17,055,885	8,006,445	4,270,082
短期の自己清算型貿易関連						
偶発事象	6,205,629	986,293	579,889	4,527,117	910,972	552,924
	34,724,088	19,284,730	11,744,194	34,173,606	19,466,357	11,491,537
コミットメント						
取消不能の信用供与契約:						
- 1年以内	165,597,523	19,312,522	5,391,876	159,580,959	17,194,705	4,582,983
- 1年超	69,763,650	83,844,450	32,427,183	63,768,979	78,669,363	32,519,449
	235,361,173	103,156,972	37,819,059	223,349,938	95,864,068	37,102,432
その他のコミットメント及						
び偶発事象	14,898,439	2,279,752	274,253	14,186,766	4,346,037	116,083
信用関連コミットメント及						
び偶発事象合計	284,983,700	124,721,454	49,837,506	271,710,310	119,676,462	48,710,052
デリバティブ金融商品						
外国為替関連契約:						
- 1年未満	696,479,784	7,662,145	1,999,297	559,500,074	6,920,906	1,728,821
- 1年以上5年未満	59,303,845	3,836,046	1,843,213	47,713,732	2,829,980	1,326,784
- 5年以上	7,980,594	837,617	438,310	7,858,631	923,124	538,875
	763,764,223	12,335,808	4,280,820	615,072,437	10,674,010	3,594,480
金利関連契約:						
- 1年未満	1,191,704,062	22,004	11,619	396,045,798	30,783	15,834
- 1年以上5年未満	557,107,867	2,178,717	1,023,020	370,786,372	1,566,076	740,116
- 5年以上	192,299,631	2,968,167	1,480,567	192,906,047	3,055,788	1,536,755
	1,941,111,560	5,168,888	2,515,206	959,738,217	4,652,647	2,292,705

A34. コミットメント及び偶発事象(続き)

下記の報告日現在の当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。(続き)

当行(続き)	2024年6月30日現在			2023年12月31日現在		
	コミットメント合計	信用相当額*	リスク加重額*	コミットメント合計	信用相当額*	リスク加重額*
デリバティブ金融商品(続き)	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット
金利関連契約:						
- 1年未満	1,191,826,707	20,365	8,593	396,156,000	29,650	12,419
- 1年以上5年未満	554,010,559	2,038,014	796,291	368,025,013	1,434,461	546,624
- 5年以上	192,299,631	2,966,523	1,476,725	192,748,011	3,047,785	1,525,012
	1,938,136,897	5,024,902	2,281,609	956,929,024	4,511,896	2,084,055
エクイティ及びコモディティ関連契約:						
- 1年未満	2,620,958	106,540	32,555	3,073,368	167,665	60,913
- 1年以上5年未満	8,757,526	522,715	166,863	2,772,827	177,735	66,588
	11,378,484	629,255	199,418	5,846,195	345,400	127,501
信用関連契約:						
- 1年未満	38,329	-	-	55,393	-	-
- 1年以上5年未満	12,613	-	-	5,080	-	-
	50,942	-	-	60,473	-	-
トレジャリー関連のコミットメント及び偶発事象合計	2,712,010,395	17,910,461	6,126,447	1,575,105,417	15,276,834	5,237,760
コミットメント及び偶発事象合計	2,886,026,848	94,766,859	37,795,076	1,742,985,421	91,177,874	36,820,125

* 信用相当額及びリスク・ウェイト額は、それぞれBNMの規定するクレジット・コンバージョン・ファクター(掛目)及びリスク・ウェイトを使用して算出されている。

() 当行グループ及び当行のデリバティブは、以下の通り、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされている。

市場リスク

デリバティブ取引における市場リスクは、エクイティ、金利、外国為替換算レート、クレジット・スプレッド、コモディティ、又はその他インデックスなどの原資産の価格変動によりこれらの契約の価値が被る潜在的損失のことである。想定元本額もしくは契約金額は、報告日における未決済の取引残高として位置付けられているものであり、リスク量を表すものではない。市場リスクはオンバランスとオフバランスのポジションが相殺されることにより軽減できる場合がある。

信用リスク

信用リスクは、当行及び特定の子会社がカウンターパーティーの債務不履行により予定の利益を回収できなくなる可能性から生じる。当行グループの信用リスクは、収益契約の再構築コストの観点から測定すると、2024年6月30日現在において22,840.8百万マレーシア・リンギット(2023年12月31日現在: 21,647.6百万マレーシア・リンギット)であったが、この金額は契約期間にわたり主に満期日と市場レート又は価格の変動との相関により増減する。

流動性リスク

デリバティブ取引における流動性リスクとは、デリバティブ・ポジションが適時に清算できなくなることを指す。流動性リスクに係るエクスポージャーは、原資産が幅広く市場で取引されているデリバティブを締結することで低減される。

A34. コミットメント及び偶発事象(続き)

()以下については、前会計年度末からの変更はない。

- (a) 締結したデリバティブ金融契約のタイプ、当該契約の締結に関する合理性及びこれらの契約から得られるであろう期待利益
- (b) これらのデリバティブ金融契約に伴うリスクの軽減及び抑制のためのリスク管理方針
- (c) 関連する会計方針

A35. 自己資本充実度

(a) 自己資本充実度フレームワーク

()マレーシア中央銀行(「BNM」)は、2024年6月14日、従来型の銀行及びイスラム銀行に対し、それぞれ自己資本及び自己資本比率の計算に関する自己資本充実度フレームワーク(資本構成)及びイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク(資本構成)の改訂を公表した。すべての金融機関は、以下の最低所要自己資本比率を常に維持しなければならない。

普通株式等Tier1(CET1) 自己資本比率	Tier 1 自己資本比率	総自己資本比率
4.5%*	6.0%	8.0%

*さらに、BNM(マレーシア中央銀行)はリスクアセット(以下、「RWA」という。)合計の2.5%の資本保全バッファ及びRWA合計の0%から2.5%の幅のカウンターシクリカル資本バッファを導入している。

()リスクアセット合計は、2023年12月18日にBNM(マレーシア中央銀行)が公表した従来型の銀行向け自己資本充実度フレームワーク(バーゼル - RWA)及びイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク(RWA)双方に従って、信用リスクに係るRWA、市場リスクに係るRWA、オペレーショナル・リスクに係るRWA及び大口エクスポージャー・リスクに係る要件の合計で算出される。

普通株式等Tier 1 自己資本、Tier 1 自己資本及び総自己資本の計算で控除されるエクスポージャーは、RWA算出における資本賦課の対象とならない。

(b) 自己資本比率の遵守と適用

当行グループ及び当行の自己資本比率は、2024年6月14日に公表されたBNM(マレーシア中央銀行)の自己資本充実度フレームワーク(資本構成)及び2023年12月18日に公表された自己資本充実度フレームワーク(バーゼル - RWA)に基づいて算出されている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法及び標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク
- (D) 大口エクスポージャー・リスクに係る要件

エンティティ・レベルでは、当行グループの銀行子会社の自己資本比率の計算は以下の通りである。

()メイバンク・イスラミック・ベルハッドの自己資本比率は2024年6月14日に公表されたBNM（マレーシア中央銀行）のイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク（資本構成）及び2023年12月18日に公表されたイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク（RWA）に基づいて算出されている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法及び標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク
- (D) 大口エクスポージャー・リスクに係る要件

2024年12月31日に終了する当会計年度の普通株式等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%である（2023年：RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%）。

A35. 自己資本充実度（続き）

(b) 自己資本比率の遵守と適用（続き）

- () メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの自己資本比率は、2024年6月14日に公表されたBNM（マレーシア中央銀行）の自己資本充実度フレームワーク（資本構成）及び2023年12月18日に公表された自己資本充実度フレームワーク（バーゼル - RWA）に基づいて算出されている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク
- (D) 大口エクスポージャー・リスクに係る要件

2024年12月31日に終了する当会計年度の普通株式等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%である（2023年：RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%）。

- () ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケーの自己資本比率の算出は、バーゼル資本規制に基づいた、現地における要件に基づいている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出される。

- (A) 標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク

2024年12月31日に終了する会計年度のピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケーの最低自己資本要件は、RWA合計の9%から10%未満である（2023年：9%から10%未満）。

- () メイバンク・シンガポール・リミテッドの自己資本比率の算出は、シンガポール金融管理局（「MAS」）公表の2012年9月14日付MAS通達第637号（最新更新日は2023年9月20日）に基づいている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法及び標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク
- (D) MAS通達第637号に基づくRWAに対する資本フロアの調整

2024年12月31日に終了する会計年度の普通株式等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、RWA合計の6.5%、8.0%及び10.0%である（2023年：RWA合計の6.5%、8.0%及び10.0%）。

(c) 当行グループ及び当行の自己資本比率

2013年6月30日の発効以降、DRPにおける普通株式等Tier 1自己資本の計算において控除されるべき配当予定額は、2013年5月8日（最新更新日は2020年12月9日）に公表されたBNM（マレーシア中央銀行）の自己資本充実度フレームワーク（資本構成）に係る実務指針（「実務指針」）によって決定されなければならない。当該実務指針に基づく、DRPの下で配当金の一部（選択可能部分）が再投資される場合、普通株式等Tier 1自己資本の計算において控除される配当予定額は、以下の場合に減少する可能性がある。

- () 配当の選択可能部分を再投資することについて、株主から取消不能な同意を書面で入手している場合、
又は

- () 取消不能な同意が書面で提供されておらず、その額の対象となる直近3年間の受入率の平均が、配当の
選択可能部分の合計の50%を超えない場合

A35.自己資本充実度（続き）

(c)当行グループ及び当行の自己資本比率（続き）

2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の自己資本比率を算出するにあたって、第1回シングルTier中間配当案は普通株式等Tier 1自己資本の計算から控除されていない。

上記に基づく当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
普通株式等Tier 1自己資本比率	15.466%	16.191%	15.141%	15.701%
Tier 1自己資本比率	16.095%	16.845%	15.830%	16.417%
総自己資本比率	<u>18.780%</u>	<u>19.404%</u>	<u>18.575%</u>	<u>18.844%</u>

A35. 自己資本充実度（続き）

(d) 資本の構成

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
普通株式等Tier 1 自己資本				
株式資本	54,736,195	54,673,596	54,736,195	54,673,596
利益剰余金 ¹	23,908,296	23,750,815	16,324,386	15,824,633
その他準備金 ¹	7,399,431	7,873,697	7,564,663	7,384,668
適格非支配持分	126,819	122,620	-	-
規制上の調整前の普通株式等Tier1自己資本	86,170,741	86,420,728	78,625,244	77,882,897
控除：普通株式等Tier 1 自己資本に係る規制上の調整項目：	(15,295,207)	(15,038,723)	(39,067,804)	(38,398,518)
繰延税金資産	(1,208,766)	(1,092,648)	(106,885)	(83,505)
のれん	(5,804,815)	(5,967,622)	(81,015)	(81,015)
その他の無形資産	(1,218,167)	(1,224,188)	(487,257)	(462,281)
「その他の包括利益を通じて公正価値で測定するもの」 に分類される金融商品に係る利得	(1,549,791)	(1,590,777)	(1,012,724)	(1,027,349)
規制準備金	(2,758,801)	(2,473,192)	(2,173,107)	(1,829,556)
非連結の金融機関及び保険/タカフル事業体の普通株式 への投資額 ²	(2,754,867)	(2,690,296)	(35,206,816)	(34,914,812)
普通株式等Tier 1 自己資本合計	70,875,534	71,382,005	39,557,440	39,484,379
その他Tier 1 自己資本				
資本性証券	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000
第三者が保有する適格普通株式等Tier 1 及びその他Tier 1 資本調達手段	86,096	84,973	-	-
控除：非連結の金融機関及び保険/タカフル事業体の資本調 達手段への投資額	-	-	(1,000,000)	(1,000,000)
Tier 1 自己資本合計	73,761,630	74,266,978	41,357,440	41,284,379
Tier 2 自己資本				
劣後債務	10,700,000	9,700,000	10,700,000	9,700,000
第三者の保有する適格普通株式等Tier 1 並びにその他Tier 1 及びTier 2 資本調達手段	39,826	39,623	-	-
一般引当金 ³	316,386	378,234	57,177	110,946
期待損失の合計額を超える引当金合計の超過額	1,939,296	1,857,137	1,120,639	1,092,736
控除：非連結の金融機関及び保険/タカフル事業体の資本調 達手段への投資額	(691,000)	(691,000)	(4,705,496)	(4,799,793)
Tier 2 資本合計	12,304,508	11,283,994	7,172,320	6,103,889
資本合計	86,066,138	85,550,972	48,529,760	47,388,268

¹ 当行グループについて、保険及びタカフル事業からの利益剰余金及びその他準備金の額は含まない。当行について、メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドの利益剰余金及びその他準備金の額を含む。

² 当行について、規制上の調整項目には、子会社及び関連会社への投資原価を含むが、(i)事業、資産及び負債が当行に譲渡された、ミフィン・ベルハッドの1マレーシア・リンギット、及び()その資産が当行のRWAに含まれている、メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドの10,289,000マレーシア・リンギットを除く。当行グループについて、規制上の調整項目には、保険/タカフル事業体における関連会社及び投資の簿価を含む。

- 3 信用リスクの標準的手法に基づき決定された、信用減損をしないエクスポージャーに起因するもののうち、12カ月及び全期間の予想信用損失モデル及び規制準備金と同額で測定された損失引当金をいう。

当行グループの自己資本比率は、当行及び子会社の連結勘定残高から算出されるが、保険及びタカフル事業体及び関連会社への投資は含まない。

A35. 自己資本充実度（続き）

(d) 資本の構成（続き）

当行の自己資本比率は、当行及び完全所有の海外銀行子会社であるメイバンク・インターナショナル（L）リミテッドから、子会社及び関連会社に対する投資（上記に開示されている、ミフィン・ベルハッド及びメイバンク・インターナショナル（L）リミテッドへの投資を除く）を除いたものから導出されている。

(e) 当行の銀行子会社の自己資本比率は以下の通りである。

	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド	メイバンク・ インベストメン ト・バンク・ベ ルハッド	ピーティー・バン ク・メイバンク・ インドネシア・ ティーピーケー	メイバンク・ シンガポール・ リミテッド
2024年6月30日現在				
普通株式等Tier 1 自己 資本比率	13.537%	27.722%	-	14.791%
Tier 1 自己資本比率	14.465%	27.722%	-	14.791%
総自己資本比率	<u>16.851%</u>	<u>29.766%</u>	<u>23.479%</u>	<u>18.470%</u>
2023年12月31日現在				
普通株式等Tier 1 自己 資本比率	14.303%	24.024%	-	14.466%
Tier 1 自己資本比率	15.300%	24.024%	-	14.466%
総自己資本比率	<u>17.824%</u>	<u>26.158%</u>	<u>27.744%</u>	<u>18.263%</u>

A35. 自己資本充実度（続き）

(f) 主要リスク・カテゴリー別のリスクアセットの内訳は以下の通りである。

2024年6月30日現在

	当行グループ 千マレーシア・ リングギット	当行 千マレーシア・ リングギット	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド 千マレーシア・ リングギット	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ ベルハッド 千マレーシア・ リングギット	ピーティー・ バンク・メイバン ク・インドネシア・ ティーピーケー 千マレーシア・ リングギット	メイバンク・ シンガポール・リ ミテッド 千マレーシア・ リングギット
標準的手法エクスポージャー スケーリング・ファクター考 慮後の内部格付手法エク スポージャー	56,977,757	26,082,834	2,751,314	848,369	30,624,320	14,389,550
信用評価調整	-	-	-	-	-	191,141
信用リスクのリスクアセット 合計	380,193,762	212,855,963	115,210,386	848,369	30,624,320	50,561,031
メイバンク及び投資口座保有 者によって吸収される信用 リスクのリスクアセット合 計	-	-	(20,812,149)	-	-	-
市場リスクのリスクアセット 合計	25,312,765	22,800,833	838,461	624,363	2,001,370	49,775
オペレーショナル・リスクの リスクアセット合計	51,964,391	24,791,494	12,467,909	805,981	3,061,337	4,710,234
株式保有に係る大口エク スポージャー・リスクのリス クアセット	809,992	809,992	-	-	-	-
リスクアセット合計	458,280,910	261,258,282	107,704,607	2,278,713	35,687,027	55,321,040

2023年12月31日現在

	当行グループ 千マレーシア・ リングギット	当行 千マレーシア・ リングギット	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド 千マレーシア・ リングギット	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ ベルハッド 千マレーシア・ リングギット	ピーティー・ バンク・メイバン ク・インドネシア・ ティーピーケー 千マレーシア・ リングギット	メイバンク・ シンガポール・リ ミテッド 千マレーシア・ リングギット
標準的手法エクスポージャー スケーリング・ファクター考 慮後の内部格付手法エク スポージャー	59,471,039	26,487,842	2,654,993	881,595	27,590,217	17,920,825
信用評価調整	-	-	-	-	-	173,909
信用リスクのリスクアセット 合計	368,993,873	208,610,575	104,315,564	881,595	27,590,217	51,254,324
メイバンク及び投資口座保有 者によって吸収される信用 リスクのリスクアセット合 計	-	-	(17,268,203)	-	-	-
市場リスクのリスクアセット 合計	20,690,780	18,222,303	1,035,378	463,255	1,105,143	120,820
オペレーショナル・リスクの リスクアセット合計	50,280,489	23,836,121	12,166,196	842,333	3,353,928	4,428,170
株式保有に係る大口エク スポージャー・リスクのリス クアセット	922,052	809,938	-	112,114	-	-
リスクアセット合計	440,887,194	251,478,937	100,248,935	2,299,297	32,049,288	55,803,314

* 投資口座に関するBNM（マレーシア中央銀行）の方針に従って、投資口座（制限のない投資口座と制限付投資口座）による資金に係る信用リスクのリスクアセットは、当行の自己資本比率の計算からは除外されている。

A36. デリバティブ金融商品

下表は、トレーディング目的デリバティブとヘッジ目的保有金融商品の契約金額又は元本金額を要約したものである。これらの商品の元本金額又は契約金額は、報告日現在の取引残高規模を表しており、リスク金額を表したのではない。

デリバティブ金融商品は総額ポジションで再評価され、未実現利得又は損失は「デリバティブ金融商品」の資産と負債にそれぞれ反映されている。

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->					
	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日現在						
トレーディング目的デリバティブ						
ブ						
外国為替関連契約						
通貨先渡取引:						
- 1年未満	74,238,817	424,033	(264,945)	51,913,467	363,530	(171,971)
- 1年以上3年以内	4,413,850	95,418	(17,020)	4,603,830	101,454	(31,472)
- 3年超	3,112,529	35,245	(10,506)	3,112,530	35,264	(10,503)
	<u>81,765,196</u>	<u>554,696</u>	<u>(292,471)</u>	<u>59,629,827</u>	<u>500,248</u>	<u>(213,946)</u>
通貨スワップ:						
- 1年未満	576,497,739	2,069,903	(1,962,695)	595,898,128	2,100,698	(1,884,618)
- 1年以上3年以内	3,443,878	2,236	(6,430)	3,443,878	2,236	(6,430)
- 3年超	40,406	5,348	-	40,406	5,348	-
	<u>579,982,023</u>	<u>2,077,487</u>	<u>(1,969,125)</u>	<u>599,382,412</u>	<u>2,108,282</u>	<u>(1,891,048)</u>
通貨スポット:						
- 1年未満	9,310,111	9,597	(10,255)	9,056,975	9,106	(9,696)
通貨オプション:						
- 1年未満	5,240,812	15,868	(9,978)	5,248,912	12,925	(13,211)
- 1年以上3年以内	1,882,888	160,702	(295,654)	2,129,483	47,503	(52,692)
	<u>7,123,700</u>	<u>176,570</u>	<u>(305,632)</u>	<u>7,378,395</u>	<u>60,428</u>	<u>(65,903)</u>
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	27,305,060	501,642	(374,623)	26,847,989	501,141	(327,338)
- 1年以上3年以内	33,677,729	405,132	(815,978)	35,686,813	533,451	(797,803)
- 3年超	17,451,278	514,351	(527,666)	17,312,535	478,235	(609,842)
	<u>78,434,067</u>	<u>1,421,125</u>	<u>(1,718,267)</u>	<u>79,847,337</u>	<u>1,512,827</u>	<u>(1,734,983)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	1,174,402,075	1,421,311	(1,379,687)	1,174,524,720	1,427,684	(1,380,152)
- 1年以上3年以内	371,554,736	2,407,523	(2,238,909)	371,828,351	2,501,814	(2,244,023)
- 3年超	320,277,643	14,721,967	(14,919,115)	320,541,077	14,760,424	(14,980,649)
	<u>1,866,234,454</u>	<u>18,550,801</u>	<u>(18,537,711)</u>	<u>1,866,894,148</u>	<u>18,689,922</u>	<u>(18,604,824)</u>
金利先物:						
- 1年未満	15,462,162	13,680	(15,092)	15,462,162	13,680	(15,092)
- 1年以上3年以内	3,797,588	59	(685)	3,797,588	59	(685)
	<u>19,259,750</u>	<u>13,739</u>	<u>(15,777)</u>	<u>19,259,750</u>	<u>13,739</u>	<u>(15,777)</u>
金利オプション:						
- 1年以上3年以内	16,157,534	13,660	(11,798)	15,596,678	14,124	(11,798)
- 3年超	34,964,045	735,605	(3,896,399)	31,890,544	781,454	(3,896,399)
	<u>51,121,579</u>	<u>749,265</u>	<u>(3,908,197)</u>	<u>47,487,222</u>	<u>795,578</u>	<u>(3,908,197)</u>

A36. デリバティブ金融商品 (続き)

	当行グループ			当行		
	元本額	<-----公正価値----->		元本額	<-----公正価値----->	
		資産	負債		資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日現在 (続き)						
トレーディング目的デリバティブ (続き)						
エクイティ関連契約						
エクイティオプション:						
- 1年未満	3,130,570	136,109	(540,866)	319,590	38,404	(819)
- 1年以上3年以内	25,895	2,674	(80)	25,895	2,674	(80)
	<u>3,156,465</u>	<u>138,783</u>	<u>(540,946)</u>	<u>345,485</u>	<u>41,078</u>	<u>(899)</u>
エクイティスワップ:						
- 1年未満	1,275,368	99,290	(63,632)	-	-	-
- 1年以上3年以内	777,672	16,942	(10,428)	775,750	16,942	(10,386)
	<u>2,053,040</u>	<u>116,232</u>	<u>(74,060)</u>	<u>775,750</u>	<u>16,942</u>	<u>(10,386)</u>
コモディティ関連契約						
コモディティオプション:						
- 1年未満	2,301,053	116,788	(116,788)	2,301,054	116,788	(116,788)
- 1年以上3年以内	6,137,911	473,178	(473,178)	6,137,911	473,178	(473,178)
- 3年超	1,816,191	169,971	(169,971)	1,816,190	169,971	(169,971)
	<u>10,255,155</u>	<u>759,937</u>	<u>(759,937)</u>	<u>10,255,155</u>	<u>759,937</u>	<u>(759,937)</u>
コモディティスワップ:						
- 1年未満	14,334	4	(658)	314	4	(2)
- 1年以上3年以内	1,780	85	(79)	1,780	85	(79)
	<u>16,114</u>	<u>89</u>	<u>(737)</u>	<u>2,094</u>	<u>89</u>	<u>(81)</u>
信用関連契約						
クレジット・デフォルト・スワップ						
- 1年未満	38,329	742	(83)	38,329	742	(83)
- 1年以上3年以内	5,045	18	(21)	5,045	18	(21)
- 3年超	7,568	984	(54)	7,568	984	(54)
	<u>50,942</u>	<u>1,744</u>	<u>(158)</u>	<u>50,942</u>	<u>1,744</u>	<u>(158)</u>
ヘッジ目的デリバティブ						
外国為替関連契約						
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	3,887,245	2,202	(530,672)	3,887,245	2,202	(530,672)
- 1年以上3年以内	1,249,422	154,628	(158,984)	1,249,422	154,628	(158,984)
- 3年超	2,012,459	172,566	(266,635)	2,012,459	172,566	(266,636)
	<u>7,149,126</u>	<u>329,396</u>	<u>(956,291)</u>	<u>7,149,126</u>	<u>329,396</u>	<u>(956,292)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	1,839,825	56,922	(2,213)	1,839,825	56,922	(2,213)
- 1年以上3年以内	2,075,700	134,237	(16,178)	2,075,700	134,237	(16,178)
- 3年超	580,252	9,977	(42,732)	580,252	9,977	(42,732)
	<u>4,495,777</u>	<u>201,136</u>	<u>(61,123)</u>	<u>4,495,777</u>	<u>201,136</u>	<u>(61,123)</u>
MFRS第132号に基づくネットイン グ効果	-	(2,259,764)	2,259,764	-	(2,226,970)	2,226,970
合計	<u>2,720,407,499</u>	<u>22,840,833</u>	<u>(26,890,923)</u>	<u>2,712,010,395</u>	<u>22,813,482</u>	<u>(26,006,280)</u>

A36. デリバティブ金融商品（続き）

	当行グループ			当行		
	元本額	<-----公正価値----->		元本額	<-----公正価値----->	
		資産	負債		資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2023年12月31日現在						
トレーディング目的デリバティブ						
外国為替関連契約						
通貨先渡取引:						
- 1年未満	61,478,282	436,607	(499,771)	39,351,350	253,207	(369,871)
- 1年以上3年以内	3,098,571	59,211	(13,287)	3,302,614	68,513	(26,862)
- 3年超	3,159,711	22,917	(15,947)	3,159,711	22,917	(15,947)
	<u>67,736,564</u>	<u>518,735</u>	<u>(529,005)</u>	<u>45,813,675</u>	<u>344,637</u>	<u>(412,680)</u>
通貨スワップ:						
- 1年未満	470,799,759	4,064,499	(4,719,482)	490,007,692	4,050,961	(4,625,599)
- 1年以上3年以内	1,099,375	442	(1,925)	1,099,379	438	(1,925)
- 3年超	49,474	1,925	-	37,655	1,335	-
	<u>471,948,608</u>	<u>4,066,866</u>	<u>(4,721,407)</u>	<u>491,144,726</u>	<u>4,052,734</u>	<u>(4,627,524)</u>
通貨スポット:						
- 1年未満	5,709,538	3,938	(9,207)	5,970,297	4,567	(9,708)
通貨オプション:						
- 1年未満	1,386,775	1,707	(5,682)	1,392,741	4,002	(5,836)
- 1年以上3年以内	1,220,363	5,268	(17,396)	1,335,105	8,363	(13,901)
	<u>2,607,138</u>	<u>6,975</u>	<u>(23,078)</u>	<u>2,727,846</u>	<u>12,365</u>	<u>(19,737)</u>
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	17,316,654	486,530	(606,984)	16,856,262	485,756	(585,495)
- 1年以上3年以内	26,151,245	424,545	(911,859)	26,249,488	506,006	(900,523)
- 3年超	14,589,248	442,336	(569,047)	14,493,989	455,348	(607,119)
	<u>58,057,147</u>	<u>1,353,411</u>	<u>(2,087,890)</u>	<u>57,599,739</u>	<u>1,447,110</u>	<u>(2,093,137)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	384,241,912	982,571	(845,735)	384,361,292	994,094	(848,018)
- 1年以上3年以内	234,029,271	2,281,759	(2,078,066)	234,222,009	2,283,405	(2,079,713)
- 3年超	295,254,882	12,829,067	(13,525,622)	295,392,552	12,841,109	(13,528,257)
	<u>913,526,065</u>	<u>16,093,397</u>	<u>(16,449,423)</u>	<u>913,975,853</u>	<u>16,118,608</u>	<u>(16,455,988)</u>
金利先物:						
- 1年未満	9,268,922	112,474	(33,469)	9,259,744	112,474	(33,431)
- 1年以上3年以内	917,800	-	(677)	917,800	-	(677)
	<u>10,186,722</u>	<u>112,474</u>	<u>(34,146)</u>	<u>10,177,544</u>	<u>112,474</u>	<u>(34,108)</u>
金利オプション:						
- 1年以上3年以内	560,281	26,923	(28,580)	33,570	1,581	(3,238)
- 3年超	28,786,318	1,362,767	(2,855,411)	26,063,226	1,388,107	(2,880,751)
	<u>29,346,599</u>	<u>1,389,690</u>	<u>(2,883,991)</u>	<u>26,096,796</u>	<u>1,389,688</u>	<u>(2,883,989)</u>

A36. デリバティブ金融商品 (続き)

	当行グループ			当行		
	元本額	<-----公正価値----->		元本額	<-----公正価値----->	
		資産	負債		資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2023年12月31日現在 (続き)						
トレーディング目的デリバティブ (続き)						
<u>エクイティ関連契約</u>						
エクイティオプション:						
- 1年未満	2,122,724	138,387	(363,553)	118,806	8,962	(623)
- 1年以上3年以内	7,090	243	-	7,090	243	-
	<u>2,129,814</u>	<u>138,630</u>	<u>(363,553)</u>	<u>125,896</u>	<u>9,205</u>	<u>(623)</u>
エクイティスワップ:						
- 1年未満	1,172,098	56,345	(43,397)	-	-	-
<u>コモディティ関連契約</u>						
コモディティオプション:						
- 1年未満	2,942,926	208,017	(208,017)	2,942,926	208,017	(208,017)
- 1年以上3年以内	2,763,606	196,080	(196,080)	2,763,606	196,080	(196,080)
	<u>5,706,532</u>	<u>404,097</u>	<u>(404,097)</u>	<u>5,706,532</u>	<u>404,097</u>	<u>(404,097)</u>
コモディティスワップ:						
- 1年未満	25,656	905	(142)	11,636	364	(142)
- 1年以上3年以内	2,131	57	(50)	2,131	57	(50)
	<u>27,787</u>	<u>962</u>	<u>(192)</u>	<u>13,767</u>	<u>421</u>	<u>(192)</u>
<u>信用関連契約</u>						
クレジット・デフォルト・スワップ						
- 1年未満	55,393	1,669	(761)	55,393	1,669	(761)
- 1年以上3年以内	5,080	29	(14)	5,080	29	(14)
	<u>60,473</u>	<u>1,698</u>	<u>(775)</u>	<u>60,473</u>	<u>1,698</u>	<u>(775)</u>
<u>ヘッジ目的デリバティブ</u>						
外国為替関連契約						
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	2,809,066	42,521	(109,495)	2,809,066	42,521	(109,495)
- 1年以上3年以内	4,365,081	138,484	(381,365)	4,365,081	138,484	(381,365)
- 3年超	1,839,295	153,772	(169,010)	1,839,295	153,772	(169,010)
	<u>9,013,442</u>	<u>334,777</u>	<u>(659,870)</u>	<u>9,013,442</u>	<u>334,777</u>	<u>(659,870)</u>
<u>金利関連契約</u>						
金利スワップ:						
- 1年未満	2,534,964	85,831	(1,196)	2,534,964	85,831	(1,196)
- 1年以上3年以内	2,156,830	111,855	(13,146)	2,156,830	111,855	(13,146)
- 3年超	1,987,037	140,548	(31,257)	1,987,037	140,548	(31,257)
	<u>6,678,831</u>	<u>338,234</u>	<u>(45,599)</u>	<u>6,678,831</u>	<u>338,234</u>	<u>(45,599)</u>
MFRS第132号に基づくネットイン						
グ効果	-	(3,172,675)	3,172,675	-	(3,093,854)	3,093,854
合計	<u>1,583,907,358</u>	<u>21,647,554</u>	<u>(25,082,955)</u>	<u>1,575,105,417</u>	<u>21,476,761</u>	<u>(24,554,173)</u>

A37. 金融商品の公正価値測定

評価原則

金融商品全体が分類されるヒエラルキーのレベルは、開示上、ポジションの公正価値測定に重要な最も低いレベルのインプットに基づいている。

(a) レベル1: 同一の資産及び負債の活発な市場における相場価格（未調整）

相場価格が、取引所から迅速かつ定期的に入手可能であり、独立第三者間で実際にかつ定期的に発生する相場価格を表す場合、活発な市場で価格を提示されたとみなされる金融商品を意味する。当該金融商品には、活発に売買される政府証券、上場デリバティブ及び取引所で売買される現物商品が含まれる。

(b) レベル2: 重要なインプットがすべて観察可能な市場データである、又は観察可能な市場データに基づく評価技法

資産又は負債に対し、直接（すなわち、価格）又は間接（すなわち、価格から導かれる）的に観察可能なレベル1に含まれる相場価格以外のインプットをいう。レベル2の金融商品の例には、店頭（「OTC」）デリバティブ、社債その他国債、非流動株式、市場における同質又は類似の特性を持つ消費者ローン及び債権が含まれる。

(c) レベル3: 重要なインプットが観察可能な市場データに基づかない評価技法

公正価値が重要な観察不能なインプットを使用して測定される商品を用いる。この評価技法は、レベル2と矛盾しないが当行グループ及び当行の独自の前提及びデータを取り込んでいる。レベル3商品の例には、主に内部与信評価に基づき価格付けされる非流動市場における社債、未公開株投資、貸出金及び債権が含まれる。

当行グループ及び当行の、2024年6月30日現在及び2023年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。

当行グループ	市場の 相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
公正価値で測定する金融資産:				
当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	34,619	12,956,315	-	12,990,934
マネーマーケット商品	-	971,204	-	971,204
上場証券	34,619	-	-	34,619
非上場証券	-	11,985,111	-	11,985,111
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	13,974,950	31,426,546	952,996	46,354,492
マネーマーケット商品	-	12,369,864	-	12,369,864
上場証券	13,974,950	-	-	13,974,950
非上場証券	-	19,056,682	952,996	20,009,678
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	7,010,295	119,733,082	355,289	127,098,666
マネーマーケット商品	-	68,191,940	-	68,191,940

上場証券	7,010,295	-	-	7,010,295
非上場証券	-	51,541,142	355,289	51,896,431
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	-	-	36,417,416	36,417,416

その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権

-

-

34,974,217

34,974,217

改訂MFRS第132号に基づくネットインゲ効果	-	(2,226,970)	-	(2,226,970)
	<u>1,579,715</u>	<u>118,581,702</u>	<u>39,315,164</u>	<u>159,476,581</u>

A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

当行グループ及び当行の、2024年6月30日現在及び2023年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行（続き）	市場の相場価格 （レベル1） 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット （レベル2） 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット （レベル3） 千マレーシア・ リンギット	
2024年6月30日現在				
公正価値で測定する金融負債：				
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	8,214,955	-	8,214,955
仕組預金	-	348,403	-	348,403
借入金	-	7,866,552	-	7,866,552
デリバティブ負債	-	25,246,343	759,937	26,006,280
外国為替関連契約	-	4,871,868	-	4,871,868
金利関連契約	-	22,589,921	-	22,589,921
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	11,366	759,937	771,303
信用関連契約	-	158	-	158
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(2,226,970)	-	(2,226,970)
	-	33,461,298	759,937	34,221,235

当行	市場の相場価格 （レベル1） 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット （レベル2） 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット （レベル3） 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
公正価値で測定する金融資産：				
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	612,438	20,411,607	733,325	21,757,370
マネーマーケット商品	-	15,046,240	-	15,046,240
上場証券	612,438	-	-	612,438
非上場証券	-	5,365,367	733,325	6,098,692
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	340	72,764,141	534,563	73,299,044
マネーマーケット商品	-	40,536,947	-	40,536,947
上場証券	340	-	-	340
非上場証券	-	32,227,194	534,563	32,761,757
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	-	-	35,311,779	35,311,779
デリバティブ資産	-	21,072,664	404,097	21,476,761
外国為替関連契約	-	6,196,190	-	6,196,190
金利関連契約	-	17,959,004	-	17,959,004
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	9,626	404,097	413,723
信用関連契約	-	1,698	-	1,698
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(3,093,854)	-	(3,093,854)
	612,778	114,248,412	36,983,764	151,844,954

A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

当行グループ及び当行の、2024年6月30日現在及び2023年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行（続き）	市場の相場価格 （レベル1） 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット （レベル2） 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット （レベル3） 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在 公正価値で測定する金融負債:				
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	8,766,563	-	8,766,563
仕組預金	-	322,871	-	322,871
借入金	-	8,443,692	-	8,443,692
デリバティブ負債	-	24,150,076	404,097	24,554,173
外国為替関連契約	-	7,822,656	-	7,822,656
金利関連契約	-	19,419,684	-	19,419,684
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	815	404,097	404,912
信用関連契約	-	775	-	775
改訂MFRS第132号に基づくネットティング 効果	-	(3,093,854)	-	(3,093,854)
	-	32,916,639	404,097	33,320,736

評価技法

相場価格を参照して決定（レベル1）されない金融資産、非金融資産及び金融負債に使用される評価技法は以下の通りである。

デリバティブ

当行グループ及び当行のデリバティブ金融商品の公正価値は、割引キャッシュ・フロー分析、オプション・プライシング・モデル及びベンチマーキング・モデルを使用して決定される。

当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産、純損益を通じて公正価値で測定する金融投資及びその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資

これらの金融資産及び金融投資の公正価値は、外部のデータプロバイダー及び外部のブローカーの提示価格を参照して決定される。社会経済上の目的で保有される非上場の資本性証券（レベル3に分類）の公正価値は、当該企業が有する有形資産純額に基づき決定される。

純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権、並びにその他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権

これらの公正価値は、信用力が類似した新たな借手に対する類似の貸出に提示される、報告日現在適用可能な実勢レートで割り引かれた、契約上の分割弁済額の将来予想キャッシュ・フローに基づき見積もられる。

純損益を通じて公正価値で測定する金融負債

純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融負債の公正価値は、割引キャッシュ・フローを使用して決定される。

[次へ](#)

A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表

当行グループ	2024年	損益計算書に	損益計算書に	その他の包括	購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差	2024年
	1月1日現在	計上した その他の (損失)/利得*	計上した 未実現 利得/(損失)#	利益に計上 した 未実現(損失)/ 利得					6月30日現在
	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	903,628	-	49,378	-	-	-	-	(10)	952,996
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	541,784	(418)	-	(184,763)	-	-	(1,250)	(64)	355,289
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	34,974,217	-	-	270,592	7,945,679	-	(6,939,755)	166,682	36,417,415
デリバティブ資産									
エクイティ及びコモディティ関連契約	404,097	147,204	(31,376)	-	368,290	(128,278)	-	-	759,937
レベル3金融資産合計	36,823,726	146,786	18,002	85,829	8,313,969	(128,278)	(6,941,005)	166,608	38,485,637
デリバティブ負債									
エクイティ及びコモディティ関連契約	(404,097)	(156,279)	31,376	-	(368,290)	137,353	-	-	(759,937)
レベル3金融負債合計	(404,097)	(156,279)	31,376	-	(368,290)	137,353	-	-	(759,937)
レベル3金融資産/(負債)純額合計	36,419,629	(9,493)	49,378	85,829	7,945,679	9,075	(6,941,005)	166,608	37,725,700

* 「その他の営業収益」、「金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表（続き）

当行グループ	2023年 1月1日現在	損益計算書に 計上した その他の （損失）/利得 [*]	損益計算書 に 計上した 未実現 利得/(損 失) [#]	その他の包括 利益に計上し た 未実現利得	購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差額	2023年 12月31日現在
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	882,222	-	21,388	-	-	-	-	18	903,628
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	406,133	(1,744)	-	137,299	-	-	-	96	541,784
純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権									
	1,668	-	-	-	-	-	(1,624)	(44)	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権									
	30,016,341	-	-	161,966	13,582,998	-	(10,188,991)	1,401,903	34,974,217
デリバティブ資産									
エクイティ及びコモディティ 関連契約	440,179	336,576	(82,310)	-	269,942	(560,290)	-	-	404,097
レベル3金融資産合計	<u>31,746,543</u>	<u>334,832</u>	<u>(60,922)</u>	<u>299,265</u>	<u>13,852,940</u>	<u>(560,290)</u>	<u>(10,190,615)</u>	<u>1,401,973</u>	<u>36,823,726</u>
デリバティブ負債									
エクイティ及びコモディティ 関連契約	(440,179)	(344,576)	83,052	-	(269,942)	567,548	-	-	(404,097)
レベル3金融負債合計	<u>(440,179)</u>	<u>(344,576)</u>	<u>83,052</u>	<u>-</u>	<u>(269,942)</u>	<u>567,548</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>(404,097)</u>
レベル3金融資産/(負債)純額合計	<u>31,306,364</u>	<u>(9,744)</u>	<u>22,130</u>	<u>299,265</u>	<u>13,582,998</u>	<u>7,258</u>	<u>(10,190,615)</u>	<u>1,401,973</u>	<u>36,419,629</u>

* 「その他の営業収益」、「金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる

A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表（続き）

当行	損益計算書に計上したその他の*		損益計算書に計上した未実現利得/(損失)#	その他の包括利益に計上した未実現(損失)/利得	購入/発行/取得	売却	決済	為替換算差額	2024年6月30日現在
	2024年1月1日現在	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット	千マレーシア・リングット
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	733,325	-	49,378	-	-	-	-	-	782,703
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	534,563	(418)	-	(184,786)	-	-	-	-	349,359
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	35,311,779	-	-	322,187	8,636,148	-	(7,011,260)	164,311	37,423,165
デリバティブ資産									
エクイティ及びコモディティ関連契約	404,097	147,204	(31,376)	-	368,290	(128,278)	-	-	759,937
レベル3金融資産合計	36,983,764	146,786	18,002	137,401	9,004,438	(128,278)	(7,011,260)	164,311	39,315,164
デリバティブ負債									
エクイティ及びコモディティ関連契約	(404,097)	(156,278)	31,376	-	(368,290)	137,352	-	-	(759,937)
レベル3金融負債合計	(404,097)	(156,278)	31,376	-	(368,290)	137,352	-	-	(759,937)
レベル3金融資産/(負債)純額合計	36,579,667	(9,492)	49,378	137,401	8,636,148	9,074	(7,011,260)	164,311	38,555,227

* 「その他の営業収益」及び「金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入」に含まれる。

「その他の営業収益」に含まれる。

A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表（続き）

当行	2023年		損益計算書に 計上した 未実現 利得/(損 失)#		その他の包括 利益に計上し た 未実現利得		購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差額	2023年 12月31日現在
	1月1日現在	その他の *	計上した 未実現 利得/(損 失)#	その他の包括 利益に計上し た 未実現利得	購入/発行/ 取得	売却					
	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit	千マレー シア・ リングgit
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資											
非上場証券	715,908	-	17,417	-	-	-	-	-	-	-	733,325
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資											
非上場証券	398,128	(826)	-	137,261	-	-	-	-	-	-	534,563
純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	1,668	-	-	-	-	-	-	(1,624)	(44)	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	26,855,119	-	-	85,763	14,567,569	-	(7,593,493)	1,396,821	35,311,779		
デリバティブ資産											
エクイティ及びコモディティ 関連契約	440,179	336,576	(82,310)	-	269,942	(560,290)	-	-	-	404,097	
レベル3金融資産合計	<u>28,411,002</u>	<u>335,750</u>	<u>(64,893)</u>	<u>223,024</u>	<u>14,837,511</u>	<u>(560,290)</u>	<u>(7,595,117)</u>	<u>1,396,777</u>	<u>36,983,764</u>		
デリバティブ負債											
エクイティ及びコモディティ 関連契約	(440,179)	(344,576)	83,052	-	(269,942)	567,548	-	-	(404,097)		
レベル3金融負債合計	<u>(440,179)</u>	<u>(344,576)</u>	<u>83,052</u>	<u>-</u>	<u>(269,942)</u>	<u>567,548</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>(404,097)</u>		
レベル3金融資産/(負債)純額合計	<u>27,970,823</u>	<u>(8,826)</u>	<u>18,159</u>	<u>223,024</u>	<u>14,567,569</u>	<u>7,258</u>	<u>(7,595,117)</u>	<u>1,396,777</u>	<u>36,579,667</u>		

* 「その他の営業収益」及び「金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入」に含まれる。

「その他の営業収益」に含まれる。

当行グループの会計方針では、報告期間末時点で公正価値ヒエラルキーの各レベルへの（各レベルからの）振替を認識することとしている。

2024年6月30日に終了した中間会計期間において、当行グループ及び当行ではレベル1及びレベル2間の振替はなかった。

公正価値で測定されたレベル3金融商品の増減

2024年6月30日に終了した中間会計期間において、当行グループ及び当行ではレベル3への振替もレベル3からの振替もなかった。

[次へ](#)

A38.関係者との信用取引から生じる信用エクスポージャー

下記に開示する信用エクスポージャーは、マレーシア中央銀行の改訂版ガイドライン - 関係者との信用取引及びエクスポージャーの第9.1項の要求に基づくものである。

	当行グループ		当行	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日	2024年 6月30日	2023年 12月31日
関係者に対する信用エクスポージャー残高 (千マレーシア・リングgit)	<u>16,620,804</u>	<u>13,434,094</u>	<u>18,086,424</u>	<u>14,378,940</u>
信用エクスポージャー合計額における関係者に対する信用エクスポージャー残高割合	<u>1.6%</u>	<u>1.3%</u>	<u>3.1%</u>	<u>2.5%</u>
減損*又は債務不履行となっている関係者に対する信用エクスポージャー残高割合	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

* 減損とは、マレーシア中央銀行の改訂版ガイドライン - 関係者との信用取引及びエクスポージャーの第9.1項に示されている不良債権をいう。

[次へ](#)

A39. 保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書

2022年4月29日に公表されたマレーシア中央銀行の財務報告方針文書第11.4(f)項に従った、保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書の、タカフル事業の生命保険事業、ファミリー・タカフル事業、ジェネラル・タカフル事業、損害保険及びその他の事業毎の内訳は以下の通りである。

(a)2024年6月30日に終了した中間会計期間の未監査損益計算書

当行グループ 6月30日に終了した6カ月間	生命保険事業		ファミリー・タカフル事業		ジェネラル・タカフル事業		損害保険及びその他の事業		合計	
	2024年 6月30日 千マレー シア・ リンギット	2023年 6月30日 千マレー シア・ リンギット								
受取利息	403,022	391,255	331,900	320,791	97,075	92,226	72,260	74,162	904,257	878,434
支払利息	(10,501)	(9,924)	(1)	-	-	-	(29,737)	(29,085)	(40,239)	(39,009)
受取利息純額	392,521	381,331	331,899	320,791	97,075	92,226	42,523	45,077	864,018	839,425
保険/タカフル事業に係る損益	247,128	60,538	(12,757)	(56,818)	119,838	22,255	160,855	54,131	515,064	80,106
その他の営業収益	651,893	273,649	222,538	225,248	53,546	8,088	47,167	48,013	975,144	554,998
営業収益合計	1,291,542	715,518	541,680	489,221	270,459	122,569	250,545	147,221	2,354,226	1,474,529
保険/タカフル事業による金融投資に係る純損益	(916,309)	(549,692)	(399,409)	(331,968)	(83,734)	25	(7,740)	365	(1,407,192)	(881,270)
純営業収益	375,233	165,826	142,271	157,253	186,725	122,594	242,805	147,586	947,034	593,259
一般管理費	(59,260)	(28,831)	(6,480)	(3,802)	(5,908)	(9,532)	(51,946)	(99,403)	(123,594)	(141,568)
減損損失前営業利益	315,973	136,995	135,791	153,451	180,817	113,062	190,859	48,183	823,440	451,691
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金戻入/(繰入)、純額	568	(1,033)	9	266	-	-	792	6,291	1,369	5,524
金融投資に対する減損損失引当金戻入、純額	1,741	37,884	678	37	188	39	258	656	2,865	38,616
その他の金融資産に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(3,147)	859	(3)	186	370	118	4,850	(8,377)	2,070	(7,214)
税金及びザカート前利益	315,135	174,705	136,475	153,940	181,375	113,219	196,759	46,753	829,744	488,617
税金及びザカート	(8,422)	(44,374)	(43,680)	(55,130)	(46,616)	(35,190)	(40,987)	(14,768)	(139,705)	(149,462)
当期利益	306,713	130,331	92,795	98,810	134,759	78,029	155,772	31,985	690,039	339,155

上記の未監査損益計算書は、MFRS第17号「保険契約」に従って作成されている。

A39. 保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書(続き)

2022年4月29日に公表されたマレーシア中央銀行の財務報告方針文書第11.4(f)項に従った、保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書の、タカフル事業の生命保険事業、ファミリー・タカフル事業、ジェネラル・タカフル事業、損害保険及びその他の事業毎の内訳は以下の通りである。(続き)

(b)2024年6月30日現在の未監査財政状態計算書

	生命保険事業		ファミリー・タカフル事業		ジェネラル・タカフル事業		損害保険及びその他の事業		合計	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日								
当行 グループ	千マレー シア・ リングgit									
資産										
現金 及び 短期 資金	798,288	812,843	52,751	32,360	43,199	65,759	92,788	136,070	987,026	1,047,032
金融 機関 預け 金	832,550	712,585	1,113,998	1,155,217	1,263,127	1,176,136	1,082,756	654,994	4,292,431	3,698,932
当初 認識 時に 純損 益を 通じ て公 正価 値で 測定 する もの とし て指 定し た金 融資 産	6,243,532	6,751,895	6,620,645	6,528,658	13,667	13,723	60,505	30,231	12,938,349	13,324,507
純損 益を 通じ て公 正価 値で 測定 する 金融 投資	8,606,780	6,978,270	1,233,179	913,165	267,506	134,258	295,973	580,176	10,403,438	8,605,869

その 他の 包括 利益 を通 じて 公正 価値 で測 定す る金 融投 資	8,175,412	8,182,945	7,207,935	7,259,005	3,643,958	3,519,871	1,522,390	1,721,609	20,549,695	20,683,430
償却 原価 で測 定す る金 融投 資	-	-	-	-	-	-	-	45,998	-	45,998
貸出 金及 びそ の他 の債 権	60,003	23,173	9,563	10,172	947	647	44,121	70,085	114,634	104,077
デリ バ ティ ブ資 産	4,287	139,605	-	-	-	-	-	43	4,287	139,648
保険 契約 資産/ タカ フル 証書 資産	32,241	35,764	1,337	417	-	-	83,826	87,023	117,404	123,204
再保 険契 約資 産/ 再タ カフ ル証 書資 産	2,317,415	2,480,357	282,787	278,644	480,776	289,678	3,315,613	2,650,153	6,396,591	5,698,832
その 他の 資産 投資	321,226	294,655	155,847	114,122	9,951	717	166,434	374,888	653,458	784,382
不動 産	835,299	835,270	-	-	-	-	180,069	180,045	1,015,368	1,015,315
中央 銀行 への 法定 預け 金	3,303	3,213	-	-	-	-	-	-	3,303	3,213
有形 固定 資産	95,693	95,701	220	228	51	62	69,642	71,657	165,606	167,648
使用 権資 産	14,918	11,130	619	713	-	-	10,321	12,401	25,858	24,244
無形 資産	89,292	56,924	11,209	11,012	1,976	1,641	45,642	85,674	148,119	155,251

繰延

税金										
資産	<u>22,416</u>	<u>8,286</u>	<u>76,165</u>	<u>51,597</u>	<u>79,172</u>	<u>70,158</u>	<u>32,691</u>	<u>86,297</u>	<u>210,444</u>	<u>216,338</u>
負債	<u>28,452,655</u>	<u>27,422,616</u>	<u>16,766,255</u>	<u>16,355,310</u>	<u>5,804,330</u>	<u>5,272,650</u>	<u>7,002,771</u>	<u>6,787,344</u>	<u>58,026,011</u>	<u>55,837,920</u>
合計										

A39. 保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書(続き)

2022年4月29日に公表されたマレーシア中央銀行の財務報告方針文書第11.4(f)項に従った、保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書の、タカフル事業の生命保険事業、ファミリー・タカフル事業、ジェネラル・タカフル事業、損害保険及びその他の事業毎の内訳は以下の通りである。(続き)

(b)2024年6月30日現在の未監査財政状態計算書(続き)

	生命保険事業		ファミリー・タカフル事業		ジェネラル・タカフル事業		損害保険及びその他の事業		合計	
	2024年 6月30日	2023年 12月31日								
当行 グループ (続き)	千マレー シア・ リンギット									
負債 デリバ ティブ負 債	67,860	9,562	-	-	-	-	62,969	70,480	130,829	80,042
保険 契約 負債/ タカ フル 証書 負債	24,837,331	23,896,836	13,822,987	13,247,304	3,469,279	3,136,983	4,344,419	4,216,428	46,474,016	44,497,551
再保 険契 約負 債/ 再タ カフ ル証 書負 債	15,598	53,504	-	-	-	-	35,015	29,497	50,613	83,001
その 他の 負債 [#]	1,355,464	1,383,349	282,062	300,242	237,319	208,596	243,277	484,446	2,118,122	2,376,633
税金 及び カー ト引 当金	6,421	(18,306)	41,597	22,652	45,595	35,026	4,285	(21,603)	97,898	17,769
繰延 税金 負債	431,721	467,011	49,291	26,081	32,207	16,801	66,670	50,417	579,889	560,310
劣後 債務	-	-	-	-	-	-	312,051	312,051	312,051	312,051
負債 合計	26,714,395	25,791,956	14,195,937	13,596,279	3,784,400	3,397,406	5,068,686	5,141,716	49,763,418	47,927,357

子会										
社の										
株主										
に帰										
属す										
る資										
本										
株式										
資本	1,552,180	1,552,180	100,000	100,000	970,001	970,001	(1,961,315)	(1,961,315)	660,866	660,866
その										
他の										
剰余										
金	186,080	78,480	2,470,318	2,659,031	1,049,929	905,243	3,895,400	3,606,943	7,601,727	7,249,697
	<u>1,738,260</u>	<u>1,630,660</u>	<u>2,570,318</u>	<u>2,759,031</u>	<u>2,019,930</u>	<u>1,875,244</u>	<u>1,934,085</u>	<u>1,645,628</u>	<u>8,262,593</u>	<u>7,910,563</u>
負債	28,452,655	27,422,616	16,766,255	16,355,310	5,804,330	5,272,650	7,002,771	6,787,344	58,026,011	55,837,920
及び										
株主										
資本										
合計										

* 当行グループレベルで連結時に消去されている保険/タカフル事業体によるグループ企業間取引が含まれている。

その他の負債には、無担保の生命保険ファンド、損害保険ファンド及び投資連動型ファンドのうち、付利の対象とならず、要求払いで払戻し可能なものへの/(からの)支払額が含まれている。

上記の未監査財政状態計算書は、MFRS第17号「保険契約」に従って作成されている。

[次へ](#)

A40. イスラム金融業務

A40a. 2024年6月30日に終了した中間会計期間の未監査損益計算書

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
預金者の資金の投資から生じた収益	3,262,559	2,905,226	6,519,222	5,739,586
投資口座の資金の投資から生じた収益	336,405	291,220	656,190	564,823
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益	200,435	187,245	388,318	371,009
その他の債権に係る減損損失引当金繰入、純額	(346,494)	(219,930)	(673,450)	(405,096)
金融投資に係る減損損失引当金戻入/(繰入)、純額	623	6,152	(178)	9,131
その他の金融資産に係る減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(1,006)	(2)	(3,254)	93
分配可能収益合計	3,452,522	3,169,911	6,886,848	6,279,546
投資口座からの利益分配	49,117	47,172	97,904	81,501
預金者に分配された利益	(1,612,350)	(1,527,226)	(3,252,535)	(3,011,142)
投資口座保有者に分配された利益	(115,282)	(111,509)	(226,406)	(214,788)
純収益合計	1,774,007	1,578,348	3,505,811	3,135,117
金融費用	(138,354)	(144,374)	(278,158)	(279,133)
一般管理費	(725,596)	(654,251)	(1,474,348)	(1,274,554)
税金及びザカート前利益	910,057	779,723	1,753,305	1,581,430
税金	(217,528)	(188,322)	(422,866)	(366,364)
ザカート	(5,105)	(16,210)	(12,510)	(30,058)
当期利益	687,424	575,191	1,317,929	1,185,008

従来型銀行業務との連結及び合併のため、イスラム金融業務からの純収益は、以下の項目から構成されている。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
預金者の資金の投資から生じた収益	3,262,559	2,905,226	6,519,222	5,739,586
投資口座の資金の投資から生じた収益	336,405	291,220	656,190	564,823
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益	200,435	187,245	388,318	371,009
金融資産に係る減損損失引当金及び一般管理費前収益合計	3,799,399	3,383,691	7,563,730	6,675,418
投資口座からの利益分配	49,117	47,172	97,904	81,501
預金者に分配された利益	(1,612,350)	(1,527,226)	(3,252,535)	(3,011,142)
投資口座保有者に分配された利益	(115,282)	(111,509)	(226,406)	(214,788)
	2,120,884	1,792,128	4,182,693	3,530,989
金融費用	(138,354)	(144,374)	(278,158)	(279,133)
グループ企業間収益及び費用、純額	196,397	250,255	413,398	471,378
当行が調達した投資口座からの利益分配	(49,176)	(47,117)	(97,836)	(81,183)
当行グループの損益計算書に計上されたイスラム金融業務からの収益	2,129,751	1,850,892	4,220,097	3,642,051

A40. イスラム金融業務(続き)

A40b. 2024年6月30日に終了した中間会計期間の未監査包括利益計算書

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
当期利益	687,424	575,191	1,317,929	1,185,008
その他の包括利益:				
後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:				
外国為替換算に係る正味利得/(損失)	46	(1,996)	(1,103)	(3,213)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に係る正味(損失)/利得	(127,548)	124,363	(66,672)	268,918
-公正価値の変動からの正味(損失)/利得	(168,924)	172,832	(104,263)	358,204
-予想信用損失の変動	834	(6,989)	12,568	(3,317)
-税効果	40,542	(41,480)	25,023	(85,969)
	(127,502)	122,367	(67,775)	265,705
当期のその他の包括(損失)/利益、税引後	(127,502)	122,367	(67,775)	265,705
当期の包括利益合計	559,922	697,558	1,250,154	1,450,713

A40. イスラム金融業務(続き)

A40c. 2024年6月30日現在の未監査財政状態計算書

当行グループ	注記	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
資産			
現金及び短期資金		9,407,471	7,813,136
金融機関預け金		235,895	2,801,850
売戻条件付買入金融資産		2,353,214	58,118
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資		2,130,455	1,331,059
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資		19,256,056	24,342,546
償却原価で測定する金融投資		13,372,828	13,759,189
その他の債権	A40e	239,758,380	228,807,155
デリバティブ資産		153,293	160,619
その他の資産		6,443,129	4,044,371
中央銀行への法定預け金		4,081,014	3,621,143
有形固定資産		128	199
使用権資産		2,946	4,494
繰延税金資産		177,097	79,648
資産合計		297,371,906	286,823,527
負債			
顧客の資金：			
-顧客預金	A40f	211,661,911	210,698,979
-顧客の投資口座 ¹	A40g	30,012,514	27,354,337
金融機関預り金		18,769,375	17,488,615
買戻条件付売渡金融資産に関する債務		5,307,678	-
支払手形及び銀行引受手形		34,235	80,796
デリバティブ負債		159,299	309,093
その他の負債		1,632,875	1,349,883
税金及びザカート引当金		36,406	77,757
期限付資金調達	A40h	10,952,107	10,932,227
劣後スクーク	A40i	2,020,562	2,021,893
資本性証券	A40j	1,002,217	1,002,347
負債合計		281,589,179	271,315,927
イスラム金融資本ファンド			
イスラム金融ファンド		11,924,180	11,681,910
利益剰余金		2,733,117	2,577,023
その他の準備金		1,125,430	1,248,667
		15,782,727	15,507,600
負債及びイスラム金融資本ファンド合計		297,371,906	286,823,527
当行グループが運用する制限付投資口座	A40g	43,403,778	42,884,778
当行グループが保有し運用するイスラム金融資産合計		340,775,684	329,708,305
コミットメント及び偶発事象		107,177,033	100,661,175

¹ 顧客の投資口座は、注記A40eに開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

[次へ](#)

A40. イスラム金融業務（続き）

A40d. 2024年6月30日に終了した中間会計期間の未監査イスラム金融資本ファンド変動計算書

当グループ	分配不能部分						分配可能な利益剰余金	合計
	イスラム金融 ファンド	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替換 算 準備金	持株会社か らの資本拠 出金 ¹			
	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	
2024年1月1日現在	11,681,910	629,580	620,147	(2,757)	1,697	2,577,023	15,507,600	
当期利益	-	-	-	-	-	1,317,929	1,317,929	
その他の包括損失	-	-	(66,672)	(1,103)	-	-	(67,775)	
外国為替換算に係る正味 損失	-	-	-	(1,103)	-	-	(1,103)	
その他の包括利益を通じ て公正価値で測定する 金融投資に係る正味損 失	-	-	(66,672)	-	-	-	(66,672)	
当期の包括(損失)/利益 合計	-	-	(66,672)	(1,103)	-	1,317,929	1,250,154	
普通株式の発行	242,270	-	-	-	-	-	242,270	
従来型銀行業務への振替	-	-	-	-	-	(5,948)	(5,948)	
規制準備金からの振替	-	(55,462)	-	-	-	55,462	-	
支払配当金	-	-	-	-	-	(1,211,349)	(1,211,349)	
2024年6月30日現在	11,924,180	574,118	553,475	(3,860)	1,697	2,733,117	15,782,727	

¹ この持株会社からの資本拠出準備金は、関連する子会社と持株会社間のグループ企業間債権債務残高の免除に関連するものである。

A40. イスラム金融業務（続き）

A40d. 2024年6月30日に終了した中間会計期間の未監査イスラム金融資本ファンド変動計算書（続き）

当行グループ	分配不能部分							合計
	イスラム金融 ファンド	規制準備金	FVTOCI評価差 額準備金	外国為替換 算 準備金	持株会社か らの資本拠 出金 ¹	分配可能な 利益剰余金		
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
2023年1月1日現在	11,034,955	904,654	(169,847)	(188)	1,697	2,901,255	14,672,526	
当期利益	-	-	-	-	-	1,185,008	1,185,008	
その他の包括利益/(損 失)	-	-	268,918	(3,213)	-	-	265,705	
外国為替換算に係る正 味損失	-	-	-	(3,213)	-	-	(3,213)	
その他の包括利益を通 じて公正価値で測定す る金融投資に係る正味 利得	-	-	268,918	-	-	-	268,918	
当期の包括利益/(損失) 合計	-	-	268,918	(3,213)	-	1,185,008	1,450,713	
普通株式の発行	646,955	-	-	-	-	-	646,955	
従来型銀行業務への振 替	-	-	-	-	-	(199,141)	(199,141)	
規制準備金からの振替	-	(232,185)	-	-	-	232,185	-	
支払配当金	-	-	-	-	-	(1,617,389)	(1,617,389)	
2023年6月30日現在	11,681,910	672,469	99,071	(3,401)	1,697	2,501,918	14,953,664	

¹ この持株会社からの資本拠出準備金は、関連する子会社と持株会社間のグループ企業間債権債務残高の免除に関連するものである。

[次へ](#)

A40. イスラム金融業務（続き）

A40e. その他の債権

<u>当行グループ</u>	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日終了 千マレーシア・ リンギット
その他の債権 [*] ：		
(A) その他の包括利益を通じて公正価値で測定するその他の債権	1,544,340	1,491,790
(B) 償却原価で測定するその他の債権	<u>299,292,003</u>	<u>289,328,434</u>
前受収益	<u>300,836,343</u>	290,820,224
その他の債権総額	<u>(57,553,124)</u>	<u>(58,938,346)</u>
その他の債権に対する減損引当金	<u>243,283,219</u>	231,881,878
- ステージ1：12カ月ECL	(867,544)	(548,816)
- ステージ2：全期間ECL（信用減損なし）	(1,302,936)	(1,423,854)
- ステージ3：全期間ECL（信用減損あり）	<u>(1,354,359)</u>	<u>(1,102,053)</u>
その他の債権純額	<u>239,758,380</u>	<u>228,807,155</u>

* 2024年6月30日現在、RPSIAで調達したその他の債権34,774.2百万マレーシア・リンギット（2023年12月31日現在：34,308.6百万マレーシア・リンギット）は、IBS業務の中でオフバランスとなっている。

2024年6月30日現在の顧客の投資口座（「IA」）による資金調達の総エクスポージャーは、30,012.5百万マレーシア・リンギット（2023年12月31日現在：27,354.3百万マレーシア・リンギット）であった。

[次へ](#)

A40. イスラム金融業務（続き）

A40e. その他の債権（続き）

当行グループ	アル・イジャラ サンマ・アル・バイ							その他の債権 合計
	バイ ¹	ムラバハ	ムシャラカ 千マレーシ ア・	(AITAB) ²	イジャラ ³	その他	千マレーシ ア・	
2024年6月30日現在	千マレーシ ア・ リンギット							
キャッシングローン ターム・ファイナ ンス	-	6,954,446	-	-	-	-	-	6,954,446
- 住宅ローン	10,346,354	104,262,654	1,327,049	-	-	1,757	115,937,814	
- シンジケート ローン	-	5,330,442	-	-	-	-	5,330,442	
- 分割払債権	-	13,587,065	-	48,724,379	-	-	62,311,444	
- リース債権	-	-	-	-	2,883,530	-	2,883,530	
- その他のター ム・ファイナ ンス	3,912,704	84,014,656	374,734	-	-	46,705	88,348,799	
受取手形	-	-	-	-	-	-	-	
貨物貸渡	-	158,191	-	-	-	-	158,191	
引受為替手形求償権	-	7,858,487	-	-	-	-	7,858,487	
従業員向貸出	218,955	3,085,050	5,199	151,228	-	46,075	3,506,507	
クレジットカード債 権	-	-	-	-	-	2,211,698	2,211,698	
リボルビングクレ ジット	-	5,283,711	-	-	-	-	5,283,711	
株式信用取引	-	49,110	-	-	-	-	49,110	
その他の貸出：								
- 当行の取締役 向貸出	-	1,592	-	158	-	35	1,785	
- 子会社の取締 役員向貸出	-	170	-	209	-	-	379	
	14,478,013	230,585,574	1,706,982	48,875,974	2,883,530	2,306,270	300,836,343	
前受収益							(57,553,124)	
その他の債権総額 ⁴							243,283,219	
その他の債権に対す る減損引当金：								
- ステージ1 - 12カ月ECL							(867,544)	
- ステージ2 - 全期間ECL（信 用減損なし）							(1,302,936)	
- ステージ3 - 全期間ECL（信 用減損あり）							(1,354,359)	
その他の債権純額							239,758,380	

¹ バイは、バイ・ピタマー・アジル、バイ・アル・イナー及びバイ・アル・ダインから構成されている。

² 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に売却を通じて顧客に移転される。

³ 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に顧客が購入オプションを行使する場合に顧客に移転される。

⁴ その他の債権には、IAの原資産が含まれている。

A40. イスラム金融業務（続き）

A40e. その他の債権（続き）

当行グループ	アル・イジャラ サンマ・アル・バイ							その他の債権 合計
	バイ ¹	ムラバハ	ムシャラカ 千マレーシ ア・	(AITAB) ²	イジャラ ³	その他	千マレーシ	
	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・	千マレーシ ア・
2023年12月31日現在	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
キャッシングローン	-	7,068,707	-	-	-	-	-	7,068,707
ターム・ファイナ ンス								
- 住宅ローン	10,805,361	97,680,534	1,397,371	-	-	-	590	109,883,856
- シンジケート ローン	-	5,213,306	-	-	-	-	-	5,213,306
- 分割払債権	-	14,063,247	-	47,001,375	-	-	-	61,064,622
- リース債権	-	-	-	-	2,548,038	-	-	2,548,038
- その他のター ム・ファイナ ンス	4,645,909	82,088,431	402,904	-	-	-	41,582	87,178,826
受取手形	-	-	-	-	-	-	52	52
貨物貸渡	-	212,698	-	-	-	-	-	212,698
引受為替手形求償権	-	7,786,061	-	-	-	-	-	7,786,061
従業員向貸出	234,631	2,894,181	5,608	141,127	-	-	48,654	3,324,201
クレジットカード債 権	-	-	-	-	-	-	2,158,462	2,158,462
リボルビングクレ ジット	-	4,340,427	-	-	-	-	-	4,340,427
株式信用取引	-	38,482	-	-	-	-	-	38,482
その他の貸出：								
- 当行の取締役 向貸出	-	1,631	-	186	-	-	84	1,901
- 子会社の取締 役向貸出	-	348	-	237	-	-	-	585
	15,685,901	221,388,053	1,805,883	47,142,925	2,548,038	2,249,424		290,820,224
前受収益								(58,938,346)
その他の債権総額 ⁴								231,881,878
その他の債権に対す る減損引当金：								
- ステージ1 - 12カ月ECL								(548,816)
- ステージ2 - 全期間ECL（信 用減損なし）								(1,423,854)
- ステージ3 - 全期間ECL（信 用減損あり）								(1,102,053)
その他の債権純額								228,807,155

¹ バイは、バイ・ピタマー・アジル、バイ・アル・イナー及びバイ・アル・ダインから構成されている。

² 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に売却を通じて顧客に移転される。

³ 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に顧客が購入オプションを行使する場合に顧客に移転される。

⁴ その他の債権には、IAの原資産が含まれている。

[次へ](#)

A40. イスラム金融業務（続き）

A40e. その他の債権（続き）

()減損したその他の債権（「減損債権」）の変動は以下の通りである。

当行グループ	2024年	2023年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット
1月1日現在	2,450,297	2,061,080
新規減損額	871,907	1,605,365
非減損債権への分類変更	(109,533)	(56,988)
回収額	(165,497)	(99,115)
貸倒償却額	(243,229)	(1,060,045)
2024年6月30日/2023年12月31日現在の減損債権総額	2,803,945	2,450,297
控除：ステージ3 全期間ECL - 信用減損あり	(1,354,359)	(1,102,053)
2024年6月30日/2023年12月31日現在の正味減損債権	1,449,586	1,348,244
<u>正味減損債権（IA債権を除く）の比率計算：</u>		
2024年6月30日/2023年12月31日現在の減損債権総額	2,803,945	2,323,152
控除：ステージ3 全期間ECL - 信用減損あり	(1,354,359)	(1,102,053)
2024年6月30日/2023年12月31日現在の正味減損債権	1,449,586	1,221,099
その他の債権総額	213,270,705	204,527,541
控除：償却原価で測定する減損したその他の債権及びFVOCIで測定する減損したその他の債権に対する引当金	(3,557,161)	(3,094,536)
その他の債権、純額	209,713,544	201,433,005
その他の債権、純額に対する正味減損債権の割合	0.69%	0.61%

A40. イスラム金融業務（続き）

A40e. その他の債権（続き）

() その他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

その他の包括利益を通じて公正価値で測定

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年 6月30日現在				
2024年 1月 1日現在	6,424	13,389	-	19,813
新たに組成又は購入した金融資産	278	-	-	278
認識が中止された金融資産	-	(13)	-	(13)
モデル/リスク・パラメーターの変 動	2,850	9,381	-	12,231
為替換算差額	-	13	-	13
2024年 6月30日現在	9,552	22,770	-	32,322

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年 1月 1日現在	7,269	-	-	7,269
ステージ 2 への移動	(3,186)	3,186	-	-
引当金の再測定純額	-	10,203	-	10,203
新たに組成又は購入した金融資産	1,827	-	-	1,827
認識が中止された金融資産	(371)	-	-	(371)
モデル/リスク・パラメーターの変 動	873	-	-	873
為替換算差額	12	-	-	12
2023年12月31日現在	6,424	13,389	-	19,813

償却原価で測定

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年 6月30日現在				
2024年 1月 1日現在	548,816	1,423,854	1,102,053	3,074,723
ステージ 1 への移動	94,638	(87,240)	(7,398)	-
ステージ 2 への移動	(23,945)	53,569	(29,624)	-
ステージ 3 への移動	(3,963)	(80,112)	84,075	-
引当金の再測定純額	228,047	(70,034)	466,624	624,637
新たに組成又は購入した金融資産	98,125	54,481	-	152,606
認識が中止された金融資産	(46,574)	(30,545)	-	(77,119)
モデル/リスク・パラメーターの 変動	(27,851)	38,785	(18,143)	(7,209)
貸倒償却額	-	-	(243,229)	(243,229)
為替換算差額	251	178	1	430
2024年 6月30日現在	867,544	1,302,936	1,354,359	3,524,839

A40. イスラム金融業務（続き）

A40e. その他の債権（続き）

() その他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

償却原価で測定（続き）

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2023年12月31日現在				
2023年1月1日現在	442,735	1,309,534	1,237,312	2,989,581
ステージ1への移動	114,366	(108,573)	(5,793)	-
ステージ2への移動	(31,198)	46,414	(15,216)	-
ステージ3への移動	(8,799)	(98,770)	107,569	-
引当金の再測定純額	41,988	299,978	803,183	1,145,149
新たに組成又は購入した金融資産	134,253	71,265	-	205,518
認識が中止された金融資産	(67,846)	(58,074)	25,299	(100,621)
モデル/リスク・パラメーターの 変動	(77,070)	(38,031)	(10,877)	(125,978)
貸倒償却額	-	-	(1,060,045)	(1,060,045)
為替換算差額	387	111	20,621	21,119
2023年12月31日現在	548,816	1,423,854	1,102,053	3,074,723

A40f. 顧客預金

当行グループ	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
貯蓄預金		
ムラバハ	28,969,854	27,898,298
カルド	619,646	537,261
	29,589,500	28,435,559
要求払預金		
ムラバハ	43,771,077	38,688,322
カルド	737,629	497,776
	44,508,706	39,186,098
定期預金		
ムラバハ	136,857,441	142,778,570
カルド	706,264	298,752
	137,563,705	143,077,322
顧客預金合計	211,661,911	210,698,979

A40. イスラム金融業務（続き）

A40g. 投資口座

当行グループ	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
顧客の投資口座		
- 制限のない投資口座	30,012,514	27,354,337
当行グループが運用する制限付投資口座 ¹	43,403,778	42,884,778

当行グループの財政状態計算書に計上された、制限のない投資口座（グループ企業間残高控除後）の残高は、2024年6月30日現在、28,729.1百万マレーシア・リンギット（2023年12月31日現在：26,475.4百万マレーシア・リンギット）であった。

（ ）投資口座の顧客種類別構成は以下の通りである。

当行グループ	制限のない投資口座			当行グループが 運用する 制限付投資口座 ¹
	ムダラバ ² 千マレーシア・ リンギット	ワカラ 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	ムダラバ 千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日現在				
事業会社	15,961,040	-	15,961,040	-
個人	10,601,000	-	10,601,000	-
政府及び特殊法人	400,655	-	400,655	-
認可銀行	-	-	-	42,846,247
その他	2,398,628	651,191	3,049,819	557,531
	<u>29,361,323</u>	<u>651,191</u>	<u>30,012,514</u>	<u>43,403,778</u>
2023年12月31日現在				
事業会社	14,795,428	-	14,795,428	-
個人	10,344,687	-	10,344,687	-
政府及び特殊法人	322,997	-	322,997	-
認可銀行	-	-	-	42,226,738
その他	1,640,671	250,554	1,891,225	658,040
	<u>27,103,783</u>	<u>250,554</u>	<u>27,354,337</u>	<u>42,884,778</u>

A40. イスラム金融業務（続き）

A40g. 投資口座（続き）

（ ） 投資口座の満期構成は以下の通りである。

当行グループ	制限のない投資口座			当行グループが 運用する 制限付投資口座 ¹
	ムダラバ ²	ワカラ	合計	ムダラバ
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年6月30日現在				
- 満期の定めなし	25,816,481	-	25,816,481	-
- 満期の定めあり				
6カ月以内	2,940,227	651,191	3,591,418	10,849,291
6カ月超1年以内	592,629	-	592,629	987,373
1年超3年以内	9,352	-	9,352	9,212,086
3年超5年以内	2,634	-	2,634	22,355,028
	<u>3,544,842</u>	<u>651,191</u>	<u>4,196,033</u>	<u>43,403,778</u>
顧客の投資口座合計	<u>29,361,323</u>	<u>651,191</u>	<u>30,012,514</u>	<u>43,403,778</u>
2023年12月31日現在				
- 満期の定めなし	23,437,559	-	23,437,559	-
- 満期の定めあり				
6カ月以内	2,558,744	190,510	2,749,254	12,974,987
6カ月超1年以内	1,073,409	60,044	1,133,453	163,298
1年超3年以内	30,557	-	30,557	6,470,699
3年超5年以内	3,514	-	3,514	23,275,794
	<u>3,666,224</u>	<u>250,554</u>	<u>3,916,778</u>	<u>42,884,778</u>
顧客の投資口座合計	<u>27,103,783</u>	<u>250,554</u>	<u>27,354,337</u>	<u>42,884,778</u>

A40. イスラム金融業務（続き）

A40g. 投資口座（続き）

（ ） 投資資産の配分は以下の通りである。

当行グループ	制限のない投資口座			当行グループが 運用する 制限付投資口座 ¹
	ムダラバ ² 千マレーシア・ リングgit	ワカラ 千マレーシア・ リングgit	合計 千マレーシア・ リングgit	ムダラバ 千マレーシア・ リングgit
2024年6月30日現在				
リテール貸出金	27,361,323	651,191	28,012,514	-
非リテール貸出金	2,000,000	-	2,000,000	35,264,068
企業スクーク	-	-	-	8,139,710
	<u>29,361,323</u>	<u>651,191</u>	<u>30,012,514</u>	<u>43,403,778</u>
2023年12月31日現在				
リテール貸出金	26,103,783	250,554	26,354,337	-
非リテール貸出金	1,000,000	-	1,000,000	34,496,355
企業スクーク	-	-	-	8,388,423
	<u>27,103,783</u>	<u>250,554</u>	<u>27,354,337</u>	<u>42,884,778</u>

（ ） 利益分配率及び利回りは以下の通りである。

当行グループ	投資口座保有者（「IAH」）	
	平均利益分配率 （%）	平均利回り （%）
2024年6月30日現在		
顧客の投資口座		
- 制限のない投資口座		
- ムダラバ ²	35.07	0.77
- ワカラ	-	3.89
当行グループが運用する制限付投資口座 ¹	<u>83.28</u>	<u>2.12</u>
2023年12月31日現在		
顧客の投資口座		
- 制限のない投資口座		
- ムダラバ ²	38.18	1.61
- ワカラ	-	4.11
当行グループが運用する制限付投資口座 ¹	<u>79.41</u>	<u>4.17</u>

- 1 当行グループが運用する制限付投資口座には、MIBと当行及びMIBと第三者との間の取決めが含まれており、ここではMIBが運用代理人として、それぞれ42,846.2百万マレーシア・リングgit及び557.5百万マレーシア・リングgit(2023年12月31日現在:42,226.7百万マレーシア・リングgit及び658.0百万マレーシア・リングgit)の制限付投資口座の運用と管理を行っている。MIBが運用する制限付投資口座は、制限付投資口座で調達した原金融資産に対して求められる減損損失引当金控除後の金額で開示されている。

- 2 2023年12月31日現在の制限のない投資口座には、満期が到来した121.1百万マレーシア・リングgitのMulti-Asset Investment Account-i(「MAIA」)の商品に投資されている資金が含まれていた。

A40. イスラム金融業務（続き）

A40h. 期限付資金調達

	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
当行グループ		
無担保期限付資金調達		
() コマーシャル・ペーパー		
- 1年未満	7,898,631	7,894,346
() ミディアム・ターム・ノート		
- 1年超	2,003,084	2,003,322
() 期限付資金調達		
- 1年超（注記(a)）	1,050,392	1,034,559
期限付資金調達合計	<u>10,952,107</u>	<u>10,932,227</u>

注記(a)： 期限付資金調達は、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環として、期間6年で2026年6月17日を返済期限とした、市中金利よりも低率の中小企業向け融資に充てるために、政府融資制度に基づいて当行グループが受領した金額に関連するものである。この政府制度による資金調達は、中小企業向けの優遇利率での貸出と、COVID-19関連の救済措置を目的としたものである。

A40i. 劣後スクーク

	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
当行グループ		
償還期限2031年の1.0十億マレーシア・リンギットのイスラム劣後スクーク・ムラバハ	1,010,885	1,010,849
償還期限2034年の1.0十億マレーシア・リンギットのイスラム劣後スクーク・ムラバハ	1,009,677	1,011,044
	<u>2,020,562</u>	<u>2,021,893</u>

A40j. 資本性証券

	2024年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2023年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
当行グループ		
発行額1.0十億マレーシア・リンギット、利益率が4.76%のその他Tier 1 スクーク・ワカラ	<u>1,002,217</u>	<u>1,002,347</u>

[次へ](#)

パートB: プルサ・マレーシア証券取引所の上場要件に係る付属書類9Bに関する注記**B1. 業績評価****() 前年同期と比較した当期の業績**

2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの株主に帰属する税金及びザカート控除後利益は5,018.1百万マレーシア・リングットとなり、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ414.1百万マレーシア・リングット、率にして9.0%増加した。

2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの受取利息純額及びイスラム金融業務からの収益は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ488.6百万マレーシア・リングット、率にして4.8%増加し、10,566.6百万マレーシア・リングットとなった。

2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの保険/タカフル事業に係る純損益は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ437.7百万マレーシア・リングット、率にして206.4%増加し、649.9百万マレーシア・リングットとなった。

2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループのその他の営業収益は、2023年6月30日に終了した前年同期の4,225.2百万マレーシア・リングットから886.8百万マレーシア・リングット、率にして21.0%増加し、5,112.0百万マレーシア・リングットとなった。この増加は主に、FVTPL金融投資の再評価に係る未実現時価評価益が1,003.3百万マレーシア・リングット増加したこと、FVTPL金融負債の再評価に係る未実現時価評価益が766.3百万マレーシア・リングット増加したこと、純投資収益が581.9百万マレーシア・リングット増加したことに加え、手数料収益が261.3百万マレーシア・リングット増加したことによる。しかしながら、この増加は、デリバティブの再評価に係る未実現時価評価損が1,253.4百万マレーシア・リングット増加したことや、当初認識時にFVTPLに指定された金融資産に係る未実現時価評価益が313.7百万マレーシア・リングット減少したことにより相殺されている。

2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの一般管理費は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ778.4百万マレーシア・リングット、率にして12.0%増加し、7,251.0百万マレーシア・リングットとなった。この一般管理費の増加は、主に人件費が425.6百万マレーシア・リングット増加し、管理費及び一般経費が201.8百万マレーシア・リングット増加し、設備費が110.2百万マレーシア・リングット増加したことに加え、マーケティング費用が40.8百万マレーシア・リングット増加したことによる。

当行グループの貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ、純額で72.7百万マレーシア・リングット、率にして7.9%減少し、849.1百万マレーシア・リングットとなった。

当行グループは、2023年6月30日に終了した6カ月間の会計期間に金融投資に対する減損損失引当金の戻入を純額で78.7百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間には純額で78.9百万マレーシア・リングットの繰入を計上している。

B1. 業績評価（続き）**（ ） 前年同期と比較した当期の業績（続き）**

2023年6月30日に終了した6カ月間の前年同期と比較した、2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの税金及びザカート前利益に関する当行グループの事業セグメント別の内容は以下の通りである。

グループ・地域金融サービス（「グループCFS」）

2024年6月30日に終了した会計期間のグループCFSの税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の2,740.2百万マレーシア・リングgitから167.6百万マレーシア・リングgit、率にして6.1%増加し、2,907.8百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は、主に受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が555.2百万マレーシア・リングgit増加し、その他の営業収益が269.1百万マレーシア・リングgit増加したことに加え、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が5.3百万マレーシア・リングgit増加したことによる。一方で、一般管理費が595.4百万マレーシア・リングgit増加し、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で66.1百万マレーシア・リングgit増加したことが主因となり、この増加は相殺されている。

グループ・グローバル・バンキング**a) グループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケット部門**

2024年6月30日に終了した会計期間のグループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケット部門の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の2,712.4百万マレーシア・リングgitから268.9百万マレーシア・リングgit、率にして9.9%増加し、2,981.3百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は、主にその他の営業収益が556.6百万マレーシア・リングgit増加し、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で153.2百万マレーシア・リングgit減少したことに加え、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が2.3百万マレーシア・リングgit増加したことによるものであった。ただし、この増加は、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が202.0百万マレーシア・リングgit減少し、一般管理費が146.5百万マレーシア・リングgit増加したほか、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金が純額で20.7百万マレーシア・リングgitの戻入から146.5百万マレーシア・リングgitの繰入に転じたことにより相殺されている。

b) グループ・投資銀行部門

2024年6月30日に終了した会計期間のグループ・投資銀行部門の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の67.3百万マレーシア・リングgitから130.1百万マレーシア・リングgit増加し、197.4百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は主に、その他の営業収益が185.1百万マレーシア・リングgit増加し、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が16.7百万マレーシア・リングgit増加したことによる。ただし、この増加は、一般管理費が53.5百万マレーシア・リングgit増加し、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金が純額で10.2百万マレーシア・リングgit増加したことのほか、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金が純額で2.1百万マレーシア・リングgitの戻入から、5.7百万マレーシア・リングgitの繰入に転じたことにより相殺されている。

c) グループ・資産運用部門

2024年6月30日に終了した会計期間のグループ・資産運用部門の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した会計期間である前年同期の5.1百万マレーシア・リングgitから5.0百万マレーシア・リングgit減少し、0.1百万マレーシア・リングgitとなった。この減少は、主にその他の営業収益が3.4百万マレーシア・リングgit減少し、一般管理費が1.6百万マレーシア・リングgit増加したことによる。

B1. 業績評価（続き）**（ ） 前年同期と比較した当期の業績（続き）****グループ・保険及びタカフル事業部門**

2024年6月30日に終了した会計期間のグループ・保険及びタカフル事業部門の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の483.4百万マレーシア・リングットから341.8百万マレーシア・リングット、率にして70.7%増加し、825.2百万マレーシア・リングットとなった。この増加は主に、その他の営業収益が420.1百万マレーシア・リングット増加し、保険/タカフル事業に係る損益が435.0百万マレーシア・リングット増加したことに加え、受取利息純額が24.6百万マレーシア・リングット増加し、一般管理費が18.7百万マレーシア・リングット減少したことによる。ただし、これらは保険/タカフル事業による金融投資に係る純損益が525.9百万マレーシア・リングット減少しただけでなく、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金の戻入が純額で26.5百万マレーシア・リングット減少し、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の戻入が純額で4.2百万マレーシア・リングット減少したことにより相殺されている。

（ ） 前年同期と比較した当四半期の業績

2024年6月30日に終了した四半期の当行グループの株主に帰属する税金及びザカート控除後当期利益は2,529.6百万マレーシア・リングットとなり、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ191.1百万マレーシア・リングット、率にして8.2%増加した。

当行グループの2024年6月30日に終了した四半期の受取利息純額及びイスラム金融業務からの収益は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ263.7百万マレーシア・リングット、率にして5.2%増加して5,322.1百万マレーシア・リングットとなった。

2024年6月30日に終了した四半期の当行グループの保険/タカフル事業に係る損益は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ247.6百万マレーシア・リングット増加し、467.7百万マレーシア・リングットとなった。

2024年6月30日に終了した四半期の当行グループのその他の営業収益は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ262.1百万マレーシア・リングット減少し、2,243.7百万マレーシア・リングットとなった。この減少は主に、FVTPL金融負債の再評価に係る未実現時価評価益が647.6百万マレーシア・リングット減少したことのほか、当初認識時にFVTPLに指定された金融資産に関し、2023年6月30日に終了した前年同四半期には未実現時価評価益を157.5百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2024年6月30日に終了した四半期には未実現時価評価損を1.2百万マレーシア・リングット計上したことによるものであった。ただし、この減少は、FVTPL金融投資の再評価に関し、2023年6月30日に終了した前年同四半期には未実現時価評価損を4.9百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2024年6月30日に終了した四半期には未実現時価評価益を291.7百万マレーシア・リングット計上したことに加え、純投資収益が208.9百万マレーシア・リングット増加し、手数料収益が117.8百万マレーシア・リングット増加したことにより軽減されている。

当行グループの2024年6月30日に終了した四半期の一般管理費は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ173.1百万マレーシア・リングット、率にして5.1%増加し、3,593.5百万マレーシア・リングットとなった。この一般管理費の増加は主に、管理費及び一般経費が69.7百万マレーシア・リングット、人件費が45.6百万マレーシア・リングット、設備費が38.7百万マレーシア・リングット、並びにマーケティング費用が19.1百万マレーシア・リングットそれぞれ増加したことによるものであった。

当行グループの2024年6月30日に終了した四半期の貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額は、2023年6月30日に終了した前年同期に比べ180.4百万マレーシア・リングgit、率にして32.1%減少し、381.3百万マレーシア・リングgitとなった。

当行グループは、2023年6月30日に終了した四半期に、金融投資に対する減損損失引当金の戻入を純額で2.9百万マレーシア・リングgit計上したのに対し、2024年6月30日に終了した四半期には純額で8.0百万マレーシア・リングgitの繰入を計上している。

B1. 業績評価（続き）**（ ） 前年同期と比較した当四半期の業績（続き）**

2023年6月30日に終了した前年同期と比較した2024年6月30日に終了した四半期の当行グループの税金及びザカート前利益に関する、当行グループの事業セグメント別の内容は以下の通りである。

グループ・地域金融サービス（「グループCFS」）

2024年6月30日に終了した四半期のグループCFSの税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の1,314.0百万マレーシア・リングットから191.6百万マレーシア・リングット、率にして14.6%増加し、1,505.6百万マレーシア・リングットとなった。この増加は主に、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が227.0百万マレーシア・リングット、その他の営業収益が111.8百万マレーシア・リングット、また関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が4.5百万マレーシア・リングットそれぞれ増加したことによるものであった。ただしこの増加は、一般管理費が121.0百万マレーシア・リングット増加したこと、また貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で30.2百万マレーシア・リングット増加したことによって相殺されている。

グループ・グローバル・バンキング**a) グループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケッツ部門**

2024年6月30日に終了した四半期のグループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケッツ部門の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の1,400.0百万マレーシア・リングットから99.5百万マレーシア・リングット増加し、1,499.5百万マレーシア・リングットとなった。この増加は主に、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で231.3百万マレーシア・リングット減少したこと、その他の営業収益が87.8百万マレーシア・リングット増加したこと、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が12.8百万マレーシア・リングット増加したことに加え、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で6.9百万マレーシア・リングットの繰入から1.3百万マレーシア・リングットの戻入に転じたことによるものであった。一方で、この増加は、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が182.0百万マレーシア・リングット減少したこと及び一般管理費が58.5百万マレーシア・リングット増加したことにより相殺されている。

b) グループ・投資銀行部門

グループ・投資銀行部門の2024年6月30日に終了した四半期の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の13.2百万マレーシア・リングットから66.3百万マレーシア・リングット増加し、79.5百万マレーシア・リングットとなった。この増加は主に、その他の営業収益が101.3百万マレーシア・リングット増加したことによるものであった。ただし、この増加は、一般管理費が18.7百万マレーシア・リングット増加し、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で15.5百万マレーシア・リングット増加したことにより相殺されている。

c) グループ・資産運用部門

グループ・資産運用部門の2024年6月30日に終了した四半期の税金及びザカート前利益は、2023年6月30日に終了した前年同期の4.6百万マレーシア・リングットから4.3百万マレーシア・リングット減少

して、0.3百万マレーシア・リンギットとなった。この減少は主に、その他の営業収益が減少したことによるものであった。

B1. 業績評価（続き）

（ ） 前年同期と比較した当四半期の業績（続き）

グループ・保険及びタカフル事業部門

グループ・保険及びタカフル事業部門の2024年6月30日に終了した四半期の税金及びザカート前収益は、2023年6月30日に終了した前年同期の245.5百万マレーシア・リングットから218.5百万マレーシア・リングット増加し、464.0百万マレーシア・リングットとなった。この増加は主に、保険/タカフル事業の損益が237.6百万マレーシア・リングット増加したこと、受取利息純額が4.0百万マレーシア・リングット増加したことのほか、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で7.3百万マレーシア・リングット減少したことによるものであった。ただしこの利益は、保険/タカフル事業による金融投資に係る純損益が215.0百万マレーシア・リングット減少したことに加え、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で2.7百万マレーシア・リングットの戻入から2.5百万マレーシア・リングットの繰入に転じたことにより相殺されている。

B2. 当四半期実績の前四半期からの変動

2024年6月30日に終了した四半期の株主に帰属する当行グループの税金及びザカート控除後利益は、2024年3月31日に終了した前四半期の2,488.5百万マレーシア・リングットから41.1百万マレーシア・リングット増加し、2,529.6百万マレーシア・リングットとなった。

2024年6月30日に終了した四半期の当行グループの受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益は、2024年3月31日に終了した前四半期の5,244.4百万マレーシア・リングットから77.7百万マレーシア・リングット増加し、5,322.1百万マレーシア・リングットとなった。

2024年6月30日に終了した四半期の保険/タカフル業務に係る損益は、2024年3月31日に終了した前年同四半期の182.1百万マレーシア・リングットから285.6百万マレーシア・リングット増加し、467.7百万マレーシア・リングットの純利益となった。

2024年6月30日に終了した四半期の当行グループのその他の営業収益は、2024年3月31日に終了した前四半期の2,868.3百万マレーシア・リングットから624.6百万マレーシア・リングット減少し、2,243.7百万マレーシア・リングットとなった。この減少は主に、FVTPL金融負債の再評価に係る未実現時価評価益が538.5百万マレーシア・リングット減少し、FVTPL金融投資の再評価に係る未実現時価評価益が469.4百万マレーシア・リングット減少したこと、2024年3月31日に終了した前四半期にはデリバティブに係る実現利得を130.2百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2024年6月30日に終了した四半期にはデリバティブに係る実現損失を113.4百万マレーシア・リングット計上したこと、純投資収益が155.2百万マレーシア・リングット減少したことに加え、当初認識時にFVTPLに指定された金融資産に関し、2024年3月31日に終了した前四半期には未実現時価評価益を136.5百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2024年6月30日に終了した四半期には未実現時価評価損を1.2百万マレーシア・リングット計上したことによるものであった。ただしこの減少は、デリバティブの再評価に係る未実現時価評価損が928.6百万マレーシア・リングット減少したことや、金融投資ポートフォリオからの受取配当金総額が37.1百万マレーシア・リングット増加したことにより軽減されている。

2024年6月30日に終了した四半期の当行グループの一般管理費は、2024年3月31日に終了した前四半期の3,657.5百万マレーシア・リングットから64.0百万マレーシア・リングット減少し、3,593.5百万マレーシア・リングットとなった。この一般管理費の減少は、主に人件費が113.2百万マレーシア・リングット減少したことによるものであったが、この減少は、マーケティング費用が18.5百万マレーシア・リングット、管理費及び一般経

費が16.2百万マレーシア・リングgit、設備費が14.5 百万マレーシア・リングgit増加したことにより相殺されている。

当行グループの貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額は、2024年3月31日に終了した前四半期から86.5百万マレーシア・リングgit、率にして18.5%減少し、381.3百万マレーシア・リングgitとなった。

当行グループの金融投資に対する減損損失引当金繰入額は、2024年3月31日に終了した前四半期から62.9百万マレーシア・リングgit、率にして88.7%減少し、8.0百万マレーシア・リングgitとなった。

B3. 見通し

米国のGDP成長率が1.8%から2.3%(2023年:2.5%)に、中国のGDP成長率が4.8%から5.0%(2023年:5.2%)に改善すると予測されることから、2024年の世界のGDP成長率は3.1%(2023年:3.2%)と前回予想の2.9%から比較的安定して推移すると予想される。堅調な内需と観光業の持続的な伸び、エレクトロニクス関連製品の製造や輸出の回復に支えられ、2024年のASEANの経済成長は4.6%(2023年は4.0%)と堅調に推移すると見込まれる。

マレーシアでは、モノとサービスの輸出の回復、持続的な個人消費、継続的な投資の伸び、観光業の回復により2024年上半年に経済成長率が5.1%に達したことを受け、2024年の経済成長率予測は4.7%から5.2%(2023年:3.6%)に上方修正された。マレーシア中央銀行は、サービス税の引き上げや一部のディーゼル燃料補助金の打ち切りによるインフレ・リスクの高まりを踏まえ、2024年の翌日物政策金利は3.00%を維持すると予想される。

シンガポールのGDP成長率は、2024年には3.0%(2023年は1.1%)と加速が予想される。製造業では、世界的なエレクトロニクス・サイクルの好転を背景に回復が見込まれ、サービス業は貿易関連や旅行分野の回復に下支えされるものと予想される。2024年のヘッドライン・インフレ率は平均2.6%と予測されており、国内のコスト圧力は年間を通じて徐々に緩和されると見込まれる。シンガポール金融管理局は、コア・インフレ圧力を抑制するために、現在の金利政策を維持すると見込まれるものの、今年後半に向けて金融緩和を行う可能性もあると見られる。

インドネシアのGDP成長率は、選挙による追い風と国家戦略プロジェクトの継続により、2024年には5.1%(2023年:5.0%)と比較的安定的な推移が予想される。また、総合インフレ率は2024年に2.8%に鈍化するものと見込まれる。米国の利下げへの期待からルピアが安定していることを背景に、インドネシア中央銀行は、2024年第4四半期に政策金利を25 ベーシス・ポイント引き下げる可能性がある。

メイバンク・グループは、地域の見通しの改善を追い風に、地域でのプレゼンスと広範な顧客基盤を活かして、当行のホームマーケットと地域にわたり、厳選されたビジネスラインで成長を図る所存である。当行グループは、「Humanizing Financial Services」というミッションに沿いつつ、経済価値向上のための戦略的な差別化要因として、ソリューション及びサービスを通じたバリュー・ベースの銀行経営を推進する。適切なリスク管理を継続するにあたっては、盤石な資産の質、健全な流動性及び強固な資本基盤の確保を引き続き最優先課題としている。

あらゆるステージでの顧客のライフスタイルに対応し、既存客との関係を深め、M25+戦略に沿ったアジャイル手法を取り入れることで、新規顧客を獲得するために、総合的かつ地域のデジタル・ビジネス・モデルの展開を加速させる。ビジネスや業務上のニーズに確実に対応できるよう、インフラ、イネーブラー、機能強化に向けた投資を行う予定である。

不測の事態が発生しない限り、当行グループは、2024年度に主要業績評価指標(KPI)である株主資本利益率(ROE)について11%の達成を目標としている。

B4. 利益予測又は利益保証

当行グループ及び当行は、2024年6月30日に終了した中間会計期間に関する利益予測も利益保証も一切行っていない。

B5. 税金及びザカート

2024年6月30日に終了した中間会計期間における税金費用は以下の通りである。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
マレーシア法人税	735,254	882,970	1,448,700	1,341,146
外国法人税	214,411	157,800	341,036	372,416
減算：二重課税控除	(78,283)	(66,157)	(168,456)	(157,099)
	<u>871,382</u>	<u>974,613</u>	<u>1,621,280</u>	<u>1,556,463</u>
前期に関する過少/(超過)引当：				
マレーシア法人税	6	106	6	106
外国法人税	(24)	12,763	(646)	12,522
	<u>871,364</u>	<u>987,482</u>	<u>1,620,640</u>	<u>1,569,091</u>
繰延税金				
- 一時差異の当期発生及び解消関連	(94,036)	(37,343)	(19,682)	84,001
当期税金費用	777,328	950,139	1,600,958	1,653,092
ザカート	15,103	22,205	37,836	42,505
	<u>792,431</u>	<u>972,344</u>	<u>1,638,794</u>	<u>1,695,597</u>

2024年6月30日に終了した会計期間の当行グループの実効税率は、他の法域の税率が低かったことや課税対象外の特定の収益の影響により法定税率を下回った。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2023年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
マレーシア法人税	359,438	496,485	742,753	722,764
外国法人税	90,122	67,624	181,776	159,937
減算：二重課税控除	(78,283)	(66,157)	(168,456)	(157,099)
	<u>371,277</u>	<u>497,952</u>	<u>756,073</u>	<u>725,602</u>
繰延税金				
- 一時差異の発生及び解消関連	(15,382)	(29,926)	48,951	69,996
当期税金費用	355,895	468,026	805,024	795,598
ザカート	(353)	-	(282)	-
	<u>355,542</u>	<u>468,026</u>	<u>804,742</u>	<u>795,598</u>

2024年6月30日に終了した会計期間の当行の実効税率は、他の法域の税率が低かったことや課税対象外の特定の収益の影響により法定税率を下回った。

当行グループ及び当行の国内法人税は、当期の課税所得の見積額に対する、マレーシアの法定税率である24%に基づいて算定されている。他の法域の海外事業体の税金額は法域ごとの実勢税率で算定される。

B6. 発表されたが完了していないコーポレートプロポーザルの状況

2024年6月30日に終了した中間会計期間には、発表されたが完了していないコーポレートプロポーザルはない。

B7. コーポレートプロポーザルにより調達した資金の使用状況

借入、劣後債務及び資本性証券の発行による資金は、予定通り、運転資本、一般的な銀行業務目的及びその他の企業目的のために使用されている。

B8. 顧客預金、顧客の投資口座、金融機関預り金及び負債証券

注記A14、A15、A16、A17及びA40gを参照のこと。

B9. デリバティブ金融商品

注記A36を参照のこと。

B10. 重要な訴訟の帰趨

2024年6月30日に終了した中間会計期間には、重要な訴訟はない。

B11. 配当金

2024年12月31日に終了する会計年度に係る第1回シングルTier中間現金配当として、普通株式一株当たり29.0マレーシア・セン（2023年6月30日：29.0マレーシア・セン）が、取締役会によって宣言された。未払配当金は3,499,416,136マレーシア・リングット（2024年6月30日現在の発行済普通株式12,066,952,192株に基づく）である。

ブルサ・マレーシア証券取引所の主要上場要件第8.26項に準拠して、中間配当は配当宣言日から3カ月以内に支払われる。

権利確定日は当行により後日公表される予定である。

B12. 一株当たり利益（「EPS」）

基本EPS

当行グループの基本EPSは、当行株主に帰属する当会計期間の純利益を当会計期間の加重平均発行済普通株式数で除して計算されている。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2023年 6月30日終了
当行株主に帰属する当会計期間 の純利益（千マレーシア・リン ギット）	<u>2,529,642</u>	<u>2,338,555</u>	<u>5,018,114</u>	<u>4,603,960</u>
加重平均発行済普通株式数（千 株）	<u>12,066,952</u>	<u>12,054,127</u>	<u>12,065,833</u>	<u>12,054,127</u>
基本一株当たり利益 （マレーシア・セン）	<u>20.96</u>	<u>19.40</u>	<u>41.59</u>	<u>38.19</u>

希薄化後EPS

希薄化潜在的普通株式が存在しないため、当行グループの当会計期間及び前会計期間における普通株式一株当たり利益の希薄化はない。

取締役会の命令による。

ヴァン・マルティミン・ヴァン・ムハンマド

LS0009924

カンパニーセクレタリー

2024年 8 月28日

2【その他】

(1) 訴訟及び規制手続

当該半期中において、2024年6月27日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。

(2) 後発事象

該当事項なし。

3【MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違】

本書記載の中間財務書類は、マレーシア財務報告基準（MFRS）及び国際財務報告基準（IFRS）に基づいて作成されている。MFRS及びIFRSと、日本で一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「日本基準」という。）は、一部の点で相違する。主な相違点の要約は下記の通りである。

項目	マレーシア財務報告基準（MFRS） 及び国際財務報告基準（IFRS）	日本基準 （日本で一般に公正妥当と 認められる会計原則）
(1) 表示が求められる会計期間	財務諸表で報告されるすべての金額について、最低過去1会計期間分の比較情報を開示しなければならない。	前連結会計年度及び当連結会計年度の財務諸表を比較のため併記する。
(2) 財政状態計算書（貸借対照表）と包括利益計算書（損益計算書）の様式	<p>下記の財務諸表(注1、2)の作成を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財政状態計算書 ・ 包括利益計算書（1計算書方式）（注3）、又は損益計算書とその他の包括利益計算書を別個に作成（2計算書方式）（注4） ・ 持分変動計算書 ・ キャッシュ・フロー計算書 ・ 会計方針及び注記 <p>(注1)各計算書の名称については他のものを使用することも可 (注2)会計方針を遡及適用した場合、財務諸表の修正再表示を行った場合、又は財務諸表の組替えを行った場合には、上記財務諸表に加えて、比較のため、開示される最も古い比較年度の期首財政状態計算書の作成も求められる (注3)純損益及びその他の包括利益計算書（1計算書方式）をいう (注4)1計算書方式と2計算書方式のいずれでも可</p>	<p>下記の財務諸表(注1)の作成を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連結貸借対照表 ・ 連結損益及び包括利益計算書（1計算書方式）（注2）、又は連結損益計算書と連結包括利益計算書を別個に作成（2計算書方式）（注3） ・ 連結株主資本等変動計算書 ・ 連結キャッシュ・フロー計算書 ・ 連結附属明細表 <p>(注1)会計方針を遡及適用した場合、財務諸表の修正再表示を行った場合、又は財務諸表の組替えを行った場合でも、開示される最も古い比較年度の期首貸借対照表の追加作成は不要 (注2)1計算書方式の様式については連結財務諸表規則ガイドラインの別紙を参照 (注3)1計算書方式と2計算書方式のいずれでも可</p>
(3) 特別（異常）損益の表示	収益又は費用のいかなる項目も、特別項目として、包括利益計算書若しくは損益計算書（表示されている場合）又は注記のいずれにも表示してはならない。	特別損益に属するものはその内容を示す名称を付した科目をもって表示する。

(4) 連結の範囲	<p>連結の対象範囲は適用される支配の概念による。</p> <p>投資者は、投資者が次の各要素をすべて有している場合にのみ、投資先を支配している。</p> <p>(a)投資先に対するパワー (b)投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利 (c)投資者のリターンの額に影響を及ぼすように投資先に対するパワーを用いる能力</p> <p>支配の判定に際し、投資者は自らの潜在的議決権と他の者が保有している潜在的議決権とを考慮して、自らがパワーを有しているかどうかを決定する。</p> <p>投資者は、投資先の議決権の過半数を有していなくても、パワーを有するに十分な権利（いわゆる「事実上の支配」(de facto control)）を有する可能性がある。</p>	<p>連結の対象範囲は適用される支配力の概念による。</p> <p>親会社が、他の企業の財務及び営業又は事業の方針を決定する機関（意思決定機関）を支配している場合、当該他の企業に対する支配が存在する。</p> <p>日本基準には、支配の有無の判断にあたり、潜在的議決権の影響や、意思決定権の行使が本人と代理人のいずれの立場として行われているか等を考慮することを明示的に求める規定は存在しない。</p> <p>議決権の過半数を有していなくても、当該他の企業の取締役会の構成、資金調達の状況及び当該他の企業の方針の決定を支配する契約の存在等を考慮した上で、緊密な関係があることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者及び自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者が所有している議決権とを合わせて支配の有無の判断を行うことを求める規定が存在する。</p>
(5) 連結の範囲（例外規定）	<p>すべての子会社を連結することを要するが、投資企業については以下の例外がある。</p> <p>一定の条件を満たす企業は投資企業に該当し、子会社を連結することが禁止され、子会社に対する投資をMFRS第9号にしたがって純損益を通じて公正価値で測定しなければならない。</p> <p>ただし、投資企業の投資活動に関連するサービスを提供する子会社は連結しなければならない。</p> <p>投資企業の親会社自身が投資企業でない場合、当該親会社はその連結財務諸表において当該投資企業の会計処理を引き継ぐことができない。</p>	<p>以下に該当する子会社は連結の範囲に含めないものとされる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支配が一時的であると認められる企業 ・ 連結の範囲に含めることにより利害関係人の判断を著しく誤らせるおそれがあると認められる企業
(6) 特別目的事業体及びストラクチャード・エンティティー	<p>投資者が支配しているストラクチャード・エンティティーは連結しなければならない。</p>	<p>一定の条件を満たす一定の特別目的会社は子会社に該当しないものと推定する。投資事業組合の連結の範囲は、基本的に業務執行権限の有無に基づいて判断される。</p>

(7) 共同支配の取決め	<p>共同支配事業(joint operation)に該当する共同支配の取決め(joint arrangement)の場合、共同支配事業者は共同支配事業における自らの資産、負債、収益及び費用並びに/又は共同支配事業における共同支配に係る資産、負債、収益及び費用の持分相当額を認識する。</p> <p>共同支配企業(joint venture)の場合、持分法が適用される。</p>	<p>被共同支配企業の会計処理には持分法を適用する。</p>
(8) 企業結合の会計処理	<p>取得法(acquisition method)を適用して企業結合を会計処理する。</p> <p>MFRS第3号は、共同支配企業(joint venture)の設立及び共通支配下の企業又は事業の統合等には適用されない。</p>	<p>共同支配企業の形成及び共通支配下の取引以外の企業結合には、パーチェス法が適用される。</p>
(9) のれんの当初認識と非支配持分の測定方法	<p>企業結合ごとに、非支配持分の測定方法について、取得企業が以下のいずれかを選択できる。</p> <p>1)非支配持分も含めた被取得企業全体を公正価値で測定し、のれんは非支配持分に帰属する部分も含めて認識する方法(いわゆる全部のれんアプローチ)。</p> <p>2)非支配持分を被取得企業の識別可能純資産の公正価値に対する取得企業の持分相当額によって測定し、のれんは取得企業の持分相当額についてのみ認識する方法(いわゆる購入のれんアプローチ)。</p>	<p>のれんは、被取得企業又は取得した事業の取得原価のうち、取得した資産及び引き受けた負債に配分された純額を超過する額として算定される(のれんの算定に認められているのは、購入のれんアプローチのみ)。</p> <p>子会社の資産及び負債のすべてを支配獲得日の時価により評価する(いわゆる全面時価評価法)。</p> <p>* IFRSで選択できるような、非支配持分自体を支配獲得日の時価で評価する会計処理は認められていない。</p>
(10) のれんの取扱い	<p>規則的な償却は行わず、減損の兆候が無くても各報告期間において、さらに減損の兆候がある場合には追加で、減損テストに付される。</p>	<p>原則としてその計上後20年以内に、定額法その他合理的な方法により償却しなければならない。ただし、のれんの金額に重要性が乏しい場合には、当該のれんが生じた事業年度の費用として処理することができる。</p> <p>のれんに減損の兆候がある場合には、減損損失を認識するかどうか判定する。</p>

(11) 有形固定資産 解体及び除却費用並 びに原状回復費用等	<p>MFRS第116号に従い、引当金の認識要件を満たす解体及び除却費用並びに原状回復費用等は、有形固定資産の取得原価に含める。MFRS第137号の引当金には、法的債務及び推定的債務が含まれる。</p> <p>割引率の事後的な変更についても引当金を再測定し、（原価モデルの場合には）取得原価に加減する。</p> <p>割引の定期的な振戻しに関連する費用は、金融費用として費用計上する。</p> <p>日本基準にある敷金に関する例外処理は、MFRSでは認められない。</p>	<p>資産除去債務計上額に関連する有形固定資産の帳簿価額に加える。資産除去債務は、有形固定資産の除去に関して法令又は契約で要求される法律上の義務及びそれに準ずるものを計上する。</p> <p>資産除去債務の割引率は負債計上時に決定し、通常はその後の変更は行わない（ただし、将来のキャッシュ・フローの見積額が増加した場合は、その時点の割引率に変更し、減少した場合は負債計上時の割引率を用いる。）。</p> <p>割引の振戻しに伴う時の経過による資産除去債務の調整額は、損益計算書上、当該資産除去債務に関連する有形固定資産の減価償却費と同じ区分に含めて計上する。</p> <p>敷金が資産計上されている場合、簡便な評価方法で、敷金の回収が見込めないと認められる金額を合理的に見積り、当期に配分される金額を費用に計上することができる。</p>
(12) 固定資産の事後測定	<p>原価モデル又は再評価モデルのどちらかを会計方針として選択し、同一種類のすべての有形固定資産に適用しなければならない。</p> <p>再評価モデルを選択した場合、帳簿価額が報告期間の期末日における公正価値と大きく相違しないよう、再評価を定期的の実施しなければならない。</p>	<p>取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額で計上される。（再評価は認められていない。）</p>
(13) 投資不動産 当初認識後の測定	<p>原価モデル又は公正価値モデルの選択が可能である。当該方針はあらゆる投資不動産に対して適用される。</p>	<p>（注記においてのみ開示される。特に明示された基準はない。）原価モデルのみ利用可能。</p>
(14) 投資不動産 公正価値モデルでの測定	<p>公正価値モデルを選択する企業は、公正価値が信頼性をもって測定できない例外的な場合を除き、すべての投資不動産を公正価値で評価しなければならない。</p>	<p>該当する基準はない。</p>
(15) 減損レビュー・プロセス （非金融資産）	<p>1段階アプローチ 減損の兆候が存在する場合に、資産の帳簿価額がその回収可能価額を上回る金額を減損損失として算定する。</p> <p>回収可能価額は処分費用控除後の公正価値と使用価値のいずれが高い金額となる。</p>	<p>2段階アプローチ 最初に回収可能性テスト（資産の帳簿価額を、資産の使用及び最終的処分を通じて発生する割引前将来キャッシュ・フローの総額と比較する。）を行う。その結果、資産の帳簿価額が割引前キャッシュ・フローの総額よりも大きい場合、回収不能と判断された場合、資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額するように減損損失を認識する。</p>

(16) 減損損失の戻入れ（非金融資産）	のれんについては減損損失の戻入れは禁止されるが、他の資産については、毎報告期間末に、過去の期間に認識された減損損失がもはや存在しない又は減少している兆候があるのかどうかについて検討しなければならない。かかる兆候が存在する場合は、過去の期間に認識された減損損失を戻し入れる。ただし、過年度において当該資産について減損損失が認識されていなかったとした場合の帳簿価額（償却分控除後）を超えないものとする。	あらゆる資産について禁止される。
(17) 当初測定（初日利得）	金融資産及び負債が活発な市場で取引されておらず、価格評価モデルへの入力値が市場において観察できない場合、当初認識時に純利得を認識することはできず、かかる利得は繰り延べられる。	初日利得の測定に関する具体的規定が存在しないため、非上場デリバティブについて、合理的に算定された時価が評価額として使用され、結果的に初日利得が計上されうる。
(18) 公正価値測定の範囲	公表価格がなく公正価値が信頼性をもって測定できない場合に関するMFRS第139号における公正価値測定の例外規定は廃止された。すべての場合において、必ず公正価値で測定する必要がある。	企業会計基準第30号「時価の算定に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」は、IFRS第13号と整合的な内容となっているが、適用範囲を金融商品及びトレーディング目的で保有する棚卸資産とし、これまで行われてきた実務等に配慮し、財務諸表間の比較可能性を大きく損なわせない範囲で、個別項目に対するその他の取扱いを定めている。主な項目は、市場価格のない株式等について、従来の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づき時価評価は行わず、取得原価をもって貸借対照表価額とする取扱いや、投資信託について、市場における取引価格が存在せず解約等に重要な制限がある場合に一定の要件を満たせば基準価格を時価とみなすことができる取扱い等がある。
(19) 金融資産の認識の中止	リスク経済価値アプローチに基づき、金融資産の認識を中止する。 金融資産の所有に係るリスクと経済価値のほとんどすべてを移転したわけでも、ほとんどすべてを保持しているわけでもない場合は、「支配」の有無を検討する。引続き支配を保持している場合は、継続的関与の範囲内で認識を継続する。	財務構成要素アプローチに基づき、金融資産の消滅を認識する。

<p>(20) 金融資産の区分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負債性金融商品(債券・債権等) 「事業モデル・テスト」及び「契約上のキャッシュ・フローの特性テスト」に従い、以下の3つに区分される。 ・ 償却原価 契約上のキャッシュ・フローの回収を目的とする事業モデルにより当該金融資産が保有され、かつ、「契約上のキャッシュ・フローの特性テスト」を満たすもの ・ その他の包括利益を通じて公正価値で測定(FVOCI) (リサイクルあり) 契約上のキャッシュ・フローの回収と売却の両方を目的とする事業モデルにより当該金融資産が保有され、かつ、「契約上のキャッシュ・フローの特性テスト」を満たすもの ・ 純損益を通じて公正価値で測定(FVPL) 上記のいずれにも該当しないもの 償却原価又はFVOCIに分類可能な場合であっても、当初認識時にFVPLに分類できる。 ・ 資本性金融商品 (株式等) トレーディング目的の保有ではなく、当初認識時に企業が指定した場合のみ、その他の包括利益を通じて公正価値で測定(FVOCI)(リサイクルなし)される。上記指定が行われない金融商品は、以後FVPLで測定される。 	<p>有価証券については以下の通り区分される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売買目的有価証券 ・ 満期保有目的の債券 ・ 子会社株式及び関連会社株式 ・ その他有価証券
<p>(21) 売却可能投資 / 有価証券の事後測定</p>	<p>「売却可能金融投資」の区分は廃止された。当初認識時にFVOCIと指定された適格な資本性金融商品については、受取配当金のみ純損益に計上される。それ以外の変動(為替レートの変動を含む。)はすべてその他の包括利益に計上され、その後の純損益への振替は行われない。</p>	<p>時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は税効果を考慮のうえ、以下のいずれかの方法により処理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合計額を直接純資産の部に計上 ・ 時価が取得原価を上回る銘柄に係る評価差額は純資産の部に計上、時価が取得原価を下回る銘柄に係る評価差額は当期の損失として処理 <p>時価が著しく下落し、かつ、回復可能性が認められない場合又は実質価額が著しく低下した場合には、減損損失を認識し、帳簿価額と時価又は実質価額の差額を純損益に振り替える。減損の戻入は禁止される。</p>

(22) 償却原価法と実効金利法	<p>金融資産又は金融負債の償却原価の計算は実効金利法による。</p> <p>実効金利には、実効金利の不可分の一部である契約当事者間で授受されるすべての手数料、取引費用、並びにその他のプレミアム及びディスカウントを考慮する。</p>	<p>償却原価法は原則として利息法によるが、継続適用を条件として、簡便法として定額法を採用することも認められる。</p> <p>満期保有目的の債券は、金利調整差額のみを対象とする償却原価法を適用する。</p>
(23) 減損(有価証券)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負債性金融商品の場合 購入又は組成した信用減損資産(不良債権等)を除き、損失引当金の認識規定の対象資産(償却原価で測定する負債性金融商品を含む。)は、すべて12ヶ月予想信用損失(ECL: Expected Credit Losses)が引き当てられる(ステージ1)。 当初認識後に信用リスクの著しい増加がある場合には、引当額が12ヶ月ECLから全期間ECLに切り替わる(ステージ2)。 (利息収益の認識) 減損の客観的な証拠が生じるまでは、利息収益は、帳簿価額総額に実効金利(EIR)を適用して算定される。減損の客観的な証拠がある場合(ステージ3)には、帳簿価額純額(すなわち、減損引当額を控除した後の帳簿価額の総額)にEIRを適用して算定される。 ・ 資本性金融商品の場合 非デリバティブ資本性金融商品は、すべてFVPL又はFVOCI(リサイクルなし)で測定されるため、減損という手続自体がなくなっている(公正価値測定が用いられる。) 	<p>時価のある有価証券について、時価が著しく下落したときは、回復する見込みがあると認められる場合を除き、時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は当期の損失として処理する。</p> <p>市場価格のない株式等について、実質価額が著しく低下した場合には、相当の減額を行い、評価差額は当期の損失として処理する。</p>
(24) 貸出金及びその他の債権に対する減損引当金	<p>以下の金融商品については、以下のとおり、簡便法の適用が強制又は会計方針の選択により認められる。なお、簡便法の適用とは、常に全期間ECLで測定することを意味する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重要な財務要素を含まない営業債権又は契約資産...簡便法の適用が強制 ・ 重要な財務要素を含む営業債権又は契約資産、及びリース債権(1年超を含む。)であって、会計方針として全期間ECLでの測定が選択されたもの...会計方針の選択により、簡便法を適用 	<p>区分に応じ、債権の貸倒見積高を以下の通り算定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般債権：過去の貸倒実績率等、合理的な基準により算定 ・ 貸倒懸念債権：債権の状況に応じ、次のいずれかの方法を継続適用する。 債権額から担保の処分見込額を減額し、その残額について債務者の財政状態及び経営成績を考慮して貸倒見積高を算定する方法 将来キャッシュ・フローの現在価値と債権の帳簿価額との差額を貸倒見積高とする方法 ・ 破産更生債権等：債権額から担保の処分見込額を減額し、その残額を貸倒見積高とする。
(25) 金融資産減損の戻入れ	<p>負債性金融商品については、過年度に損失引当金が計上されたが、当初認識後に信用度が改善して信用リスクの著しい増大がない場合、戻し入れなければならない。</p>	<p>売買目的有価証券は、減損後引続き時価評価されるが、満期保有目的の債券及びその他有価証券について減損の戻し入れは行われない。</p>

(26) 外貨建金融商品	外貨建の貨幣性資産及び負債に係る為替レートの変動による利得又は損失は、純損益に計上しなければならない。FVOCIに分類された外貨建資本性金融商品に係る為替変動はOCIで認識する。	外貨建その他有価証券について、原則として帳簿価額の変動のすべてが純資産の部に計上されるが、為替要因に基づく変動を区分し、純損益に計上することもできる。
(27) 金融負債の評価	<p>純損益を通じて公正価値で評価される金融負債等を除き、実効金利法を用いた償却原価で測定しなければならない。</p> <p>公正価値で測定される金融負債については、当該負債の信用リスクの変動に起因する公正価値の変動の金額をその他の包括利益において認識し、計上しなければならない。</p> <p>当該負債の公正価値の変動の残りの金額は、純損益に計上しなければならない。</p>	債務額をもって貸借対照表価額とする。ただし、収入に基づく金額と債務額とが異なる場合には、償却原価法で測定しなければならない。
(28) 金融負債と資本の区分	MFRS第132号にて、金融負債と資本の区分に関する包括的な規定が設けられており、金融商品の契約の実質並びに金融負債及び資本の定義に基づき区分しなければならない。	金融負債と資本の区分に関する包括的な規定は存在しない。
(29) 組込デリバティブの会計処理	<p>組込デリバティブは以下のすべての条件を満たしたとき、主契約との区分処理が必要となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 組込デリバティブの経済的特徴及びリスクが主契約のそれらと密接に関連していない。 組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品ならばデリバティブの要件を充足する。 デリバティブが組み込まれた複合(合成)金融商品が、公正価値で測定され公正価値の変動を純損益に認識するものではない。 	<p>次のすべての要件を満たした場合、区分処理が必要となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 組込デリバティブのリスクが現物の金融資産又は金融負債に及ぶ可能性があること 組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品が、デリバティブの特徴を満たすこと 時価の変動による評価差額が当期の損益に反映されないこと <p>ただし、管理上組込デリバティブが区分され、一定要件を満たす場合、区分処理を行うことができる。</p>
(30) ヘッジ会計の手法	<p>次の3種類のヘッジ会計が認められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公正価値ヘッジ:ヘッジ対象に関連する特定のリスクに係る公正価値の変動及びヘッジ手段の公正価値の変動はともに純損益に計上する。 キャッシュ・フロー・ヘッジ:ヘッジ手段の公正価値の変動のうち、有効部分をその他の包括利益に計上する。 在外営業活動体に対する純投資のヘッジ:キャッシュ・フロー・ヘッジと同様の方法で会計処理される。 	原則として、ヘッジ手段に係る損益又は評価差額を、税効果を考慮のうえ、純資産の部において繰り延べる。ただし、時価ヘッジ(ヘッジ対象に係る相場変動等を損益に反映させるもの)も認められる。

(31) ヘッジ非有効部分の処理	ヘッジ手段に係る利得又は損失のうち非有効部分は、純損益として認識しなければならない。(キャッシュ・フロー・ヘッジの場合、公正価値の変動に対するヘッジ有効部分のみがその他の包括利益で認識される。)	ヘッジ全体が有効と判定され、ヘッジ会計の要件が満たされている場合には、ヘッジ手段に生じた損益のうち結果的に非有効となった部分についても繰延処理することができる。非有効部分を特定し、合理的に区分できる場合には、当期の損益に計上することができる。
(32) 金利スワップの特例処理	該当する基準はなく、金利スワップに係る特例処理は認められない。	一定の条件を満たす場合には、金利スワップを時価評価せず、金利スワップに係る利息を直接、金融資産・負債に係る利息に加減して処理することが認められる。
(33) 未払有給休暇	累積的性格を有するものについて、計上することが求められる。	該当する基準はない。
(34) リース	MFRS第16号「リース」に基づき、借手はリースをファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分せず、単一の使用权モデルに基づいて、原則として、すべてのリースについて使用权資産とリース負債を財政状態計算書で認識(オンバランス)し、以降、使用权資産は減価償却され、リース負債に係る支払利息は実効金利法を用いて損益計算書に認識される。また、使用权資産については、MFRS第136号「資産の減損」を適用して、使用权資産が減損しているかどうかを判定する。例外として、一定の短期リース及び少額資産のリースについては、免除規定(オフバランス)を選択できる。	日本では、借手はリースをファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分する。ファイナンス・リース取引とは、解約不能かつフルペイアウトの要件を満たすものをいい、ファイナンス・リース取引に該当するかどうかについてはその経済的実質に基づいて判断すべきものであるが、解約不能リース期間が、リース物件の経済的耐用年数の概ね75%以上又は解約不能のリース期間中のリース料総額の現在価値が、リース物件を借手が現金で購入するものと仮定した場合の合理的見積金額の概ね90%以上のいずれかに該当する場合は、ファイナンス・リースと判定され、通常の売買取引に係る方法に準じて、リース物件及びこれに係る債務をリース資産及びリース債務として借手の財務諸表に計上する。ただし、少額(リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース)又は短期(1年以内)のファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行うことができる。 また、オペレーティング・リース取引とは、ファイナンス・リース取引以外のリース取引をいう。オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行う。
(35) 確定給付制度 - 確定給付制度債務の期間配分方法	原則として予測単位積増方式(発生給付評価方式)を用いる。 ただし、後期の年度の勤務が初期の年度より著しく高い水準の給付を生じさせる場合、定額法を用いる。	次のいずれかの方法の選択適用 ・ 期間定額基準 ・ 給付算定式基準(当該制度の給付算定式に従って各勤務期間に帰属させた給付見込額を、各期の発生額とする。)

(36) 確定給付制度 - 年金資産	<p>積立超過である場合には、確定給付資産が以下の金額の合計を超えないように制限される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未認識数理計算上の差損の純額及び過去勤務費用 ・ 制度からの返還又は制度への将来の掛金減少という形で利用可能な経済的便益の現在価値(資産上限額) 	<p>年金資産の額が退職給付債務を超える場合、当該超過額を資産として計上する(ただし、個別財務諸表に関しては「退職給付に関する会計基準」第39項(1)において別段の定めが設けられている。)</p>
(37) 確定給付制度 - 数理計算上の差異	<p>企業は、確定給付負債(資産)の純額を財政状態計算書に認識しなければならない。</p> <p>数理計算上の差異を含む確定給付負債(資産)の純額の再測定はその他の包括利益で認識される。</p> <p>(その他の包括利益で認識された確定給付負債(資産)の純額の再測定は、事後的に純損益に振り替えてはならない。)</p>	<p>数理計算上の差異は、原則として各期の発生額について、平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を每期費用処理する。</p> <p>また、当期に発生した未認識数理計算上の差異は税効果を調整の上、その他の包括利益として純資産の部に計上する。</p> <p>その他の包括利益累計額に計上されている未認識数理計算上の差異のうち、当期に損益に再分類された部分については、その他の包括利益の調整(組替調整)を行う。</p> <p>未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異の費用処理には平均残存勤務期間以内の一定の年数のほか一定割合を用いることができる。また、数理計算上の差異の償却は翌期から行うことができる。</p> <p>過去勤務費用と数理計算上の差異の償却年数はそれぞれ別個に設定することができる。</p>
(38) 保険契約	<p>MFRS第17号は、以下のものに適用しなければならない。</p> <p>(a) 当該企業が発行する保険契約(再保険契約を含む)</p> <p>(b) 当該企業が保有する再保険契約</p> <p>(c) 当該企業が発行する裁量権付有配当投資契約(企業が保険契約も発行する場合)</p> <p>MFRS第17号における「保険契約」とは、「一方の当事者(発行者)が、他方の当事者(保険契約者)から、特定の不確実な将来事象(保険事故)が保険契約者に不利益を与えた場合に保険契約者に補償を行うことを同意することにより、重大な保険リスクを引き受ける契約」と定義されている。</p>	<p>日本においては、MFRS第17号のような「保険契約」の定義はないが、保険業者が「保険契約」として当局の許認可を受けた契約は「保険契約」とされている。</p>

<p>(39) 保険契約における保険契約の測定</p>	<p>MFRS第17号では、一般測定モデル、保険料配分アプローチ及び変動手数料アプローチの3つの測定アプローチに基づいた単一の評価原則を導入している。</p> <p>(a) 一般測定モデル</p> <p>MFRS第17号では、保険契約の評価に関する一般的なアプローチを定めており、当初認識時に、保険契約グループを下記の合計額で測定しなければならない。</p> <p>() 履行キャッシュ・フロー（以下で構成される）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来キャッシュ・フローの見積り ・貨幣の時間価値及び将来キャッシュ・フローに係る金融リスク（当該金融リスクが将来キャッシュ・フローの見積りに反映されていない範囲で）を反映するための調整 ・非金融リスクに係るリスク調整 <p>() 契約上のサービス・マージン</p> <p>(b) 保険料配分アプローチ</p> <p>グループの契約開始時において、下記のいずれかに該当する場合に、かつ、その場合にのみ、保険契約グループの測定を単純化することができる。</p> <p>() 単純化による当該グループの残存カバーに係る負債の測定が、一般アプローチにおける要求事項を適用した場合の測定と重要性がある差異がないと企業が合理的に予想している場合、又は</p> <p>() 当該グループの中の各契約のカバー期間が1年以内である場合</p> <p>(c) 変動手数料アプローチ</p> <p>一般測定モデルに一定の調整を加えたアプローチであり、直接連動有配当保険契約に関して適用される。</p>	<p>日本においては、このようなアプローチでの概念を扱った基準はなく、保険契約は保険業法に基づき、保険料及び責任準備金の算出方法書に記載された方法に従って計算し、積み立てられている。</p>
-----------------------------	--	---

第7【外国為替相場の推移】

財務書類の表示に用いられた通貨（マレーシア・リングgit）と本邦通貨との間の為替相場が国内において時事に関する事項を掲載する2以上の日刊新聞にて当該半期中において掲載されているため、本項の記載は省略する。

第8【提出会社の参考情報】

2024年1月1日以降、本半期報告書提出日までの間に、当行は下記の書類を関東財務局長に提出した。

- (1) 発行登録書(募集)及び添付書類(2024年6月7日提出)
- (2) 発行登録書(売出)及び添付書類(2024年6月7日提出)
- (3) 上記(1)の発行登録書(募集)の訂正発行登録書(2024年6月10日提出)
- (4) 上記(2)の発行登録書(売出)の訂正発行登録書(2024年6月10日提出)
- (5) 有価証券報告書及び添付書類(2024年6月27日提出)

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

第1【保証会社情報】

該当事項なし。

第2【保証会社以外の会社の情報】

該当事項なし。

第3【指数等の情報】

該当事項なし。